

某住宅新築工事

設計者：玉井 正博

<p>8章 コンクリート ブロック ALC 押出成形セメント板</p> <p>○補強 コンクリート ブロック造</p> <p>・帳壁の高さ</p> <p>○配筋</p> <p>・ALCパネル</p> <p>・取付種別</p> <p>・PCパネル</p> <p>・サイディング</p> <p>9章防水工事</p> <p>○アスファルト 防水</p> <p>○断熱材</p> <p>○塗膜防水</p> <p>・シート防水</p> <p>・ステンレス 防水</p> <p>○シーリング</p> <p>10章石工事</p> <p>・一般事項</p> <p>○石の種類</p>	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>C種</td> <td>・100 ○120 ・150</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	種別	厚さ (mm)	備考		C種	・100 ○120 ・150		<p>○石の種類</p> <p>11章 タイル工事</p> <p>○陶磁器質 タイル貼</p> <p>○工法の種類</p> <p>○外装タイル ・内装タイル</p> <p>12章木工事</p> <p>・一般事項</p> <p>・部材寸法</p> <p>○化粧張 造作用 集材材</p> <p>○造作用 集材材</p> <p>○和室回り</p> <p>○その他</p> <p>○防蟻処理</p> <p>○防腐処理</p>	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類・名称・品番</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td></td> <td>詳細は外部仕上表参照</td> <td>※ 外部は乾式工法を原則の納まりとする。</td> </tr> </table>	施工箇所	種類・名称・品番	工法		詳細は外部仕上表参照	※ 外部は乾式工法を原則の納まりとする。	<p>13章屋根及び とい工事</p> <p>・一般事項</p> <p>・長尺金属 板葺</p> <p>・折板葺</p> <p>・波形石綿 スレート葺</p> <p>○とい</p> <p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<p>※ 1. 屋根金属板工事は原則として、メーカーの屋根葺工法に応じた専門業者の責任施工とする。</p> <p>※ 2. 屋根及びといは、取合い部を含め漏水が無い事。 また屋根材は、所定の耐風圧性を有し有害な振動が無い事。</p> <p>・ 1. 材種 (・片面着色亜鉛鉄板 ・ガルバリウム鋼板 ・サビナシルーフ ・ステンレス ・銅板)</p> <p>・ 2. 材種の特記 (・SR-SZ ・SR-SUS ・SUS304:2D ・SUS316:2D)</p> <p>・ 3. 板厚 (・0.30mm ・0.35mm ※0.40mm ・0.60mm)</p> <p>・ 4. 屋根葺形式 (・心木なし瓦葺葺 ・一文字葺 ・段葺 ・横葺 ・菱葺 ・竖はぜ葺 ・シーム溶接工法)</p> <p>・ 1. 材種 (※片面着色亜鉛鉄板 ・両面着色亜鉛鉄板 ・ガルバリウム鋼板)</p> <p>・ 2. 山高 (・73mm ・85mm ・150 ・170mm)</p> <p>・ 3. 山ピッチ (・200 ・250 ・300 ・450)</p> <p>・ 4. 板厚 (・0.60mm ※0.80mm ・1.00mm ・1.20mm ・1.60mm)</p> <p>・ 5. 屋根葺形式 (・重ね型 ・はぜ締め型) タイプフレームに固定し緊結ボルト間隔@600mm以下</p> <p>・ 6. 軒先見切面戸 (※有り ・無) 軒先フレーム (※有り ・無)</p> <p>・ 1. 種別 屋根 (・中波 ・大波 ・リブ波)</p> <p>・ 2. 種別 壁 (・小波 ・中波 ・大波 ・リブ波)</p> <p>・ 3. 役物 (※有り ・無)</p> <p>⊗ 1. 縦種材種 ※硬質塩化ビニル管 (※VP ・VU)</p> <p>○ 2. 硬質塩化ビニル軒種 (・P型 ・V型 ・F型) ⊗ SUS製：外部仕上表参照</p> <p>・ 3. 材種 ・硬質塩化ビニル ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管</p> <p>○ 4. 径 (・75 ⊗100 ・125 ・150)</p> <p>○ 5. 金物 (・鋼製：亜鉛メッキ ※ステンレス製) 表13. 5. 3</p> <p>・ 6. 防露 (・図示)</p> <p>⊗ 1. 原則としてコンクリート打ち込み型とする。</p> <p>・ 2. 材種 (※鋼製 ・SUS304製)</p> <p>・ 3. 径 (・75 ⊗100 ・125 ・150)</p>													
	施工箇所	種別	厚さ (mm)	備考																												
		C種	・100 ○120 ・150																													
	施工箇所	種類・名称・品番	工法																													
		詳細は外部仕上表参照	※ 外部は乾式工法を原則の納まりとする。																													
	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>メーカー</th> <th>製品名</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	メーカー	製品名	備考						<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状・寸法</th> <th>工法</th> <th>メーカー・製品名</th> </tr> <tr> <td>ポーチ</td> <td>200×100</td> <td>床タイル張り</td> <td>INAX：セラバーン</td> </tr> </table>	施工箇所	形状・寸法	工法	メーカー・製品名	ポーチ	200×100		床タイル張り	INAX：セラバーン	<p>・波打石綿 スレート葺</p> <p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p>	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>材質</th> <th>形状・寸法</th> <th>メーカー</th> <th>備考 (製品名)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	名称	材質	形状・寸法	メーカー	備考 (製品名)					
	施工箇所	メーカー	製品名	備考																												
	施工箇所	形状・寸法	工法	メーカー・製品名																												
	ポーチ	200×100	床タイル張り	INAX：セラバーン																												
名称	材質	形状・寸法	メーカー	備考 (製品名)																												
<p>※ 1. 「日本建築学会コンクリートブロック帳壁構造設計規準」による。 (H≤25Tかつ3,500mm以下)</p> <p>基準を越した場合にはブロック同厚のコンクリートの小壁を設ける。</p> <p>※ 1. . . 帳壁の配筋は特記なき限り、重ね継手長さ45d、定着長さ40dとする。</p> <p>※ 2. 壁配筋…縦、横：D10@400、隅部はD13をいれる。(縦配筋には、継手を設けない)</p> <p>※ 3. 壁配筋…端部は、180度かぎ掛けとする</p> <p>※ 4. 塀…施行令第62条の8に準じる。 (H=1,200mm以上 2,200mm以下の場合は、3,400mm以下ごとに控え壁を設ける)</p>	<p>・ M：密着張り：ヴィブラート・TU：積上げ張り：張り代10~15 ・KA：改良圧着張り：小口平以上</p> <p>・ B：ベースネット工法 ・KT：改良積上げ張り：張り代≒8 ・MT：モザイクタイル張り (カーボン樹脂ネット) ・UT：ユニットタイルマスク張り ・SE：接着剤張り：内装工事</p> <p>・ 1. 目地 ※既製調合目地材を使用 ・ 2. 伸縮目地 ※ポリサルファイド系 (・位置は図示)</p> <p>・ 2. 見本焼 (※有り ・無)…五色程度</p> <p>・ 3. タイル接着強度試験 (※有り ・無)…外壁3ヶ所 ≥4.0kg/cm2 (場所…現場指示)</p> <p>※ 1. 木材の含水率 (※A種…構造材≤20%、造作材≤18% 但し人工乾燥の場合は、≤15%)</p> <p>※ 2. 構造材の等級 (※共仕12. 2. 1. (4)に準じる。但し、和室の柱の見掛りは無節とする)</p> <p>※ 3. 造作材の等級 (※A種 ・B種) 表面仕上 (・A種 ※B種 ・C種)</p> <p>※ 4. 床張り用合板は、「普通合板の日本農林規格」の規格品とする。 (特記なき限り、すべて耐水1類とする。) 共仕12. 2. 3 ノンホルムアルデヒド</p> <p>※ 5. 設計図面に記入の造作材の寸法は、特記なき限り、仕上寸法とする。</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<p>(※ヘアラインHL ・鏡面仕上 (・#600 ・#800) ・電解着色 ・エッチング ・塗装)</p> <p>(※B-1種：無着色 ・B-2種：着色)…表14. 2. 1</p>																													
<p>※ 1. (・A種 ※B種 ・C種 ・D種)</p> <p>※ 2. 外部目地シーリング材</p> <p>表面塗装有りの場合 ※ポリウレタン系 ・アクリル系</p> <p>表面塗装なしの場合 ・ポリサルファイド系 ※変成シリコーン系</p> <p>(注意…最適プライマーを選定する事)</p> <p>・強度 kg/m²</p> <p>・メーカー：厚さ</p>	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>防水押え</th> <th>工法・材料</th> <th>メーカー (保証期間…10年保証)</th> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>有り</td> <td>PX-350R 詳細は外部仕上表参照</td> <td>田島ルーフィング㈱…同等品以上</td> </tr> </table>	施工箇所	防水押え	工法・材料	メーカー (保証期間…10年保証)	屋根	有り	PX-350R 詳細は外部仕上表参照	田島ルーフィング㈱…同等品以上	<p>・ 1. 目地 ※既製調合目地材を使用 ・ 2. 伸縮目地 ※ポリサルファイド系 (・位置は図示)</p> <p>・ 2. 見本焼 (※有り ・無)…五色程度</p> <p>・ 3. タイル接着強度試験 (※有り ・無)…外壁3ヶ所 ≥4.0kg/cm2 (場所…現場指示)</p> <p>※ 1. 木材の含水率 (※A種…構造材≤20%、造作材≤18% 但し人工乾燥の場合は、≤15%)</p> <p>※ 2. 構造材の等級 (※共仕12. 2. 1. (4)に準じる。但し、和室の柱の見掛りは無節とする)</p> <p>※ 3. 造作材の等級 (※A種 ・B種) 表面仕上 (・A種 ※B種 ・C種)</p> <p>※ 4. 床張り用合板は、「普通合板の日本農林規格」の規格品とする。 (特記なき限り、すべて耐水1類とする。) 共仕12. 2. 3 ノンホルムアルデヒド</p> <p>※ 5. 設計図面に記入の造作材の寸法は、特記なき限り、仕上寸法とする。</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<p>(※ヘアラインHL ・鏡面仕上 (・#600 ・#800) ・電解着色 ・エッチング ・塗装)</p> <p>(※B-1種：無着色 ・B-2種：着色)…表14. 2. 1</p>																				
施工箇所	防水押え	工法・材料	メーカー (保証期間…10年保証)																													
屋根	有り	PX-350R 詳細は外部仕上表参照	田島ルーフィング㈱…同等品以上																													
<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>断熱材の厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付</td> <td>※40 ・35</td> </tr> </table>	種類	断熱材の厚さ (mm)	※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>和室回り</td> <td>図示 詳細図・展開図参照</td> <td>0.6mm 1.2mm 1.5mm 2.4mm</td> <td>化粧単板表面仕上 (A種) 吊り元部材：ひのき 化粧単板の樹脂及び厚さ (仕上表参照)</td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	厚さ	備考	和室回り	図示 詳細図・展開図参照	0.6mm 1.2mm 1.5mm 2.4mm	化粧単板表面仕上 (A種) 吊り元部材：ひのき 化粧単板の樹脂及び厚さ (仕上表参照)	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm										
種類	断熱材の厚さ (mm)																															
※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35																															
施工箇所	樹種	厚さ	備考																													
和室回り	図示 詳細図・展開図参照	0.6mm 1.2mm 1.5mm 2.4mm	化粧単板表面仕上 (A種) 吊り元部材：ひのき 化粧単板の樹脂及び厚さ (仕上表参照)																													
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>※ 1. 保護コンクリート (厚さ80mm以上 溶接金網φ6.0 @100mm)</p> <p>※ 2. 伸縮目地 (成形伸縮目地 巾=20mm 縦横間隔@3,000mm、立ち上り部は全て巾=25mm以上)</p> <p>※ 3. 施工は、防水工事組合員による責任施工とする。(東西アスファルト事業協同組合…同等組合)</p>	<p>※ 「集成材の日本農林規格」の化粧ばり造作用集材材の1等</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>図示 詳細図・展開図参照</td> <td>※15mm内外</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	厚さ	備考		図示 詳細図・展開図参照	※15mm内外		<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>断熱材の厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付</td> <td>※40 ・35</td> </tr> </table>	種類	断熱材の厚さ (mm)	※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35	<p>※ 「集成材の日本農林規格」…見掛りを1等、その他2等とする。</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm						
施工箇所	樹種	厚さ	備考																													
	図示 詳細図・展開図参照	※15mm内外																														
種類	断熱材の厚さ (mm)																															
※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35																															
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>○断熱材</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>断熱材の厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付</td> <td>※40 ・35</td> </tr> </table>	種類	断熱材の厚さ (mm)	※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																		
種類	断熱材の厚さ (mm)																															
※ JIS A9511：押出法ポリスチレンフォーム3種Bのスキン付	※40 ・35																															
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>○塗膜防水</p>	<p>※ 1. 保護コンクリート (厚さ80mm以上 溶接金網φ6.0 @100mm)</p> <p>※ 2. 伸縮目地 (成形伸縮目地 巾=20mm 縦横間隔@3,000mm、立ち上り部は全て巾=25mm以上)</p> <p>※ 3. 施工は、防水工事組合員による責任施工とする。(東西アスファルト事業協同組合…同等組合)</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																						
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>○シート防水</p>	<p>※ 1. 保護コンクリート (厚さ80mm以上 溶接金網φ6.0 @100mm)</p> <p>※ 2. 伸縮目地 (成形伸縮目地 巾=20mm 縦横間隔@3,000mm、立ち上り部は全て巾=25mm以上)</p> <p>※ 3. 施工は、防水工事組合員による責任施工とする。(東西アスファルト事業協同組合…同等組合)</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																						
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>○シーリング</p>	<p>※ 1. 保護コンクリート (厚さ80mm以上 溶接金網φ6.0 @100mm)</p> <p>※ 2. 伸縮目地 (成形伸縮目地 巾=20mm 縦横間隔@3,000mm、立ち上り部は全て巾=25mm以上)</p> <p>※ 3. 施工は、防水工事組合員による責任施工とする。(東西アスファルト事業協同組合…同等組合)</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																						
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>10章石工事</p> <p>・一般事項</p>	<p>※ 1. 材種・厚さ・表面仕上げの種類は仕上表による。 割り付け・納まりは図面による。</p> <p>※ 2. 外部は乾式工法を原則の納まりとする。(ダブルファスナー形式)</p> <p>※ 3. シーリング材は石汚染防止のためポリサルファイド系とし保証書を提出のこと。</p> <p>※ 4. 乾式の場合の下地は下記を使用のこと。 (・亜鉛処理鋼材 ※ステンレス鋼材：SUS304)</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																						
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>○石の種類</p>	<p>※ 1. 天然石 (※1等品 ・2級品)…但し床材は2級品</p>	<p>○ルーフト レイン</p> <p>14章金属工事</p> <p>・成形板張り (既製品)</p> <p>○ステンレス 表面仕上</p> <p>○アルミ合金 の表面処理</p> <p>○鉄の亜鉛 メッキ</p> <p>○軽量鉄骨 天井下地</p> <p>○軽量鉄骨 壁下地</p> <p>○手すり</p> <p>○タラップ</p> <p>・アルミニウム 製笠木</p>	<table border="1"> <tr> <th>製品種別</th> <th>熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)</th> <th>電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)</th> <th>ニッケルクロムめっき</th> <th>表面仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類		・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																						
製品種別	熔融亜鉛めっき (4.5・3.2・1.6)	電気亜鉛めっき (5級・4級・3級)	ニッケルクロムめっき	表面仕上の種類																												
	・板厚≥4.5mm ・板厚≥3.2mm ※板厚≥1.6mm																															
<p>項目は番号に○印のついたものを適用する。 特記事項は ⊙ 印のついたものを適用する。 ○ 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。 ○ 印と※印のついた場合は、共に適用する。</p>		<p>設計者 玉井 正博</p>	<p>件名</p> <p>図名</p> <p>特記仕様書 (2)</p>	<p>年月日</p> <p>検図</p> <p>製図</p>	<p>図面番号</p> <p>A-02</p>																											

<p>15章 左官工事</p> <p>・亀裂防止</p>	<p>※ 共仕15. 1. 1～15. 8. 4</p> <p>※ 1. プラスター塗り及びモルタル塗りの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目地（巾は、現場指示とする） ・ コンクリートの柱、梁とコンクリートブロックとの境に設ける。 <p>A種コンクリートブロックは、2,000mm内外、B、C種コンクリートブロックは、3,000mm内外に設ける。</p> <p>A LC版は、5～6枚毎、及び入隅に伸縮目地を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラス（亜鉛メッキメタルラス） <p>開口部廻りの補強は、幅100mm、長さ600mm程度のメタルラスを隅角部に伏せ込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 2. 石膏ボード下地 <p>開口部廻り枠、壁の出隅、入り隅には、メタルラス又は、補強材（寒冷紗、ビニロンメッシュ、ジョイントテープ等）巾300mmを張り込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 3. プラスター塗り壁の出隅には、コーナービードを取り付ける。 		<p>※ 12. 網戸用防虫網は（・ステンレス製 ※グラスファイバー製）16メッシュとする。</p> <p>※ 13. 防火戸に取付くフロアヒンジ、ドアチェック、オートヒンジはストッパーなしとする。</p> <p>※ 14. 防火区画シャッター（防火・防煙）は、手動閉鎖装置とする。</p> <p>※ 15. 両開き防火戸は、両扉に閉鎖装置及び閉鎖順序装置を設ける。</p> <p>※ 16. シリンダー錠は原則として片面シリンダー、片面サムターン付きとする。</p> <p>（但し、係員、施主と打合わせのうえ最終決定する。）</p> <p>※ 17. 特記なき限り、扉厚さは40mmとする。</p> <p>※ 18. 全サッシュ窓部分には、原則として結露受（材質アルミ）を取付け、水抜き付又は、自然蒸発タイプとする。</p> <p>※ 19. ガラス押えは特記なき限りポリサルファイド系シーリングとし、目地幅6.0mm以上とする。</p> <p>※ 20. 丁番はステンレス製：SUS304HLとする。 ドア寸法 2,000×850以上の鋼製は、153mm3枚吊・木製は127mm3枚吊とする。 ドア寸法 2,000×800以下の鋼製は、127mm3枚吊・木製は102mm3枚吊とする。 （木製丁番は、ギボシ丁番：ナイロンリング入りとする）</p> <p>※ 21. 排煙オペレータはワンタッチ隠れ型とする。</p> <p>※ 22. ガラリの有効開口率は特記なき限り、吸気用（40%以上）排気用（40%以上）とする。</p> <p>※ 23. 外気に面するガラリでダクトと接続する場合は、ダクト取付補強枠を設ける。</p> <p>※ 24. 自動ドアの種別は下記仕様による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 安全光線スイッチ（壁埋込型） ※ 熱線スイッチ（天井埋込型） ・ ゴムマットスイッチ ・ レーダー（電波）スイッチ ・ 電磁（電子）マットスイッチ ・ フットスイッチ ・ タッチスイッチ ・ 電気錠（24時間タイマー制御） ・ IDカード対応（ID装置別途） <p>※ 25. 地下二重壁部分には下記の点検口を設置のこと。 （500角：スチールSOP塗…配置間隔@6,000mm程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 26. 窓廻り額縁は、特記なき限りアルミ製とする。 <p>※ 1. 「付属金物一式」は下記による。</p> <p>※ 2. 材質はステンレス製ヘアラインを標準とする。</p> <p>但し、機構上必ず付属するもの（ふれ止め、ふさぎ板、機密材など）は本工事に含む。</p> <p>※ 窓、ガラリ</p>	<p>○木製建具工事</p> <p>○共通事項</p>	<p>※ 1. 木製扉の吊元及び枠は、すべて「ひのき」とする。</p> <p>※ 2. 表面仕上げは特記なき限り、合成樹脂調合ペイント塗装とする。</p> <p>※ 3. 便所、手洗い、湯沸、シャワー室、脱衣室等、水掛り部フラッシュ戸に用いる合板は、耐水1類、その他は、2類とする。</p> <p>※ 4. ペイント仕上のフラッシュ戸合板の表板は、しな合板：厚さ4.0mmとする。</p> <p>※ 5. 材料の含水率は、B種とする。</p> <p>※ 6. フラッシュ戸の工法（共仕16. 7. 4） 縦框は、3枚はぎ以上かつ見付幅75mm以上とする。 上下框は、4枚はぎ以上、かつ見付幅100以上とする。 錠前当りは、使用金物に応じて増し骨とする。 中骨は、見付幅12mm以上を横方向（間隔@100mm以下）に配置する。 上下框及び中骨には、3mm角程度の空気穴を設ける。</p> <p>※ アルミニウム製建具の性能及び構造は、建具表に特記がなければ、下記による。</p> <p>※ 1. 耐風圧性（・A種：S-4 200kg/m² ※B種：S-5 240kg/m² ・C種：S-6 280kg/m²）</p> <p>※ 2. 気密性（※A、B種：A-3 8m³/Hm² ・C種：A-4 2m³/Hm²）</p> <p>※ 3. 水密性（※A、B種：W-4 35kg/m² ・C種：W-5 50kg/m²）</p> <p>※ 4. 枠見込寸法（※A、B種：70mm ・C種：100mm）</p> <p>※ 5. 表面仕上げは特記なき限り 無着色陽極酸化9μ以上 アクリル樹脂系塗料7μ以上焼付とする。</p> <p>※ 6. 上記以外のパネル及び枠材が コンクリート・モルタルなどのアルカリ性材料及び異種金属と接する面は、 ウレタン樹脂系又は、エポキシ系塗料等の絶縁塗料（7μ以上）で防蝕処理を行う。</p> <p>・ 防音ドア、サッシ ☉ 表面仕上げは、建具表を参照</p> <p>・ 耐震ドア、サッシ</p>														
<p>・ 仕上げ塗材 仕上げ</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>呼び名</th> <th>パターン種類・工法</th> <th>メーカー・製品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>複層仕上げ塗材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 1. JIS A6909（建築用仕上げ塗材）…有効期限を経過したものは使用しない。</p>	施工箇所	呼び名	パターン種類・工法	メーカー・製品名		複層仕上げ塗材					<p>○アルミニウム 建具工事</p> <p>○共通事項</p>	<p>○鋼製建具</p> <p>○共通事項</p> <p>※ 1. 表面仕上げは、建具表に特記がなければ、合成樹脂調合ペイント塗装とする。</p> <p>※ 2. 外部に面する扉は原則として外開きとし、四方枠廻りにネオブレンスボンジゴム入りとし、ゴムタッチ部分は、1.5mmステンレスSUS304を折り曲げ取付けとする。</p> <p>※ 3. 外部に面する扉で庇のない場合は、上枠に水切り（1.5mmステンレスSUS304）を取り付ける。</p> <p>※ 4. 外部に面する扉は、原則としてステンレス丁番吊りとする。</p> <p>※ 5. 機械室などの通常遮音を必要とする室の防音戸は、扉厚4.5mm・内部グラスウール充填、四方枠にネオブレンスボンジゴム取付、扉エッジ部分に1.5mmSUS304を折り曲げ取付の事。 金物：グレモン錠三点締り（遮音値30デシベル以上）</p> <p>※ 6. 防火戸において電気配線、配管、煙感知器などは電気工事とし、電気用の建具切込みの自動閉鎖装置、リミットスイッチ等の取付けは建築工事とする。</p>						
施工箇所	呼び名	パターン種類・工法	メーカー・製品名																
	複層仕上げ塗材																		
<p>・ ロック ウール 吹付け</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>塗り厚</th> <th>メーカー・製品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 1. ロックウールは、JIS A9504…不燃第1022号（ロックウール保温材）の認定品</p>	施工箇所	塗り厚	メーカー・製品名				<p>○共通付属金物</p>	<p>※ 1. 「付属金物一式」は下記による。</p> <p>※ 2. 材質はステンレス製ヘアラインを標準とする。</p> <p>但し、機構上必ず付属するもの（ふれ止め、ふさぎ板、機密材など）は本工事に含む。</p>	<p>○ステンレス 製建具</p> <p>○共通事項</p>	<p>※ 1. ステンレス鋼材は一般部分は、SUS304とし、塩害等の影響を受ける場合は、SUS316を使用する。</p> <p>※ 2. 表面仕上げは、特記なき限り、ヘアライン仕上げとする。</p> <p>※ 3. 曲げ加工は、特記なき限り、角出し曲げとする。…16. 5. 5</p>								
施工箇所	塗り厚	メーカー・製品名																	
<p>○その他</p>	<p>※ 1. セルフレベリング材の標準塗り厚さは、10mmとする。</p> <p>※ 2. プラスターは、特記なき限りドロマイトプラスターとする。</p> <p>※ 3. 床コンクリート直均し仕上は、3工程を標準とする。（共仕15. 5. 3） （沈みひび割れ防止のタンピング後、下ずり、中ずり、仕上げずり）</p>		<p>※ 1. 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの</p> <p>引違い・片引き・バイパス 片開き 縦軸回転 横軸回転 すべり出し・縦すべり出し 突出し 内倒し・外倒し</p> <p>※ トイレブース扉</p> <p>※ 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの（錠錠は非常開装置付）</p> <p>内開き戸 外開き戸</p> <p>※ 引戸</p> <p>※ 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの（錠錠は誤動作防止ボルト付）</p> <p>片引戸・引分け戸</p> <p>引違い戸</p> <p>※ 開き戸</p> <p>※ 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの</p> <p>片開き戸</p> <p>両開き戸</p>	<p>○シャッター</p> <p>○共通事項</p>	<p>※ 1. 表面仕上げは特記なき限り、合成樹脂調合ペイント塗装とする。</p> <p>※ 2. 操作方法は特記なき限り、個別操作方式とする。</p> <p>※ 3. 特記なき限り、施錠付とする。</p> <p>※ 4. 押しボタンケース、ハンドルケースの高さは特記なき限り、 床上1,200mmとし材質は、ステンレスHL仕上とする。</p> <p>※ 5. 幅8m以上の外部シャッターには、耐風補強装置（はずれ止め）をつけること。</p> <p>※ 6. 電気用建具切込み、電動シャッターの駆動スイッチ、リミットスイッチ、制御盤、押しボタン及びその配線は、建築工事とし、一次側配線、配管及び煙・熱感知器等は、電気工事とする。</p>														
<p>16章 建具工事</p> <p>○メーカー の指定</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>メーカー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スチール建具</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アルミ建具</td> <td>・ Y K K A P</td> </tr> <tr> <td>自動扉</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャッター</td> <td>・ 東洋シャッター</td> </tr> <tr> <td>スライディングドア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木製建具</td> <td>・ 松下電工</td> </tr> </tbody> </table>	種類	メーカー	スチール建具		アルミ建具	・ Y K K A P	自動扉		シャッター	・ 東洋シャッター	スライディングドア		木製建具	・ 松下電工		<p>※ 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの</p> <p>片開き戸</p> <p>両開き戸</p>	<p>○硝子工事</p> <p>○一般事項</p>	<p>※ 1. 不定形シーリング材の種類は、下記を原則とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガラスとガラス…シリコン系 ・ ガラスと金属建具 …ポリサルファイド系 <p>※ 2. 網入り、線入り、複層ガラスを装着する建具の下端硝子溝には、 径6.0mm以上の水抜き孔を2ヶ所以上設けること。…共仕16. 9. 3 (b)</p> <p>※ 3. 硝子の切断、小口の処理…共仕16. 9. 4 (a) (1,2) 板硝子の切断は、形状及び寸法を正確に行い、原則として切断は、クリアカットとする。 切断面に欠け、つもの等不良部分のある場合は、#120以上のサンダー掛けにより修正する事。 硝子端部が枠にのみ込まない部分は、小口加工（こぼ磨き：ラウンドエッジ）とする。</p> <p>※ 4. 網入りガラスの小口錆止め処理…共仕16. 9. 4 (a) (3) ※エポキシ樹脂塗料 ・ プチルテープ ・ 無酢酸シリコン</p> <p>※ 5. 開口部の安全設計指針…建設省通達（昭和61年住指発第116号） 上記の適用対象とする建築物の用途は、安全な硝子の選定を行う。 特記無き限り、原則として条件が、割れても安全な硝子を選定する。</p>
種類	メーカー																		
スチール建具																			
アルミ建具	・ Y K K A P																		
自動扉																			
シャッター	・ 東洋シャッター																		
スライディングドア																			
木製建具	・ 松下電工																		
<p>○一般共通事項</p>	<p>※ 1. マスターキーは下記による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グランドマスターキー（3本） ※マスターキー（3本） ・ マスターキー無 <p>※ 2. 各建具の鍵本数は原則として各組3本とする。</p> <p>※ 3. 鍵の納品は、下記による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各鍵ごとに室名を記入したプラスチック製の名札を取付け、収納箱に整理したものを一括納入する。 <p>※ 4. 寸法はすべて枠の有効寸法を示す。</p> <p>※ 5. 建具工事に該当する範囲はキープランに明示する以外に、 パーティションの建具、トイレブース及びび造作類の扉を含む。</p> <p>※ 6. 建具金物は特記なき限りステンレス製ヘアライン仕上げとし、見本品提出により決定する。</p> <p>※ 7. 握り玉、レバーハンドルの高さは、特記なき限り、床仕上げ面から1,000mmとする。</p> <p>※ 8. 引手、押板の高さは、特記なき限り、床仕上げ面から1,100mmとする。</p> <p>※ 9. 排煙窓オペレータの高さは、床上1,500mm以下とし、特記なき限り床上1,200mmとする。</p> <p>※ 10. ガラススクリーン、風除室廻りには、ガラス面に衝突防止マーク （φ30mm 1.5mm SUS304鏡面シルバー）を@450mm間隔で取付ける。</p> <p>※ 11. 外部に面するガラリには、雨よけカバー（ステンレスSUS304：1.5mm） 及び、防鳥網（ステンレスSUS304：15mm目）を設ける。</p>		<p>※ 形式</p> <p>「付属金物一式」に含むもの</p> <p>片開き戸</p> <p>両開き戸</p>	<p>17章 カーテン ウォール 工事</p> <p>・ 工作図 ・ 性能及び 計算書</p>	<p>※ 共仕17. 1. 1～17. 3. 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属及びプレキャストコンクリートを主材とする外装カーテンウォール工事に適応する。 ・ 製作に先立ち、工作図を作成して監督職員の承認を受ける。 ・ 工作図の作成に先立ち、特記により指定された各種性能の計算書、又は、性能を証明する資料を監督職員に提出し承諾を受ける。 														
<p>項目は番号に○印のついたものを適用する。 特記事項は◎印のついたものを適用する。 ◎印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。 ◎印と※印のついた場合は、共に適用する。</p>	<p>設計者 玉井 正博</p>	<p>件名</p> <p>図名</p> <p>特記仕様書（3）</p>	<p>年 月 日</p> <p>縮 尺</p>	<p>検 図</p> <p>製 図</p>	<p>図面番号</p> <p>A-03</p>														

<p>18章 塗装工事</p> <p>○一般事項</p> <p>※ 1. (共仕18.1.1~18.18.2)</p> <p>※ 2. 各塗装別、色別に塗装見本板(100×250程度)を作成し監督職員の承諾を受ける。(塗装下地は、その実物に塗装した見本を作成する)…しなべニヤ、スチール…etc…)</p> <p>※ 3. ここには現場塗装工事のみを記載し、焼付け塗装、粉体塗装などについては個別に記載する。</p> <p>※ 4. 施工箇所、下地、塗装の種類の詳細は、仕上表による。</p> <p>※ 5. メーカー・製品名(※JIS規格品 ・JIS規格品外)</p> <p>※ 6. 木部の素地ごしらえ(・A種 ※B種)</p> <p>※ 7. 鉄面の素地ごしらえ(・A種 ・B種 ※C種)</p> <p>※ 8. 亜鉛メッキ面の素地ごしらえ(・A種 ※B種 ・C種)</p> <p>※ 9. モルタル、プラスター面の素地ごしらえ(・A種 ※B種)</p> <p>※ 10. コンクリート、ALC面の素地ごしらえ(・A種 ※B種)</p> <p>※ 11. コンクリート、押し出しセメント板面の素地ごしらえ(・A種 ※B種)</p> <p>※ 12. 石膏ボード板面の素地ごしらえ(※A種 ・B種)…クロスの場合は、B種</p> <p>※ 13. 鉄面錆止め塗料(※屋外:A種 ※屋内:B種)…1回目塗料:1種、2回目塗料:2種(※鉛丹:JIS K5622 ・亜酸化鉛:JIS K5623 ・塩基性クロム酸鉛:JIS K5624 ・シアナミド鉛:JIS K5625 ※B種一般用:JIS K5621)</p> <p>※ 14. 亜鉛メッキ面錆止め塗料(・鉛酸:JIS K5629)…鋼製建具:2回塗、その他:1回塗</p>	<p>○塗料記号 種別</p> <p>SOP 合成樹脂調合ペイント…屋外は2種(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>SOP 合成樹脂調合ペイント…屋内は1種(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>FE フタル酸樹脂エナメル(中油性)(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>EP1 合成樹脂エマルジョン(アクリル系)(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>EP2 合成樹脂エマルジョン(酢ビ系)(・A種 ※B種) (・つや有 ・半つや有 ※つや消)</p> <p>VE 塩化ビニル樹脂エナメル(・A種 ※B種) (・つや有 ※半つや有 ・つや消)</p> <p>CE 塩化ゴム塗料(耐塩水)(3回塗) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>AE アクリル樹脂エナメル(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>CL クリヤラッカー(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>LE ラッカーエナメル(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>CP カシュー樹脂エナメル(3回塗) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>OS オイルステイン(2回塗) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>OSW オイルステインワックス(2回塗) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>ABE アクリル樹脂焼付 (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>MBE メラミン樹脂焼付 (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>UC ポリウレタン樹脂クリヤ(・A種 ※B種) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>UE (2液形)ポリウレタン樹脂エナメル(共仕17.9.1) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>FUE (常温乾燥形)フツ樹脂エナメル(共仕17.10.1) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)</p> <p>MAR マスチック塗材:ローラー工法(共仕17.17.1) (※つや有 ・半つや有 ・つや消)(・A種 ・B種 ・C種) 凸面処理(・行う ・無)</p>	<p>○石膏ボード その他ボード</p> <p>※ 小ねじ、釘等は、特記無き限り、ステンレス製とする。 張り付けは、共仕表19.7.3の(・A種 ※B種)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>種別</th> <th>厚さ</th> <th colspan="2">張り方</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">○石膏ボード</td> <td rowspan="2">※不燃第1003号 12.5石膏ボード</td> <td>※12.5mm ・9.5mm</td> <td>○壁面</td> <td>○下張り</td> <td>・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法</td> </tr> <tr> <td>※12.5mm ・9.5mm</td> <td>○壁面</td> <td>○上張り ・直張り</td> <td>※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法</td> </tr> <tr> <td>※12.5mm ・9.5mm</td> <td>○天井</td> <td>・下張り ○直張り</td> <td>・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法</td> </tr> <tr> <td>※12.5mm ・9.5mm</td> <td>○天井</td> <td>・上張り ○直張り</td> <td>※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・化粧石膏ボード</td> <td>トラバーチン模様</td> <td>※9.5mm</td> <td>・天井</td> <td>・直張り</td> <td>・不燃第1004号 9.5不燃ジプトーン</td> </tr> <tr> <td>木目模様(裏棧付)</td> <td>※9.5mm</td> <td>・天井</td> <td>・直張り</td> <td>※目透し工法</td> </tr> <tr> <td>○石綿ケイ酸カルシウム板</td> <td></td> <td>※6.0mm ・8.0mm ・12.0mm</td> <td>・壁面 ○天井</td> <td>・下張り ・上張り ○直張り</td> <td>・継目処理工法 ・突付け工法 ※目透し工法</td> </tr> <tr> <td>・木毛セメント板</td> <td>・難燃木毛 ・断熱木毛</td> <td></td> <td>・壁面 ・天井</td> <td>・下張り ・上張り ・直張り</td> <td>※準不燃材 JIS A5404</td> </tr> <tr> <td>・岩綿吸音板</td> <td>・フラット ※立体模様</td> <td>・12.0mm ・15.0mm ※19.0mm</td> <td>※天井</td> <td>※上張り ・直張り</td> <td>※突付け工法</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 特記無き限り、押入及び物入は、しな合板張りとする。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○合板張り</td> <td>材種</td> <td>樹種</td> <td>厚さ</td> <td>工法</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(壁の補強材)金物取付下地</td> <td>普通合板</td> <td>生地のまま、透明塗料の場合 ※ラワン</td> <td>※5.5 ・9.0 ○12.0</td> <td>・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>普通合板</td> <td>不透明塗料の場合 ※しな</td> <td>・4.0 ※6.0 ・9.0</td> <td>・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○フローリング張り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・単層フローリング(・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◎複合フローリング ※釘止工法(・A種 ・B種 ※C種)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・接着工法(※エポキシ樹脂系2液形600g/m²) (・複合フローリング ・単層フローリング)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 樹種(・ひのき ・さくら ※なら ・まつ)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 根太間隔(※300程度)…(・下張り有 ※下張り無)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○壁紙張り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ JIS A6921…防火性能の級別(・1級 ※2級 ・3級 ・4級 ・5級)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 素地ごしらえ:モルタル、プラスター(・A種 ※B種)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 素地ごしらえ:石膏ボード面(・A種 ※B種)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○畳敷き</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 種別(・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・スタイロ畳)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 防虫処理(※防虫紙 ・薬剤処理) ※畳へり(※無地:高級品 ・柄へり)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○カーペット敷き</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※(・織じゅうたん ・タフテッドカーペット ・ニードルパンチカーペット ・タイルカーペット)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 消防法に定める防炎性能を有するものとし、認定表示のあるもの。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ 工法(※共仕表19.3.2)…下敷き材(・無 ・8.0mmフェルト)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※ メーカー:商品名(・上代¥:)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○断熱・防露</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ポリスチレンフォーム:JIS A9511…※保温板B類2種(・2.5mm ・3.0mm ・5.0mm)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◎硬質ウレタンフォーム:JIS A9514…※保温板1種2号(・2.0mm ・2.5mm ○3.0mm)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◎現場発砲…吹付け砲硬質ウレタンフォーム…JIS A9526(・1.0mm ◎1.5mm ・2.0mm)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◎グラスウール保温板…JIS A9504:密度32kg/m³(・2.5mm ◎5.0mm)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・特殊内装材</td> </tr> </tbody></table>	材料	種別	厚さ	張り方		備考	○石膏ボード	※不燃第1003号 12.5石膏ボード	※12.5mm ・9.5mm	○壁面	○下張り	・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法	※12.5mm ・9.5mm	○壁面	○上張り ・直張り	※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法	※12.5mm ・9.5mm	○天井	・下張り ○直張り	・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法	※12.5mm ・9.5mm	○天井	・上張り ○直張り	※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法	・化粧石膏ボード	トラバーチン模様	※9.5mm	・天井	・直張り	・不燃第1004号 9.5不燃ジプトーン	木目模様(裏棧付)	※9.5mm	・天井	・直張り	※目透し工法	○石綿ケイ酸カルシウム板		※6.0mm ・8.0mm ・12.0mm	・壁面 ○天井	・下張り ・上張り ○直張り	・継目処理工法 ・突付け工法 ※目透し工法	・木毛セメント板	・難燃木毛 ・断熱木毛		・壁面 ・天井	・下張り ・上張り ・直張り	※準不燃材 JIS A5404	・岩綿吸音板	・フラット ※立体模様	・12.0mm ・15.0mm ※19.0mm	※天井	※上張り ・直張り	※突付け工法	※ 特記無き限り、押入及び物入は、しな合板張りとする。						○合板張り		材種	樹種	厚さ	工法	(壁の補強材)金物取付下地		普通合板	生地のまま、透明塗料の場合 ※ラワン	※5.5 ・9.0 ○12.0	・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド			普通合板	不透明塗料の場合 ※しな	・4.0 ※6.0 ・9.0	・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド	○フローリング張り						・単層フローリング(・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット)						◎複合フローリング ※釘止工法(・A種 ・B種 ※C種)						・接着工法(※エポキシ樹脂系2液形600g/m ²) (・複合フローリング ・単層フローリング)						※ 樹種(・ひのき ・さくら ※なら ・まつ)						※ 根太間隔(※300程度)…(・下張り有 ※下張り無)						○壁紙張り						※ JIS A6921…防火性能の級別(・1級 ※2級 ・3級 ・4級 ・5級)						※ 素地ごしらえ:モルタル、プラスター(・A種 ※B種)						※ 素地ごしらえ:石膏ボード面(・A種 ※B種)						○畳敷き						※ 種別(・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・スタイロ畳)						※ 防虫処理(※防虫紙 ・薬剤処理) ※畳へり(※無地:高級品 ・柄へり)						○カーペット敷き						※(・織じゅうたん ・タフテッドカーペット ・ニードルパンチカーペット ・タイルカーペット)						※ 消防法に定める防炎性能を有するものとし、認定表示のあるもの。						※ 工法(※共仕表19.3.2)…下敷き材(・無 ・8.0mmフェルト)						※ メーカー:商品名(・上代¥:)						○断熱・防露						・ポリスチレンフォーム:JIS A9511…※保温板B類2種(・2.5mm ・3.0mm ・5.0mm)						◎硬質ウレタンフォーム:JIS A9514…※保温板1種2号(・2.0mm ・2.5mm ○3.0mm)						◎現場発砲…吹付け砲硬質ウレタンフォーム…JIS A9526(・1.0mm ◎1.5mm ・2.0mm)						◎グラスウール保温板…JIS A9504:密度32kg/m ³ (・2.5mm ◎5.0mm)						・特殊内装材						<p>19章 内装工事</p> <p>○一般事項</p> <p>※ 1. 主要な材料は必要に応じて見本を監督職員に提出して承諾を受ける。</p> <p>※ 2. 設計図により、不燃・準不燃・難燃などの指定がある場合は、規格証付きのものとする。</p>	<p>○壁紙張り</p> <p>○畳敷き</p> <p>○カーペット敷き</p> <p>○断熱・防露</p> <p>○特殊内装材</p>	<p>20章 ユニット その他の 工事</p> <p>○階段滑止</p> <p>・床目地棒</p> <p>○フリーアクセスフロア</p> <p>・トイレブース</p> <p>・ブラインド</p> <p>・カーテン</p> <p>・黒板及びホワイトボード</p> <p>○鏡貼</p> <p>・表示</p> <p>・煙突ライニング</p> <p>○コーナービード</p> <p>・プレキャストコンクリート</p> <p>・間知石及びコンクリート間知ブロック積み</p> <p>・敷地境界石標</p> <p>○流し台等</p> <p>○ユニットバス</p> <p>・ユニットシャワー</p> <p>・造作家具</p> <p>・誘導床材</p> <p>○天井見切縁</p> <p>○天井点検口</p> <p>○フェンス</p> <p>○トップライト</p> <p>○郵便受</p> <p>○物干金物</p> <p>・避難ハッチ</p> <p>21章 排水工事</p> <p>○一般事項</p> <p>22章 舗装工事</p> <p>○一般事項</p> <p>○舗装</p> <p>・路盤</p> <p>23章 植栽工事</p> <p>○一般事項</p>	<p>※ 共仕20.1.1~20.5.2</p> <p>※ 材種(・ステンレス製 ※アルミ製 ・真鍮製) 幅(※35mm程度)</p> <p>※ メーカー:商品名(アトラス:NA R程度)</p> <p>○磁器質タイル製(幅60mm)</p> <p>※ ステンレス製(※FB-6.0×12.0)</p> <p>※ 寸法は図示</p> <p>◎メーカー:フクビ</p> <p>※ 寸法は図示</p> <p>※ メーカー:商品名(:程度)</p> <p>※ 材種(※アルミニウム製 ・その他)開閉方式(※ギヤ方式 ・コード式)</p> <p>※ スラット形状(※横形 ・縦形)(※C型 ・S型)幅(※25 ・その他)</p> <p>※ メーカー:商品名(タチカワ、トソー:程度)</p> <p>※ カーテンレール(※ステンレス製 ・アルミニウム製 ・鋼製)…1.0m当り8個のランナー</p> <p>※ ひだ(・2.5倍 ※2.0倍 ・1.5倍)メーカー:商品名(:程度)</p> <p>※ 寸法は図示(・黒板:JIS S6045 ・ホワイトボード:JIS S6052)</p> <p>※ メーカー:商品名(:程度)</p> <p>※ 共仕20.2.9 厚さ(※5.0mm ・6.0mm ・8.0mm)</p> <p>※ 共仕20.2.10…(・室名札(面付形×ヶ所) ・ピクトグラフ ・誘導標識 ・案内板)</p> <p>※ 詳細寸法は図示</p> <p>※ 共仕20.2.11…</p> <p>※ (※ステンレス製 ・アルミニウム合金製 ※塩ビ製 ・亜鉛鉄板製)(床から天井まで取付…取付足@300程度)</p> <p>※ 共仕20.3.1~20.3.4…(※スランプ8cm ※鉄筋のかぶり30mm以上)</p> <p>※ 詳細寸法は図示</p> <p>※ 共仕20.4.1~20.4.4</p> <p>※ 詳細寸法は図示</p> <p>※ 共仕20.5.1~20.5.2…(・A種 ※B種)</p> <p>※ 詳細寸法は図示</p> <p>※ メーカー:松下電工、商品名:システムキッチン(仕上表参照)</p> <p>◎詳細寸法は図示</p> <p>◎メーカー:INAX(寸法は仕上表・平面詳細参照)</p> <p>※ 詳細寸法は図示</p> <p>※ メーカー:商品名(TOTO:程度)</p> <p>※ 松下電工、商品名:システム家具(仕上表参照)</p> <p>※ (視覚障害者用誘導ブロック ※厚さ25mm ※磁器質製 ・レジンコンクリート製)</p> <p>※ 材質(※塩ビ製 ※木製 ・アルミニウム製 ・ステンレス製)</p> <p>◎メーカー:(仕上表参照)</p> <p>※ 材質(※アルミニウム製:押し出し形材)(※450角 ・600角)</p> <p>◎合計8ヶ所、取付位置は現場指示</p> <p>※ 形式(・ネットフェンス(※アルミ製 ・菱形金網 ・溶接金網)・格子フェンス)</p> <p>※ メーカー:商品名(外部仕上表参照)</p> <p>※ メーカー:商品名(建具表参照)</p> <p>※ メーカー:商品名(外部仕上表参照)</p> <p>※ メーカー:商品名(外部仕上表参照)</p> <p>※ メーカー:商品名(松本機工:ユレーヌUSD-R程度)…SUS304製(型式番号:は第63-2号)</p> <p>※ 共仕21.1.1~21.3.3</p> <p>※ 詳細は、外構図による。</p> <p>※ 共仕22.1.1~22.11.1</p> <p>※ 詳細は、外構図による。</p> <p>※ (・アスファルト舗装 ○コンクリート舗装 ○御影石貼舗装)</p> <p>※ 共仕表19.3.1</p> <p>※ 共仕23.1.1~23.4.7</p> <p>※ 詳細は、外構図による。</p>
			材料	種別	厚さ	張り方		備考																																																																																																																																																																																																																											
○石膏ボード	※不燃第1003号 12.5石膏ボード	※12.5mm ・9.5mm	○壁面	○下張り	・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法																																																																																																																																																																																																																														
		※12.5mm ・9.5mm	○壁面	○上張り ・直張り	※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法																																																																																																																																																																																																																														
	※12.5mm ・9.5mm	○天井	・下張り ○直張り	・継目処理工法 ※突付け工法 ・目透し工法																																																																																																																																																																																																																															
	※12.5mm ・9.5mm	○天井	・上張り ○直張り	※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法																																																																																																																																																																																																																															
・化粧石膏ボード	トラバーチン模様	※9.5mm	・天井	・直張り	・不燃第1004号 9.5不燃ジプトーン																																																																																																																																																																																																																														
	木目模様(裏棧付)	※9.5mm	・天井	・直張り	※目透し工法																																																																																																																																																																																																																														
○石綿ケイ酸カルシウム板		※6.0mm ・8.0mm ・12.0mm	・壁面 ○天井	・下張り ・上張り ○直張り	・継目処理工法 ・突付け工法 ※目透し工法																																																																																																																																																																																																																														
・木毛セメント板	・難燃木毛 ・断熱木毛		・壁面 ・天井	・下張り ・上張り ・直張り	※準不燃材 JIS A5404																																																																																																																																																																																																																														
・岩綿吸音板	・フラット ※立体模様	・12.0mm ・15.0mm ※19.0mm	※天井	※上張り ・直張り	※突付け工法																																																																																																																																																																																																																														
※ 特記無き限り、押入及び物入は、しな合板張りとする。																																																																																																																																																																																																																																			
○合板張り		材種	樹種	厚さ	工法																																																																																																																																																																																																																														
(壁の補強材)金物取付下地		普通合板	生地のまま、透明塗料の場合 ※ラワン	※5.5 ・9.0 ○12.0	・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド																																																																																																																																																																																																																														
		普通合板	不透明塗料の場合 ※しな	・4.0 ※6.0 ・9.0	・A種 ※B種 ノンホルムアルデヒド																																																																																																																																																																																																																														
○フローリング張り																																																																																																																																																																																																																																			
・単層フローリング(・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット)																																																																																																																																																																																																																																			
◎複合フローリング ※釘止工法(・A種 ・B種 ※C種)																																																																																																																																																																																																																																			
・接着工法(※エポキシ樹脂系2液形600g/m ²) (・複合フローリング ・単層フローリング)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 樹種(・ひのき ・さくら ※なら ・まつ)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 根太間隔(※300程度)…(・下張り有 ※下張り無)																																																																																																																																																																																																																																			
○壁紙張り																																																																																																																																																																																																																																			
※ JIS A6921…防火性能の級別(・1級 ※2級 ・3級 ・4級 ・5級)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 素地ごしらえ:モルタル、プラスター(・A種 ※B種)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 素地ごしらえ:石膏ボード面(・A種 ※B種)																																																																																																																																																																																																																																			
○畳敷き																																																																																																																																																																																																																																			
※ 種別(・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・スタイロ畳)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 防虫処理(※防虫紙 ・薬剤処理) ※畳へり(※無地:高級品 ・柄へり)																																																																																																																																																																																																																																			
○カーペット敷き																																																																																																																																																																																																																																			
※(・織じゅうたん ・タフテッドカーペット ・ニードルパンチカーペット ・タイルカーペット)																																																																																																																																																																																																																																			
※ 消防法に定める防炎性能を有するものとし、認定表示のあるもの。																																																																																																																																																																																																																																			
※ 工法(※共仕表19.3.2)…下敷き材(・無 ・8.0mmフェルト)																																																																																																																																																																																																																																			
※ メーカー:商品名(・上代¥:)																																																																																																																																																																																																																																			
○断熱・防露																																																																																																																																																																																																																																			
・ポリスチレンフォーム:JIS A9511…※保温板B類2種(・2.5mm ・3.0mm ・5.0mm)																																																																																																																																																																																																																																			
◎硬質ウレタンフォーム:JIS A9514…※保温板1種2号(・2.0mm ・2.5mm ○3.0mm)																																																																																																																																																																																																																																			
◎現場発砲…吹付け砲硬質ウレタンフォーム…JIS A9526(・1.0mm ◎1.5mm ・2.0mm)																																																																																																																																																																																																																																			
◎グラスウール保温板…JIS A9504:密度32kg/m ³ (・2.5mm ◎5.0mm)																																																																																																																																																																																																																																			
・特殊内装材																																																																																																																																																																																																																																			
<p>項目は番号に○印のついたものを適用する。</p> <p>特記事項は◎印のついたものを適用する。</p> <p>○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。</p> <p>◎印と※印のついた場合は、共に適用する。</p>	<p>・設備の機械基礎は本工事(・コンクリート製基礎 ・その他)</p> <p>(・キュービクル架台 ・受水槽架台 ・高架水槽架台)</p> <p>(・エレベーター ・エスカレーター ・ダムウェーター)</p> <p>(・機械駐車場架台 ・機械目隠架台 ・耐火金庫架台)</p>	<p>件名</p> <p>図名</p>	<p>年月日</p> <p>縮尺</p>	<p>検図</p> <p>製図</p>	<p>図面番号</p> <p>A-04</p>																																																																																																																																																																																																																														

設計者 玉井正博

特記仕様書(4)

建物概要				外部仕上表						
建物概要					屋根工事	種別形状	陸屋根部…アスファルト断熱防水	勾配屋根部…塗膜防水 (パラテックス C-3)		
						下地仕様	スラブ：コンクリート金鍍押え(水勾配)	スラブ：コンクリート金鍍押え(水勾配)		
						防水仕様	防水仕様：防水保証10年間	防水仕様：10年保証		
						断熱仕様	断熱材 40mm (押出発泡硬質ポリスチレンフォーム：RBボード)			
						保護材料	80mm防水コンクリート 20mm伸縮目地 ≤ @3000溶接金網：φ6×100×100			
						仕上材料	立上部は防水層の保護材：25mmコーナークッション (入隅面取70mm)			
						防水端末・備考	防水端末 アルミアングル押え→ゴムアス系シーリング(二重打)	軒先・ケラバ部の防水端末 SUS304曲げ物 L-100×40×2.0		
					外部仕上	ルーフバルコニー	防水仕様：シート防水 60mm防水コンクリート下地			
						バルコニー	床・立上部分：塗膜防水 (パラテックス A-1)、防水モルタル塗 (目地切 @900) 手摺内壁：コンクリート打放・撥水性塗装仕上			
						外壁	外壁部：45二丁掛タイル (一部) コンクリート打放し・撥水性塗装仕上 特記無き限り、：増打=20mm→外壁部・柱型・梁型			
						柱・梁型	外壁部：45二丁掛タイル 外部梁型の凸部分先端→塗膜防水 (パラテックス A-1)、防水モルタル塗 (目地切 @900) 下地の上記仕上			
						巾木	外壁部：45二丁掛タイル 駐車場部：コンクリート化粧打放透湿・撥水性塗装仕上			
						ポーチ	外壁部：45二丁掛タイル 床：100×200タイル貼、天井：6mm石綿珪酸カルシウム板 目透し貼 VE塗			
						アプローチ	自然石敷設：東洋工業…自然石ユニストーン 舗石 (300×600/縁石200×600) 自然石敷設のまわり：玉砂利敷込 (白御影石程度)			
						軒裏	外壁部：コンクリート打放・撥水性塗装仕上 一部、ケイカル板(t6)目透し貼 VE塗			
						勝手口	床：土間コンコンクリート金鍍押え 床段差部：磁器質ノンスリップタイル貼			
						庇	コンクリート金鍍押え(水勾配)、塗膜防水 (パラテックス C-3)			
						駐車場	室内仕上表による			
						外構工事	敷地造成	1階配置図の敷地高低差参照	門扉 (ID電気錠付門扉) 塀・柵 郵便受 定礎板	
							敷地集水樹・蓋	集水樹：建築工事 360×360 H=450 (プレキャスト) グレーチング蓋 (420×420×31)		北側玄関、BM6型：親子開タイプ XDQG0612A1 (1400×1400) 黒色 東側勝手口、BM6型：片開タイプ XDQG0612A1 (700×1400) 黒色 柵部：アルミフェンスBF6型 (H=1000, W=1970) 黒色 柵腰部：ブレックスストーン2(白ミカゲ) 3段積=450mm (H=140, W=497, D=160)
				地先境界ブロック	120×120×600：コンクリート境界ブロック (捨コン60mm、砕石100mm)		宅配ポスト：CTN1011SK (カメラ付ドアホン子機) 390×450×790 コンクリート躯体納まり (1F平面詳細参照)			
				埋設排水管	埋設排水管：VP管 φ150		30mm 450×450御影石 (本磨き) ハルチックブラウン			
				外部金物	タラップ	タラップ：φ22×400×200 @350 SUS304	物干金物 (2F バルコニー)			
					樋	縦樋 φ100 VP管 VE塗 (受金物 SUS304 TS-2)		壁付スライド型：SK-500SLPN-SG×1セット		
					(軒樋)	勾配屋根部の軒樋：ステンレス製	造園・植栽			
					飾樹	縦樋 φ100 VP管 VE塗 (受金物 SUS304 TS-2)	石庭			
					ルーフドレイン	φ100 ルーフドレイン打込型 (KRLA-2S) φ100 ルーフドレイン打込型 (KXG)	玉砂利敷込 (白御影石程度) 埋め戻し盛土：A種山砂の類			
					自然換気孔	角型換気パイプ VE塗 (KS-50*100) 1スパン：1ヶ所 勾配屋根部は、アルミ製ガラリ (水返し板付)	玉砂利敷込工事 特記無き限り、80mm程度 (現場指示)			
							伸縮目地 (屋上) 20mm伸縮目地 ≤ @3000、立上部25mmコーナークッション			
							防水目地 (外壁) ポリサルファイド系 (PS-2) (防水保証3年間)			
						伸縮目地 (外壁) ポリサルファイド系 (PS-2) (防水保証3年間)				
				特記事項	駐車対象面積	49.14 m2	駐車台数	2 台	容積率許容	52.71 m2
					容積対象面積	214.45 m2 (1F…145.81m2=96.67m2+49.14m2)				
				備考	設計者 玉井 正博					
					建物概要：外部仕上表					
				1/5						
				A-05						

室内仕上表1

階	室名		床	巾木（腰）	H	壁（柱・梁形）	天井	廻り縁	天井下地	備考
1	玄関		フロアタイル貼 サンゲツ IS-227	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	上り框：松下電工（LiviEシリーズ ナチュラル-チノリビ'エイト'）【提案No. WNCB8M】 下足箱：松下電工（玄関収納コンボ'リア/LiviE' ナチュラル-チ）【提案No. WNCB8M】
	CH=2600	特記事項	防水モルタル下地			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	玄関ホール			既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	勝手口		ストーンタイル貼 サンゲツ IS-264	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	上り框：松下電工（LiviEシリーズ ナチュラル-チノリビ'エイト'）【提案No. WNCB8M】
	CH=2700	特記事項	防水モルタル下地			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	E Vホール・裏玄関		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1.2.R	階段		システム階段	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	システム階段：松下電工（LiviE' ナチュラル-チ）【提案No. WNCB8M】 ガラスフィルム：サンゲツ SG-6594 P.287
	CH=	特記事項	RC下地			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	湯沸室		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	ミニキッチン：松下電工（キッチンユニットMKV）
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	便所		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地 C W	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地			
1	和室8帖1		畳敷き 12mm合板捨貼+段差調整材	畳寄：杉桤		ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地 C W	床柱、床框、落し掛け、長押（別紙参照） サッシ部：内障子
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地				
1	和室8帖2		畳敷き 12mm合板捨貼+段差調整材	畳寄：杉桤		ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地 C W	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地				
1	広縁			巾木：杉桤	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地 C W	サッシ部：内障子
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様・12.5PB下地				
1	押入		フローリング貼	雑巾摺		12.5化粧PB貼（収納ボード）	12.5化粧PB貼（収納ボード）	廻り縁：木製	S LGS下地 C W	中段、枕棚
	CH=2500	特記事項	フリーフロア（LL-50 LH-55）			防露壁仕様				
1	浴室		ユニットバス…1116 INAX：BLH-1116BWE+04.W1					S LGS下地 C W		ユニットバス…1116 INAX： 窓付：
	CH=	特記事項								
※								S LGS下地 C W		
	CH=	特記事項								
1	駐車場		コンクリート直押え （目地切仕上）	コンクリート打放し 撥水性塗装	150	コンクリート打放し 撥水性塗装	ケイカル板(t6)目透し貼 VE塗	フクビ	S LGS下地 C W	
	CH=	特記事項								
								S LGS下地 C W		
	CH=	特記事項								

壁下地は、特記無き限り、LGS65形・PB12.5×2両面貼下地、但し和室廻りは、木下地とする
天井下地は、特記無き限り、LGS25形・12.5PB下地とする、但し和室廻りは、木下地とする

巾木・廻り縁・窓枠：松下電工（*ホ-マイン LiviE'シリーズ ナチュラル-チ*）【提案No. WNCB8M】
2F洗面・トイレのみ*ホ-マイン LiviE'シリーズ クレインホワイト*とする

建築物のシックハウス対策：建築基準法 第二十八条の二…居室における化学物質の発散に対する衛生上の措置（別紙参照：確認申請書）
特記無き限り、内部仕上材は、対応規格…F☆☆☆☆とする、下地材は、対応規格…F☆☆☆☆若しくはF☆☆☆☆とする（証明書の提出）

和室回りの造作材…特記無き限り、杉桤練付集成材とする（集成材1等）
（柱、鴨居、長押、廻り縁、落し掛け、額縁等、但し、敷居は桧練付）

杉桤天井：松下電工（新撰数奇屋杉 中小板目赤味）【提案No. WNCB8M】

塗装凡例	材料凡例	認定防火材料リスト
S O P 合成樹脂調合ペイント(長油性) C E 塩化ゴム塗料(耐塩水) A B E アクリル樹脂焼付 F E フタル酸樹脂エナメル(中油性) A E アクリル樹脂エナメル M B E メラミン樹脂焼付 E P 1 合成樹脂エマルジョンペイント C L クリアラッカー U C ポリウレタン樹脂クリア (アクリル系) L E ラッカーエナメル U E ポリウレタン樹脂エナメル E P 2 合成樹脂エマルジョンペイント C P カシュー樹脂エナメル F U E フッ素樹脂エナメル (酢ビ系) O S オイルステイン J P 工法 継目処理工法 塩化ビニル樹脂エナメル O S W オイルステインワックス M E 工法 目透し工法	C コンクリート W 木 P B プラスターボード R C 鉄筋コンクリート S スチール W B ラワン合板 C B コンクリートブロック A L アルミ T B テラゾーブロック M モルタル S U S ステンレス P V C 硬質塩化ビニル B M 防水モルタル A B 石綿セメント板 F R P 繊維補強プラスチック A L C 軽量気泡コンクリート A K B 石綿ケイ酸カルシウム板 W F 木床組 L G S 軽量鉄骨 F G エフジーボード H U F ユニットフロア	不燃第1023号：NM-8601 10.0 吹付石綿 不燃第11122号：NM-8424 6.0 ニューアスラックス200 不燃第11441号：NM-8460 6.0 エフジーボードH 不燃第1002号：NM-8576 石綿スレート類 不燃第1002号：NM-8577 浅野セラミックE-F A 不燃第1027号：NM-8519 12.5 プラスターボード 不燃第1004号：NM-8613 9.5 不燃ジブトーン 不燃第1021号：NM-8599 岩綿吸音板 不燃第1061号：NM-8578 石綿ケイ酸カルシウム板 準不燃第2027号：QM-9828 9.5 プラスターボード 準不燃第2016号：QM-9824 9.5 化粧プラスターボード 壁装材料第0001号：QM-9210 防火1級紙クロス 準不燃 壁装材料第0003号：QM-9393 防火2級ビニルクロス 準不燃 壁装材料第0005号：NM-9888 防火1級無機質クロス 不燃
特記事項 防露壁仕様（外壁面全てに適用） 15.0 現場発砲硬質ウレタンフォーム（I7P0R） 外壁部分・柱型・梁型・スラブ下+300mmまで 12.5 PB貼下地（GL工法） L G Sは、65形とし50mmグラスウール充填（32K品）の事。 PB貼のジョイント部分は、テーパーエッジを使用の事。 JP工法：継目処理工法は、ドライウォール工法とする。 塗装下地処理：ジョイントセメントを全面に塗布とする。 全面塗布下地：メイクフォー（関西パテ化学工業）程度	設計者 玉井正博	室内仕上表 1
		A-06

室内仕上表2

階	室名		床	巾木 (腰)	H	壁 (柱・梁形)	天井	廻り縁	天井下地	備考
2	E Vホール		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	階段			既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	システム階段：松下電工 (LiviEタイフ チェアラート) 【提案No. WNCB8M】 ガラスフィルム：サンゲツ SG-6594 P.287
	CH=	特記事項	RC下地			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
R	階段			既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	ガラスフィルム：サンゲツ SG-6594 P.287
	CH=	特記事項	RC、モルタル下地			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	便所		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	脱衣・洗面		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	浴室		ユニットバス…1620 INAX:	既製品					S LGS下地	ユニットバス…1620 INAX: 窓付:
	CH=	特記事項							C W	
2	台所		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	システムキッチン：松下電工 (オーガニイト) XIMO/エスケ 【提案No. WNCB8M】
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	居間		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	廊下・踏込		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	寝室		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	和室6帖		畳敷き	畳寄：杉桤		ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地	床柱、床框、落し掛け、長押 (別紙参照) 書院、床脇 (別紙参照) サッシ部：内障子
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地			C W	
2	和室一部板貼		フローリング貼 (縁甲板)	巾木：杉桤	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地	
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地			C W	
2	縁側		フローリング貼 (縁甲板)	巾木：杉桤	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	杉桤：目透し貼	廻り縁：杉桤	S LGS下地	サッシ部：内障子
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地			C W	
2	ウォークイン クローゼット		フローリング貼	既製品	60	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	ビニールクロス貼 量産品 準不燃 F☆☆☆☆	既製品	S LGS下地	収納パーツ：松下電工 (アイ・シェルフ：ノーブルホワイト)
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)			防露壁仕様・12.5PB下地	12.5PB下地		C W	
2	収納		フローリング貼	既製品	60	12.5化粧PB貼 (収納ボード)	12.5化粧PB貼 (収納ボード)	既製品	S LGS下地	中段、枕棚
	CH=2500	特記事項	フリーフロア (LL-50 LH-55)						C W	

壁下地は、特記無き限り、LGS65形・PB12.5×2両面貼下地、但し和室廻りは、木下地とする
天井下地は、特記無き限り、LGS25形・12.5PB下地とする、但し和室廻りは、木下地とする

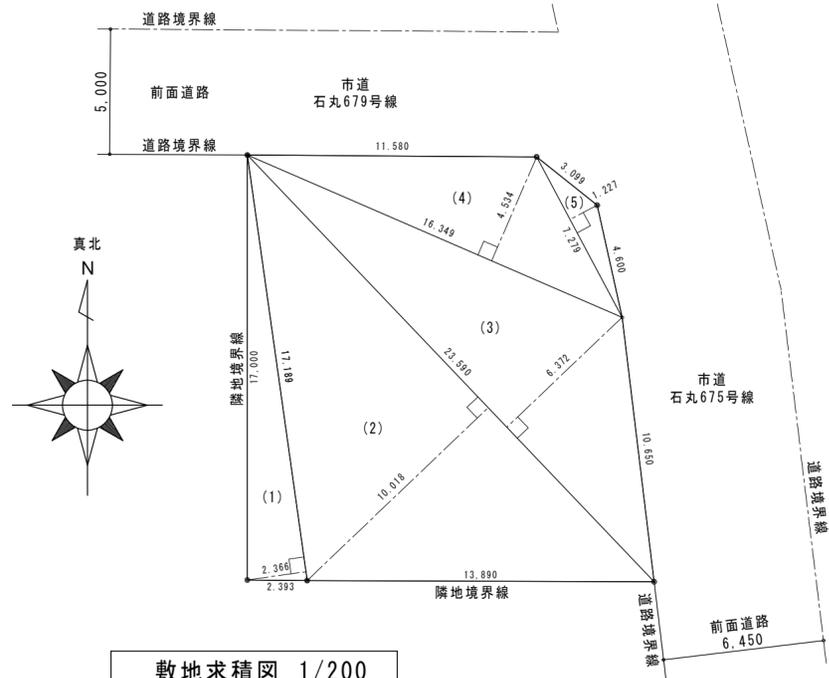
巾木・廻り縁・窓枠：松下電工 (ネーティン LiviEシリーズ チェアラート) 【提案No. WNCB8M】
2F洗面・トイレのみネーティン LiviEシリーズ ケービングワイドとする

建築物のシックハウス対策：建築基準法 第二十八条の二…居室における化学物質の発散に対する衛生上の措置 (別紙参照：確認申請書)
特記無き限り、内部仕上材は、対応規格…F☆☆☆☆とする、下地材は、対応規格…F☆☆☆☆若しくはF☆☆☆☆とする (証明書の提出)

和室回りの造作材…特記無き限り、杉桤練付集成材とする (集成材1等)
(柱、鴨居、長押、廻り縁、落し掛け、額縁等、但し、敷居は桧練付)

杉桤天井：松下電工 (新撰数奇屋杉 中小板目赤味) 【提案No. WNCB8M】

塗装凡例	材料凡例	認定防火材料リスト
<p>SOP 合成樹脂調合ペイント(長油性) CE 塩化ゴム塗料(耐塩水) ABE アクリル樹脂焼付</p> <p>FE フタル酸樹脂エナメル(中油性) AE アクリル樹脂エナメル MBE メラミン樹脂焼付</p> <p>EP1 合成樹脂エマルジョンペイント (アクリル系) CL クリアラッカー UC ポリウレタン樹脂クリア</p> <p>LE ラッカーエナメル UE ポリウレタン樹脂エナメル</p> <p>EP2 合成樹脂エマルジョンペイント (酢ビ系) CP カシュー樹脂エナメル FUE フッ素樹脂エナメル</p> <p>OS オイルステイン JPE工法 継目処理工法</p> <p>塩化ビニル樹脂エナメル OSW オイルステインワックス ME工法 目透し工法</p>	<p>C コンクリート W 木 PB プラスターボード</p> <p>RC 鉄筋コンクリート S スチール WB ラワン合板</p> <p>CB コンクリートブロック AL アルミ TB テラゾーブロック</p> <p>M モルタル SUS ステンレス PVC 硬質塩化ビニル</p> <p>BM 防水モルタル AB 石綿セメント板 FRP 繊維補強プラスチック</p> <p>ALC 軽量気泡コンクリート AKB 石綿ケイ酸カルシウム板 WF 木床組</p> <p>LGS 軽量鉄骨 FG エフジーボードH UF ユニットフロア</p>	<p>不燃第1023号：NM-8601 10.0 吹付石綿</p> <p>不燃第11122号：NM-8424 6.0 ニューアスラックス200</p> <p>不燃第11441号：NM-8460 6.0 エフジーボードH</p> <p>不燃第1002号：NM-8576 石綿スレート類</p> <p>不燃第1002号：NM-8577 浅野セラミックE-F A</p> <p>不燃第1027号：NM-8519 12.5 プラスターボード</p> <p>不燃第1004号：NM-8613 9.5 不燃ジブトーン</p> <p>不燃第1021号：NM-8599 岩綿吸音板</p> <p>不燃第1061号：NM-8578 石綿ケイ酸カルシウム板</p> <p>不燃第1023号：NM-8601 10.0 吹付石綿</p> <p>不燃第11122号：NM-8424 6.0 ニューアスラックス200</p> <p>不燃第11441号：NM-8460 6.0 エフジーボードH</p> <p>準不燃第2027号：QM-9828 9.5 プラスターボード</p> <p>準不燃第2016号：QM-9824 9.5 化粧プラスターボード</p> <p>不燃第1004号：NM-8613 9.5 不燃ジブトーン</p> <p>不燃第1021号：NM-8599 岩綿吸音板</p> <p>不燃第1061号：NM-8578 石綿ケイ酸カルシウム板</p> <p>壁装材料第0001号：QM-9210 防火1級紙クロス 準不燃</p> <p>壁装材料第0003号：QM-9393 防火2級ビニルクロス 準不燃</p> <p>壁装材料第0005号：NM-9888 防火1級無機質クロス 不燃</p>
<p>特記事項</p> <p>防露壁仕様 (外壁面全てに適用) 15.0現場発砲硬質ウレタンフォーム (I7P0R) 外壁部分・柱型・梁型・スラブ下+300mmまで 12.5 PB貼下地 (GL工法)</p> <p>LGSは、65形とし50mmガラスウール充填(32K品)の事。 PB貼のジョイント部分は、テーパーエッジを使用の事。 JP工法：継目処理工法は、ドライウォール工法とする。 塗装下地処理：ジョイントセメントを全面に塗布とする。 全面塗布下地：メイクフォー (関西パテ化学工業) 程度</p>	<p>設計者 玉井 正博</p>	<p>室内仕上表 2</p> <p>A-07</p>



敷地求積図 1/200

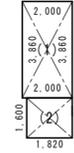
敷地求積 地番 224-37			
符号	底辺	高さ	倍面積 (㎡)
(1)	17.189	2.366	40.669174
(2)	23.590	10.018	236.324620
(3)	23.590	6.372	150.315480
(4)	16.349	4.534	74.126366
(5)	7.279	1.227	8.931333
計			510.366973
1/2			255.183487
地積			255.183

255.18m²

建築面積求積		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	12.235 × 5.460	66.803100
(2)	0.150 × 1.050	0.157500
(3)	1.235 × 8.868	10.951980
(4)	5.400 × 8.868	47.887200
(5)	4.370 × 0.500	2.185000
(6)	5.615 × 0.450	2.526750
計		130.512

130.51m²

建築面積に加算部分



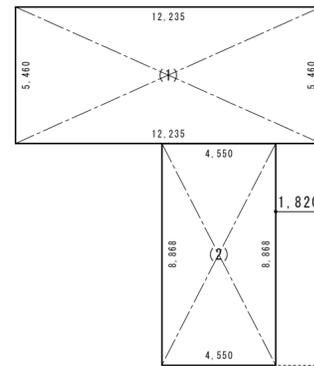
R階求積図 1/200

高さ (令2条第6項口)
階数 (令2条第8項)
建築面積 ÷ 8 =
150.52m² ÷ 8 = 18.81m²

R階床面積求積		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	2.000 × 3.860	7.720000
(2)	1.820 × 1.600	2.912000
計		10.632

10.63m²

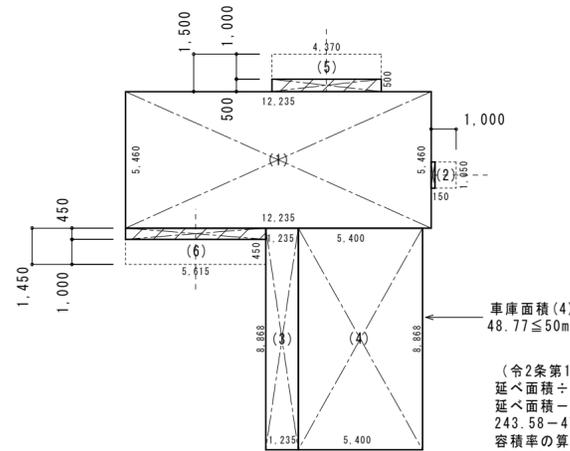
150.52m² ÷ 8 = 18.81m²



2階求積図 1/200

2階床面積求積		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	12.235 × 5.460	66.803100
(2)	4.550 × 8.868	40.349400
計		107.153

107.15m²



1階求積図 1/200

(令2条第1項4号、3項)
延べ面積 ÷ 5 = 48.72m²
延べ面積 - 車庫面積 =
243.58 - 47.89 = 195.69m²
容積率の算出 =
195.69 ÷ 255.18 = 76.69%

1階床面積求積		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	12.235 × 5.460	66.803100
(2)	0.150 × 1.050	0.157500
(3)	1.235 × 8.868	10.951980
(4)	5.400 × 8.868	47.887200
計		125.800

125.80m²

1階:住宅面積 = 77.91m²
1階:車庫面積 = 47.89m²

建築面積求積図

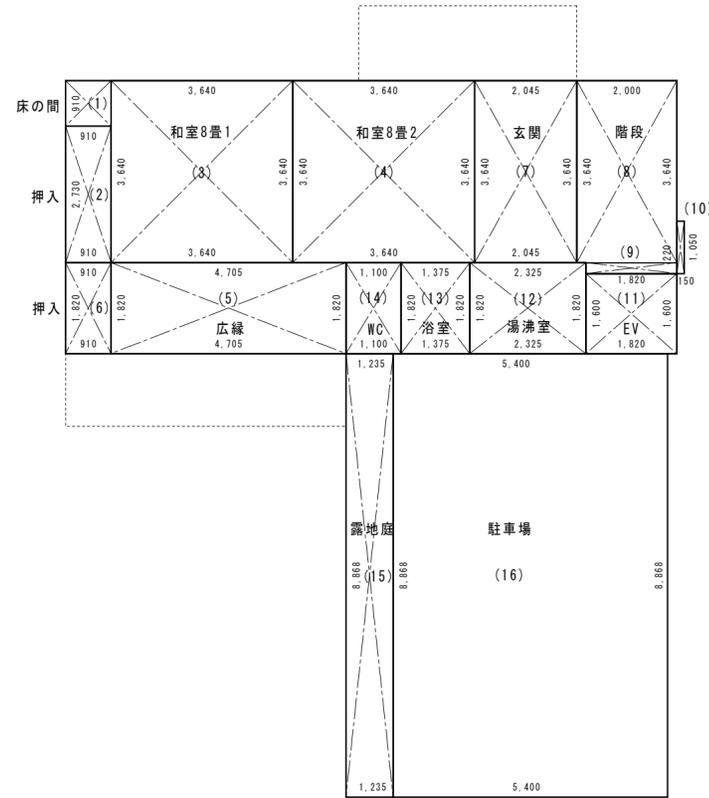
敷地面積 : 255.18m²
建築面積 : 130.51m²

R階床面積 : 10.63m²
2階床面積 : 107.15m²
1階床面積 : 125.80m²
延べ面積 : 243.58m²

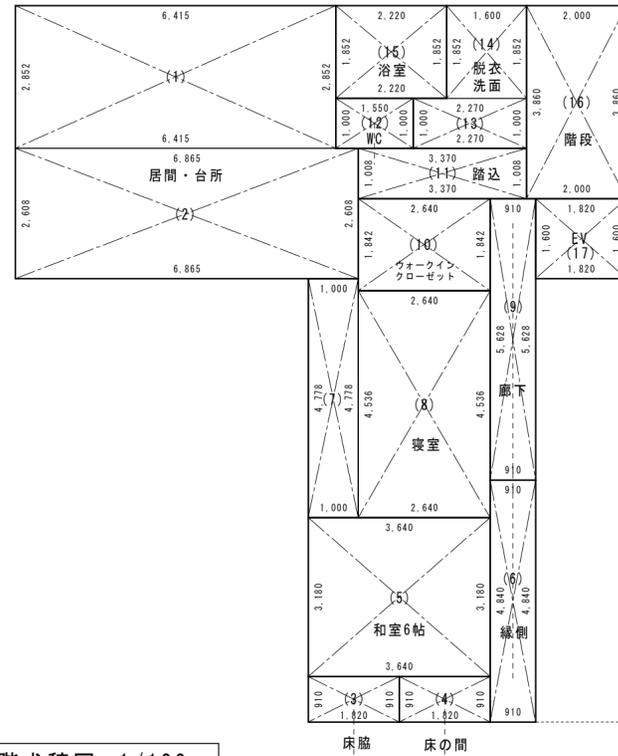
許容建ぺい率...60%
↑...角地適用...70%
(法53条第3項2号)
建ぺい率...51.15%

許容容積率...150%
(令2条第1項4号、3項)
容積率...76.69%
延べ面積=195.69m²
車庫面積=47.89m²

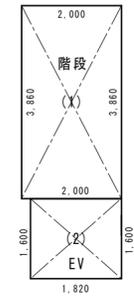
特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-09
		図名 求積図	縮尺 1/200	製図	



1階求積図 1/100



2階求積図 1/100



R階求積図 1/100

1階求積図-室面積		
符号	計算式	面積 (㎡)
床の間 (1)	0.910 × 0.910	0.828100
押入 (2)	0.910 × 2.730	2.484300
和室8畳1 (3)	3.640 × 3.640	13.249600
和室8畳2 (4)	3.640 × 3.640	13.249600
広縁 (5)	4.705 × 1.820	8.563100
押入 (6)	0.910 × 1.820	1.656200
玄関 (7)	2.045 × 3.640	7.443800
階段 (8)	2.000 × 3.640	7.280000
階段 (9)	1.820 × 0.220	0.400400
階段 (10)	0.150 × 1.050	0.157500
EV (11)	1.820 × 1.600	2.912000
湯沸室 (12)	2.325 × 1.820	4.231500
浴室 (13)	1.375 × 1.820	2.502500
WC (14)	1.100 × 1.820	2.002000
露地庭 (15)	1.235 × 8.868	10.951980
駐車場 (16)	5.400 × 8.868	47.887200
計		125.800

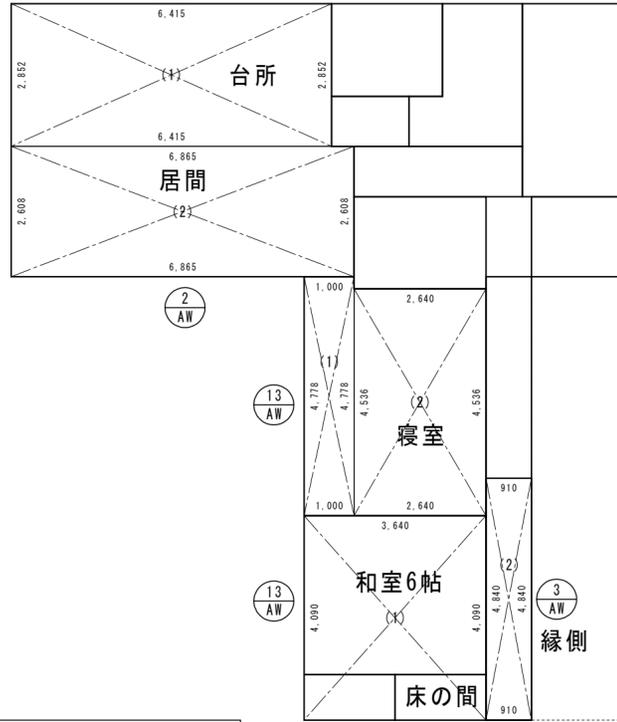
2階求積図-室面積		
符号	計算式	面積 (㎡)
居間・台所 (1)	6.415 × 2.852	18.295580
居間・台所 (2)	6.865 × 2.608	17.903920
床脇 (3)	1.820 × 0.910	1.656200
床の間 (4)	1.820 × 0.910	1.656200
和室6帖 (5)	3.640 × 3.180	11.575200
縁側 (6)	0.910 × 4.840	4.404400
寝室 (7)	1.000 × 4.778	4.778000
寝室 (8)	2.640 × 4.536	11.975040
廊下 (9)	0.910 × 5.628	5.121480
ウォークインクローゼット (10)	2.640 × 1.842	4.862880
踏込 (11)	3.370 × 1.008	3.396960
WC (12)	1.550 × 1.000	1.550000
脱衣洗面 (13)	2.270 × 1.000	2.270000
脱衣洗面 (14)	1.600 × 1.852	2.963200
浴室 (15)	2.220 × 1.852	4.111440
階段 (16)	2.000 × 3.860	7.720000
EV (17)	1.820 × 1.600	2.912000
計		107.153

R階求積図-室面積		
符号	計算式	面積 (㎡)
階段 (1)	2.000 × 3.860	7.720000
EV (2)	1.820 × 1.600	2.912000
計		10.632

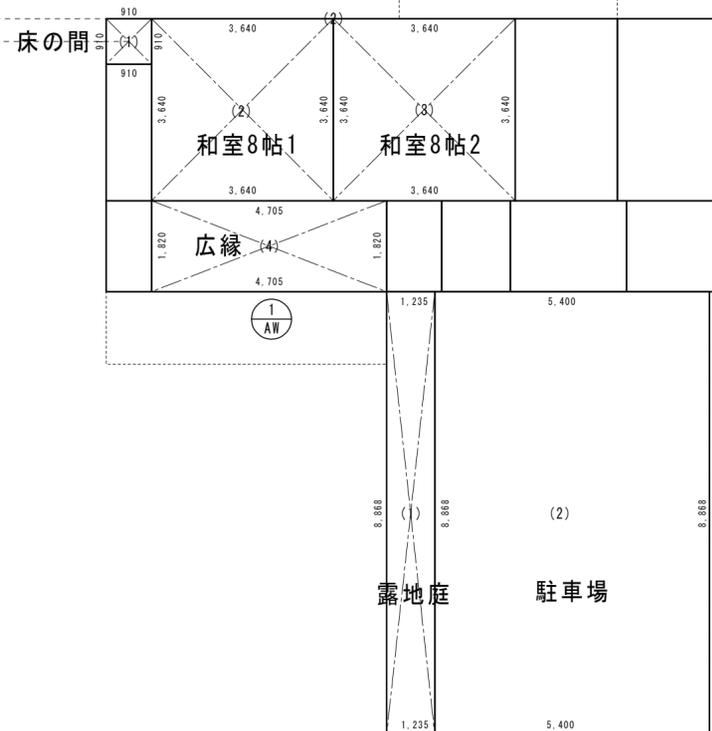
2階-居間・台所+踏込+階段		
符号	計算式	面積 (㎡)
居間・台所 (1)	6.415 × 2.852	18.295580
居間・台所 (2)	6.865 × 2.608	17.903920
踏込 (11)	3.370 × 1.008	3.396960
階段 (16)	2.000 × 3.860	7.720000
計		47.316

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-10
		図名	縮尺 1/100	製図	

室別の面積



2階求積図 1/100



1階求積図 1/100

2階-居間+台所		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	6.415 × 2.852	18.295580
(2)	6.865 × 2.608	17.903920
計		36.200

36.20m²

台所部分の開口面積 ≥ 3m²

2階-寝室		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	1.000 × 4.778	4.778000
(2)	2.640 × 4.536	11.975040
計		16.753

16.75m²

2階-和室6帖+縁側		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	3.640 × 4.090	14.887600
(2)	0.910 × 4.840	4.404400
計		19.292

19.29m²

1階-和室8帖×2+広縁		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	0.910 × 0.910	0.828100
(2)	3.640 × 3.640	13.249600
(3)	3.640 × 3.640	13.249600
(4)	4.705 × 1.820	8.563100
計		35.890

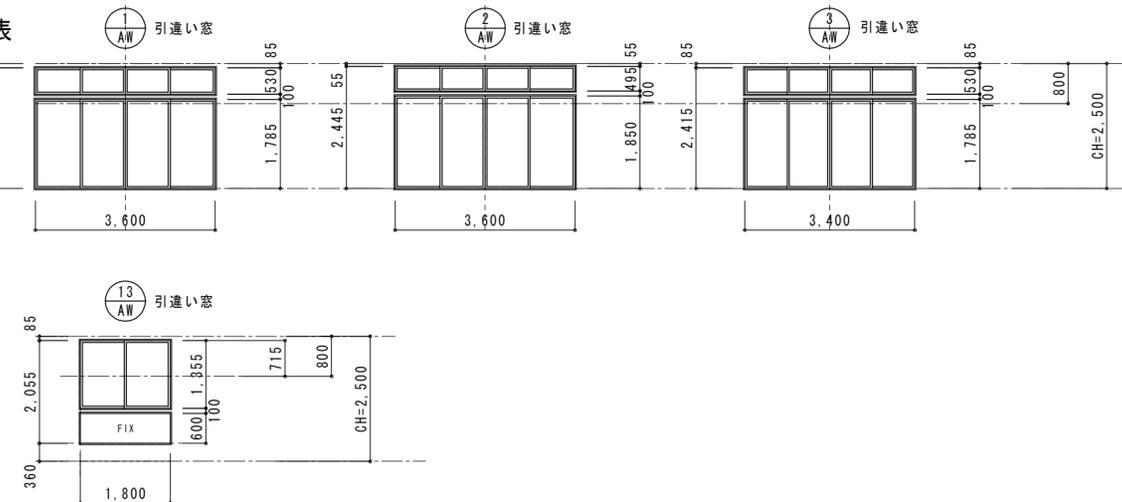
35.89m²

1階-駐車場+露地庭		
符号	計算式	面積 (㎡)
(1)	1.235 × 8.868	10.951980
(2)	5.400 × 8.868	47.887200
計		58.839

58.84m²

工事名称	M-1邸 新築工事 (採光面積・換気面積・排煙面積のチェック)															
	室名	床面積	A/7	有効採光面積			A/20	有効換気面積			A/50	有効排煙面積				
(階)	A (㎡)		建具符号	W × H = 開口面積				建具符号	W × H = 開口面積				建具符号	W × H = 開口面積		
和室8帖 和室6帖 広縁 (1階)	35.89	5.13	AW-1	3.6	2.31	8.316	1.79	AW-1	1.8	2.31	4.158	0.72	AW-1	1.8	0.53	0.954
駐車場 露地庭 (1階)	78.85		AW-16	5.1	1.65	8.415		AW-16	2.55	1.65	4.208	1.58	AW-16	2.55	0.75	1.913
和室8帖 和室6帖 広縁 (2階)	19.29	2.76	AW-3	3.4	2.31	7.854	0.96	AW-3	1.7	2.31	3.927	0.39	AW-3	1.7	0.53	0.901
寝室 (2階)	16.75	2.39	AW-13	1.8	1.95	3.510	0.84	AW-13	0.9	1.95	1.755	0.34	AW-13	0.9	0.71	0.639
居間 台所 (2階)	29.82	4.26	AW-2	3.6	2.34	8.424	1.49	AW-2	1.8	2.34	4.212	0.60	AW-2	1.8	0.49	0.882

建具表



特記事項

設計者 玉井 正博

件名

法規チェック図

年月日

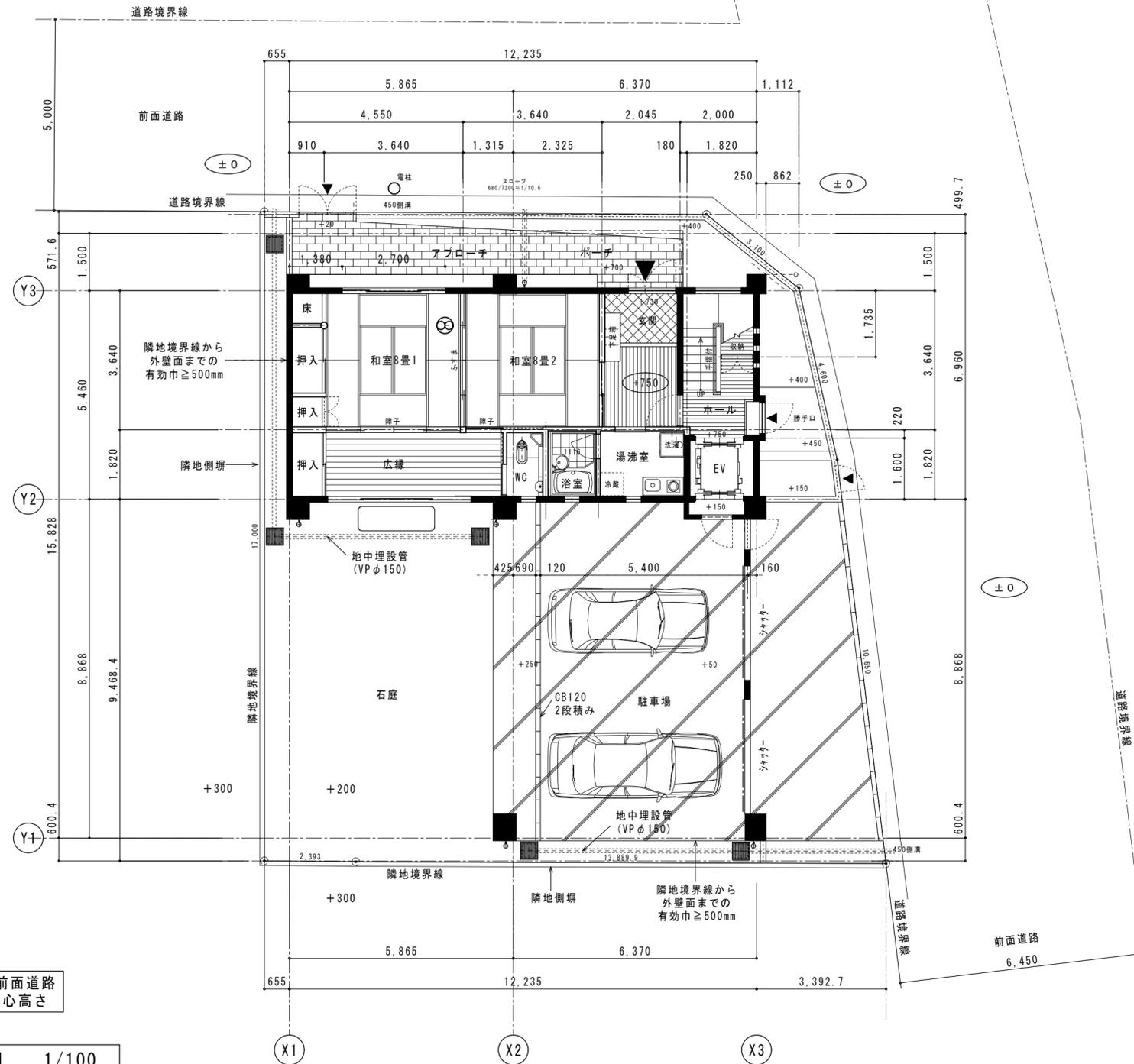
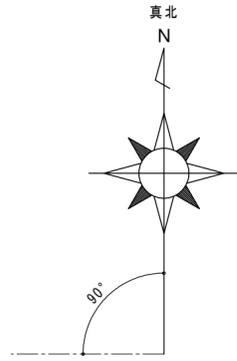
縮尺
1/100

検図

製図

図面番号

A-11



設計GLは前面道路の路面の中心高さ

1階平面図 1/100

図面の凡例

- 鉄筋コンクリート造 壁厚150
- 軽量鉄骨造 65形 (和室以外)
- 木造間仕切 (和室廻り)
- フェンス H1450 (CB積450+柵1000)
- 24H機械換気設備 (給気等別紙参照)

屋内階段

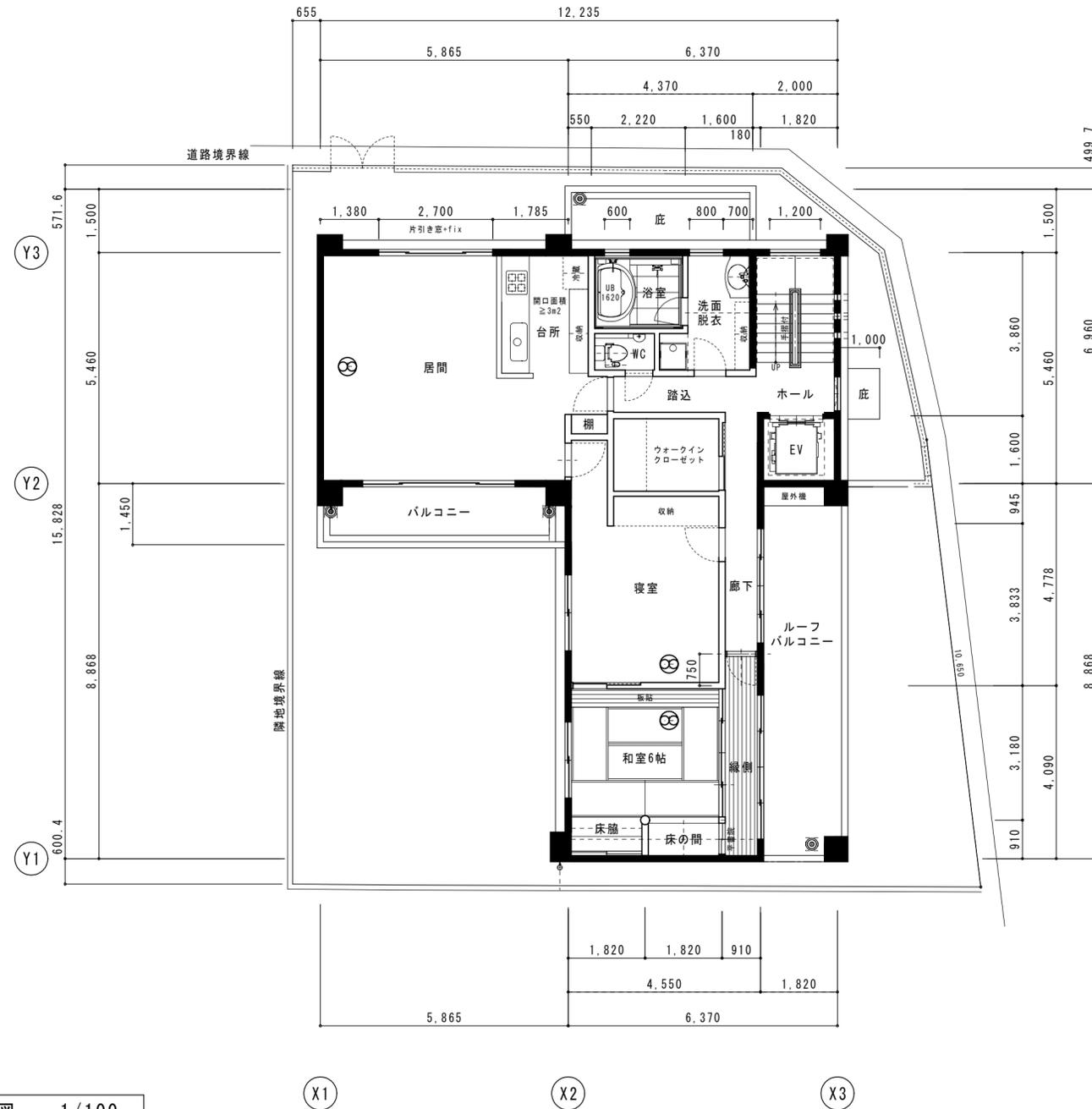
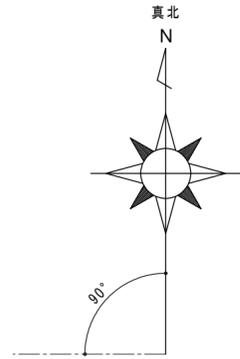
階段巾	800
踏面	230
蹴上	200

手摺付

火気使用室なし
1階：湯沸→電気コンロ
2階：台所→電気コンロ

- 集水樹：建築工事
360×360 H=450 (プレキャスト)
グレーチング蓋 (420×420×31)
- 埋設排水管：VP管φ150
- 特記無き限り
φ100ルーフトレイン (打込型)
φ100フロアトレイン (打込型)
φ100縦樋：VP管 VP蓋
- 地先境界ブロック…駐車場出入口
120×120×600：(プレキャスト)
(捨コン60mm、砕石100mm)

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-12
		図名 配置図・1階平面図	縮尺 1/100	製図	



2階平面図 1/100

図面の凡例

- 鉄筋コンクリート造 壁厚150
- 軽量鉄骨造 65形 (和室以外)
- 木造間仕切 (和室廻り)
- フェンス H1450 (CB積450+柵1000)
- 24H機械換気設備 (給気等別紙参照)

屋内階段

階段巾	800
踏面	230
蹴上	200

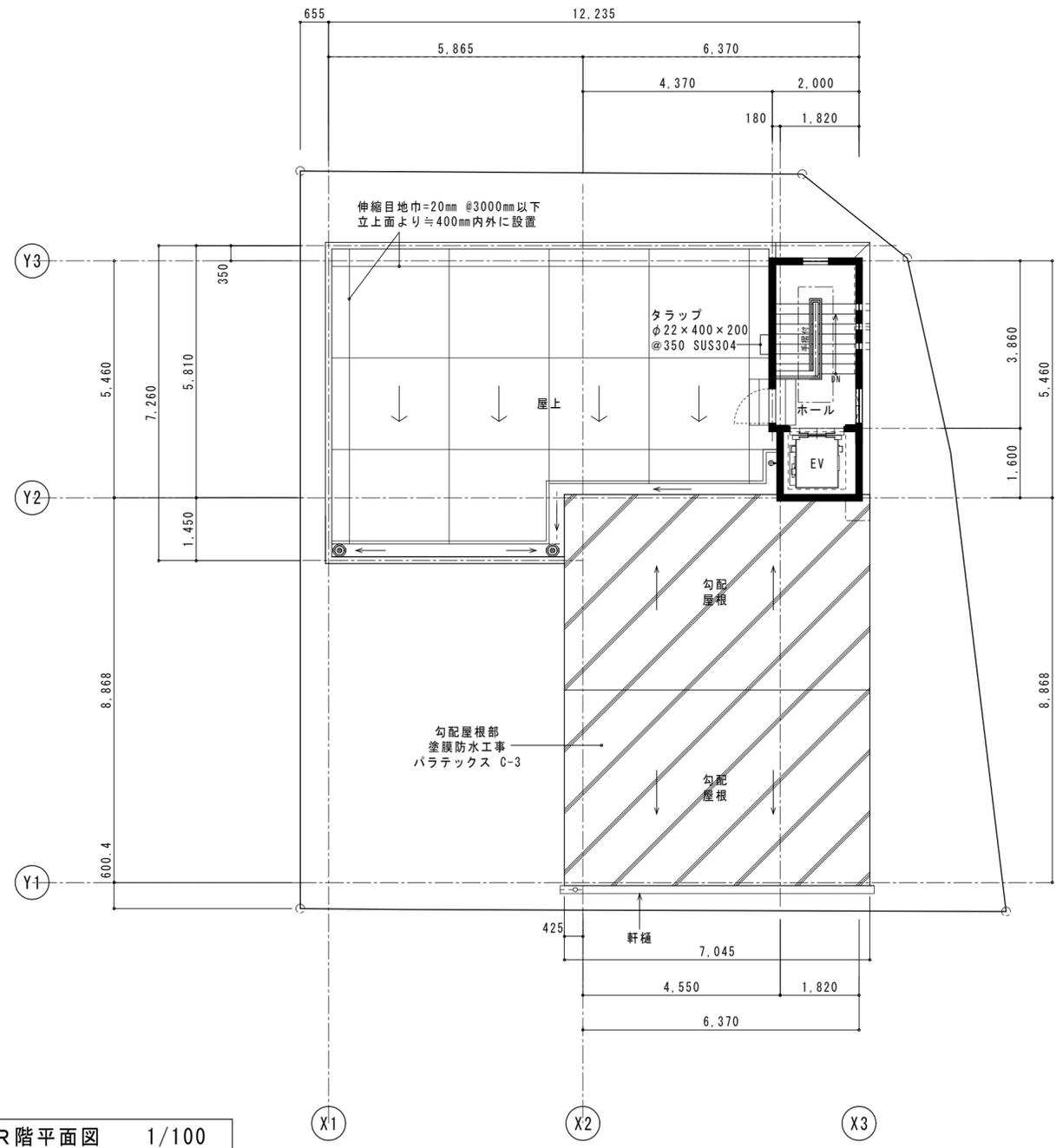
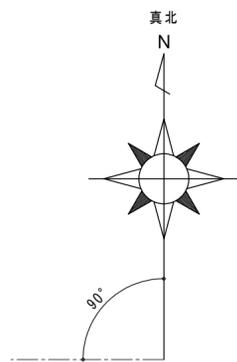
手摺付

火気使用室なし
 1階：湯沸→電気コンロ
 2階：台所→電気コンロ

特記無き限り

- φ100ルーフトレイン (打込型)
- φ100フロアトレイン (打込型)
- φ100縦樋 : VP管 VP塗

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-13
		図名 2階平面図	縮尺 1/100	製図	

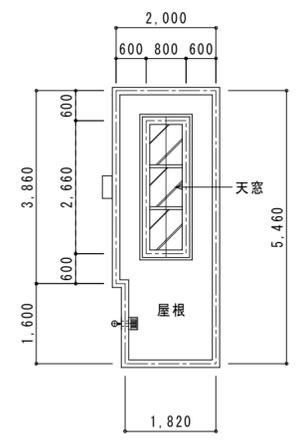


R階平面図 1/100

屋内階段	
階段巾	800
踏面	230
蹴上	200

図面の凡例

- 鉄筋コンクリート造 壁厚150
- 軽量鉄骨造 65形 (和室以外)
- 木造間仕切 (和室廻り)
- 24H機械換気設備 (給気等別紙参照)

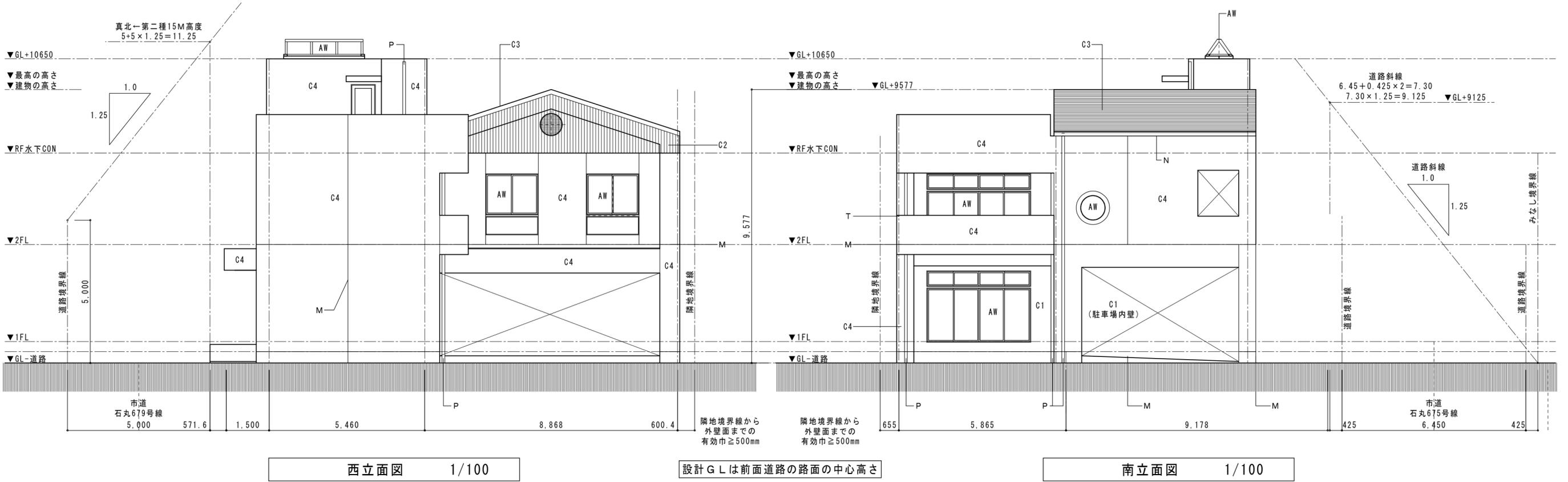
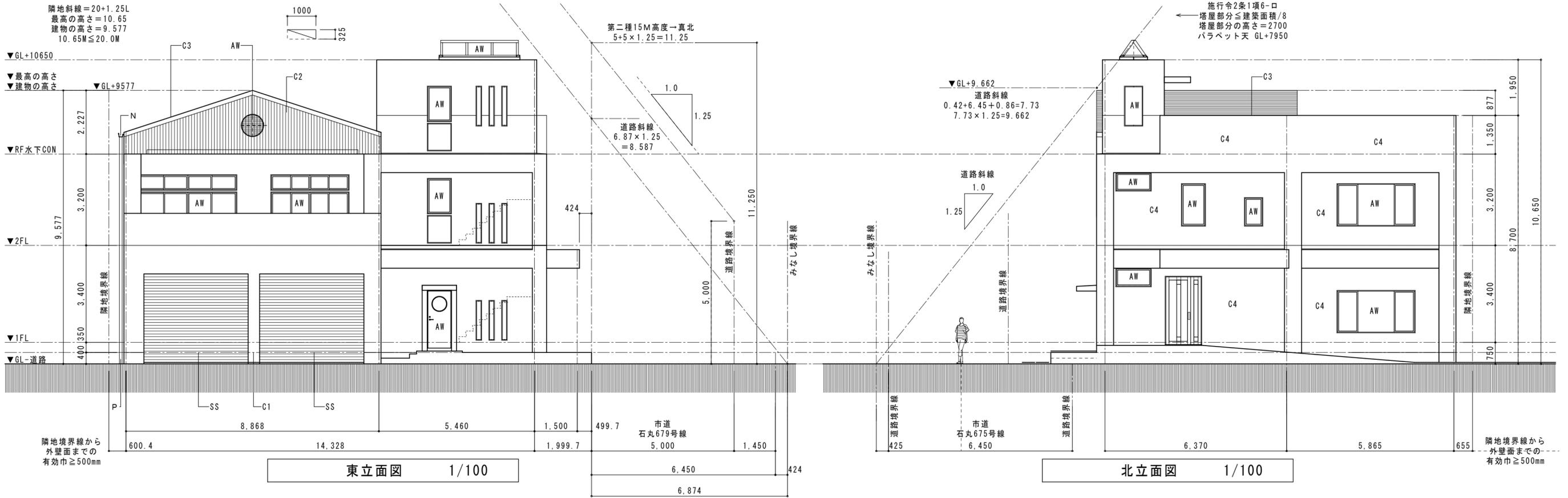


屋根平面図 1/100

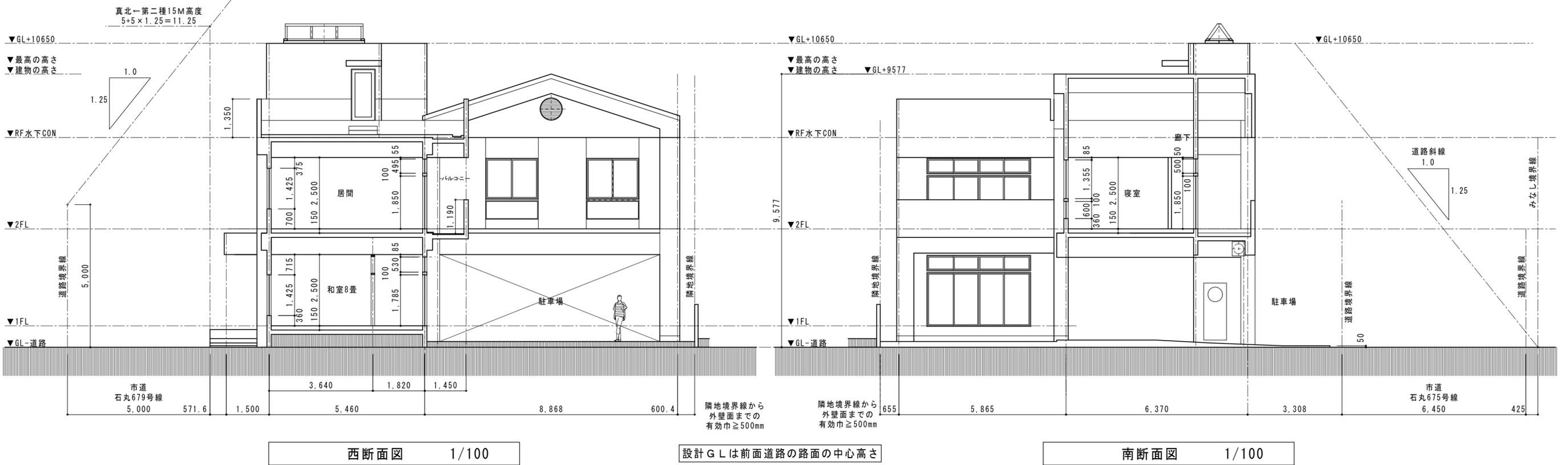
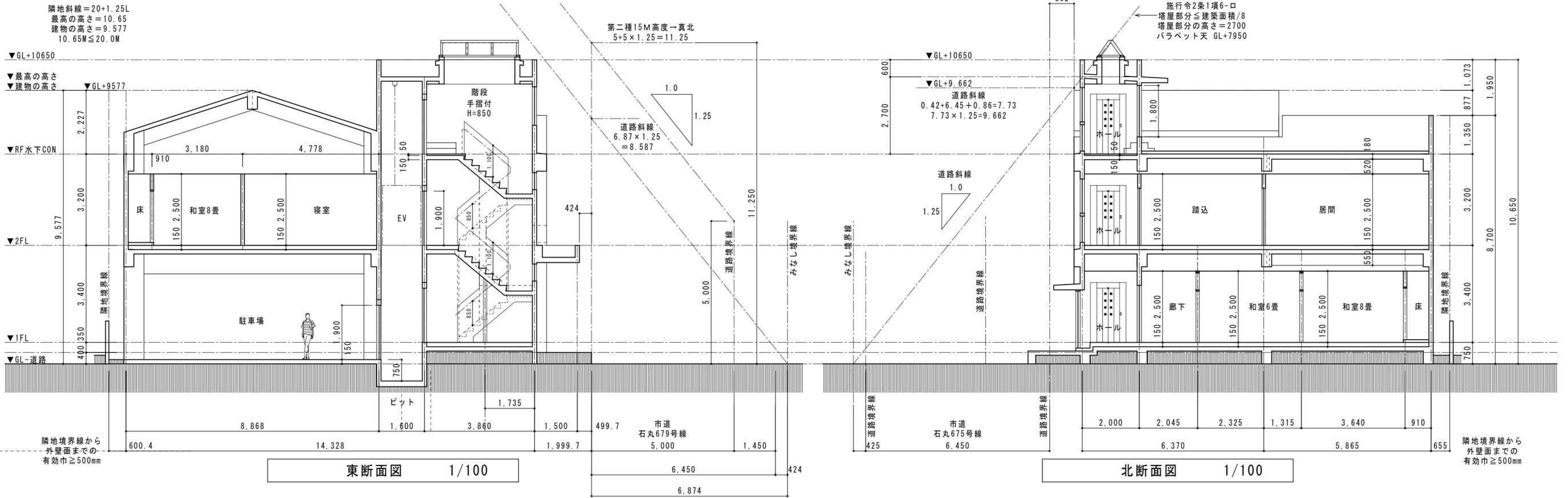
特記無き限り

- φ100ルーフトレイン (打込型)
- φ100フロアドレイン (打込型)
- φ100縦樋 : VP管 VP塗

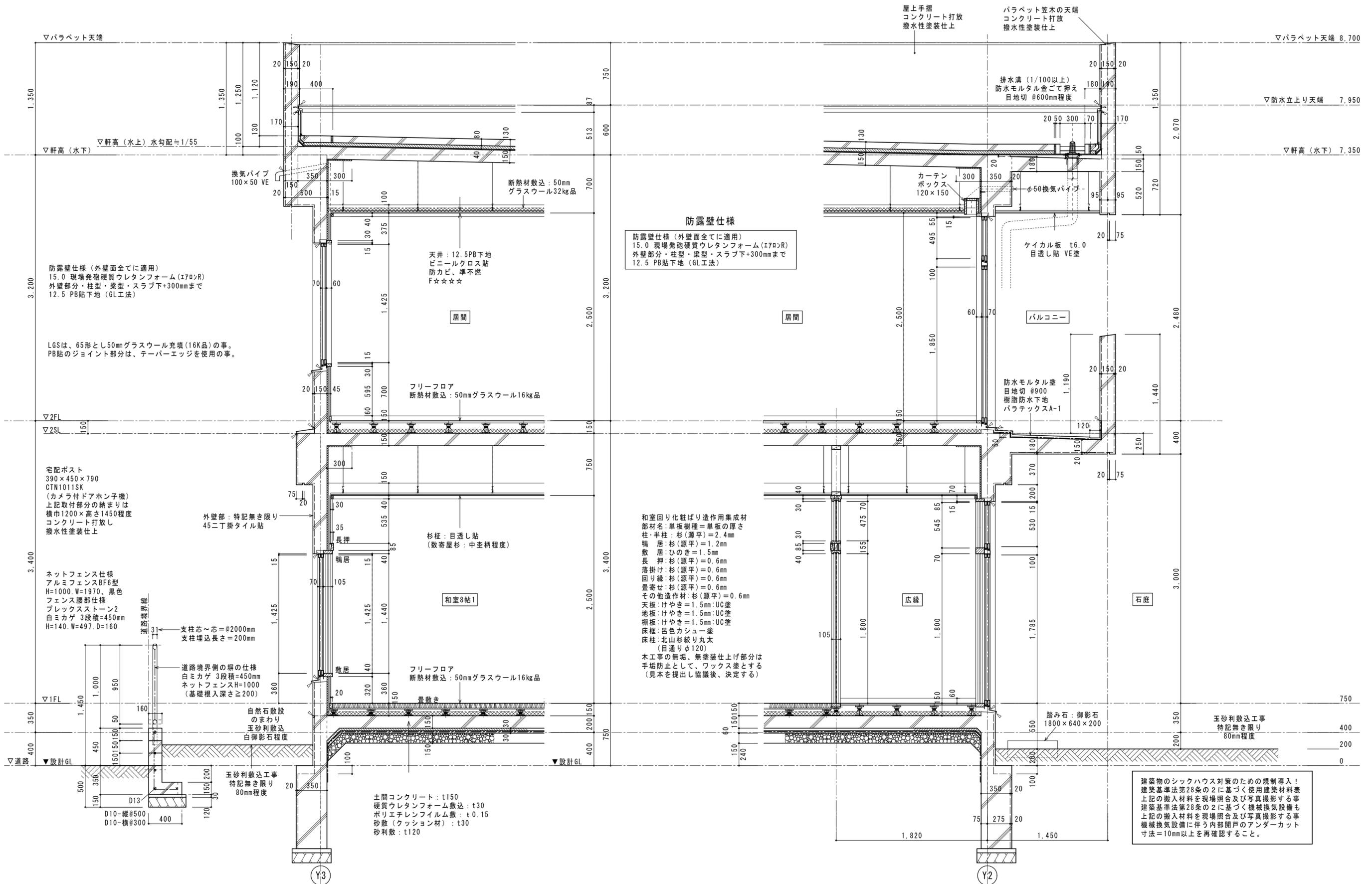
特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-14
		図名 R階平面図	縮尺 1/100	製図	



仕上材の凡例	C1 コンクリート化粧打放し 透湿・撥水性塗装仕上	C4 45ニ丁掛タイル	設計者 玉井 正博	立面図	1/100	A-15
	C2 コンクリート化粧目地付打放し 透湿・撥水性塗装仕上	KP 自然換気孔 角型換気パイプ VE塗 (KS-50×100) 1スパン:1ヶ所				
	C3 コンクリート直挿え 塗膜防水 (パラテックス0-3)	P 笠樋 φ100 硬質塩ビパイプ VE塗 (受金物 SUS304)				
	AW 開口部 アルミサッシ 建具表参照	M 伸縮目地・防水目地 ポリサルファイド系 (PS-2)				
	ST 開口部 ステンレスサッシ建具表参照	F 縁石 150×150 (御影石:本磨き)				
	SS 開口部 軽量シャッター 建具表参照	N 軒種:ステンレス製				



特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-16
		図名 断面図	縮尺 1/100	製図	

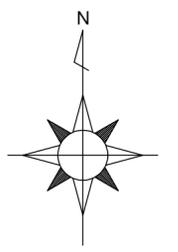
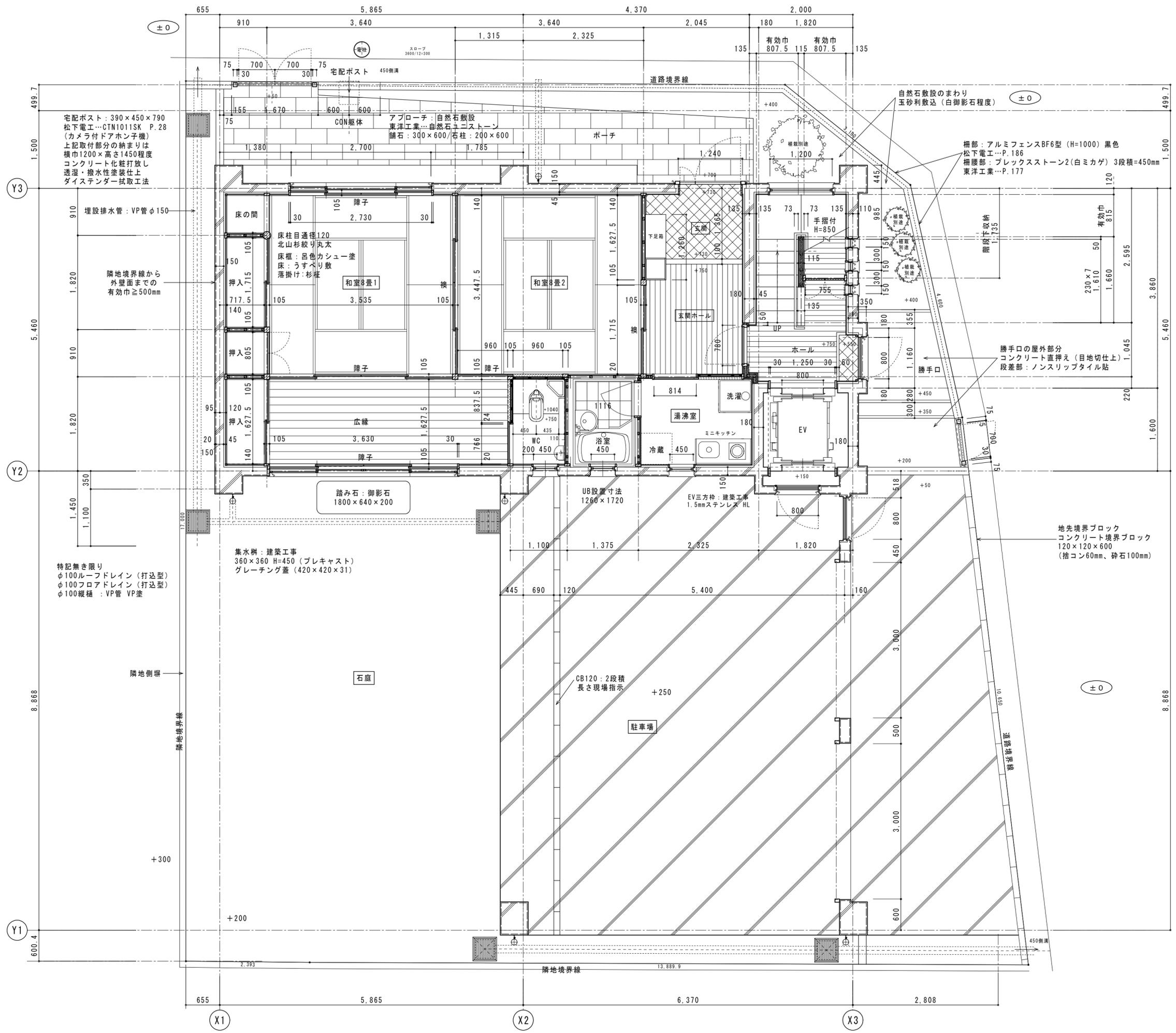


防露壁仕様
 防露壁仕様 (外壁面全てに適用)
 15.0 現場発砲硬質ウレタンフォーム (I70>R)
 外壁部分・柱型・梁型・スラブ下+300mmまで
 12.5 PB貼下地 (GL工法)

和室回り化粧り造作用集材
 部材名: 単板樹種=単板の厚さ
 柱・半柱: 杉(源平)=2.4mm
 鴨居: 杉(源平)=1.2mm
 敷居: ひのき=1.5mm
 長押: 杉(源平)=0.6mm
 落掛け: 杉(源平)=0.6mm
 回り縁: 杉(源平)=0.6mm
 畳寄せ: 杉(源平)=0.6mm
 その他造作材: 杉(源平)=0.6mm
 天板: けやき=1.5mm: UC塗
 地板: けやき=1.5mm: UC塗
 欄板: けやき=1.5mm: UC塗
 床柱: 呂色カシュー塗
 床柱: 北山杉絞り丸太
 (目通りφ120)
 木工事の無垢、無塗装仕上げ部分は
 手垢防止として、ワックス塗とする
 (見本を提出し協議後、決定する)

建築物のシックハウス対策のための規制導入!
 建築基準法第28条の2に基づく使用建築材料表
 上記の搬入材料を現場照合及び写真撮影する事
 建築基準法第28条の2に基づく機械換気設備も
 上記の搬入材料を現場照合及び写真撮影する事
 機械換気設備に伴う内部開戸のアンダーカット
 寸法=10mm以上を再確認すること。

特記事項 △印は、防水目地=シーリング材を示す…ポリサルファイド系 (PS-2) ※ 角型換気パイプ VE塗 (KS-50×100) 特記無き限り1スパン1ヶ所…現場指示 (パネル割付) ※ 壁種 φ100 硬質塩ビパイプ VE塗 (受金物 SUS304) (特記無き限り伸縮目地巾=20mm・防水目地巾=20mm)	設計者 玉井 正博	件名 図名	年月日 縮尺	検図 製図	図面番号 A-17
	断面詳細図 1	1/30	1/30	1/30	1/30



屋内階段	
階段巾	800
踏面	230
蹴上	200

手摺付

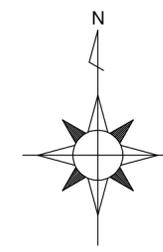
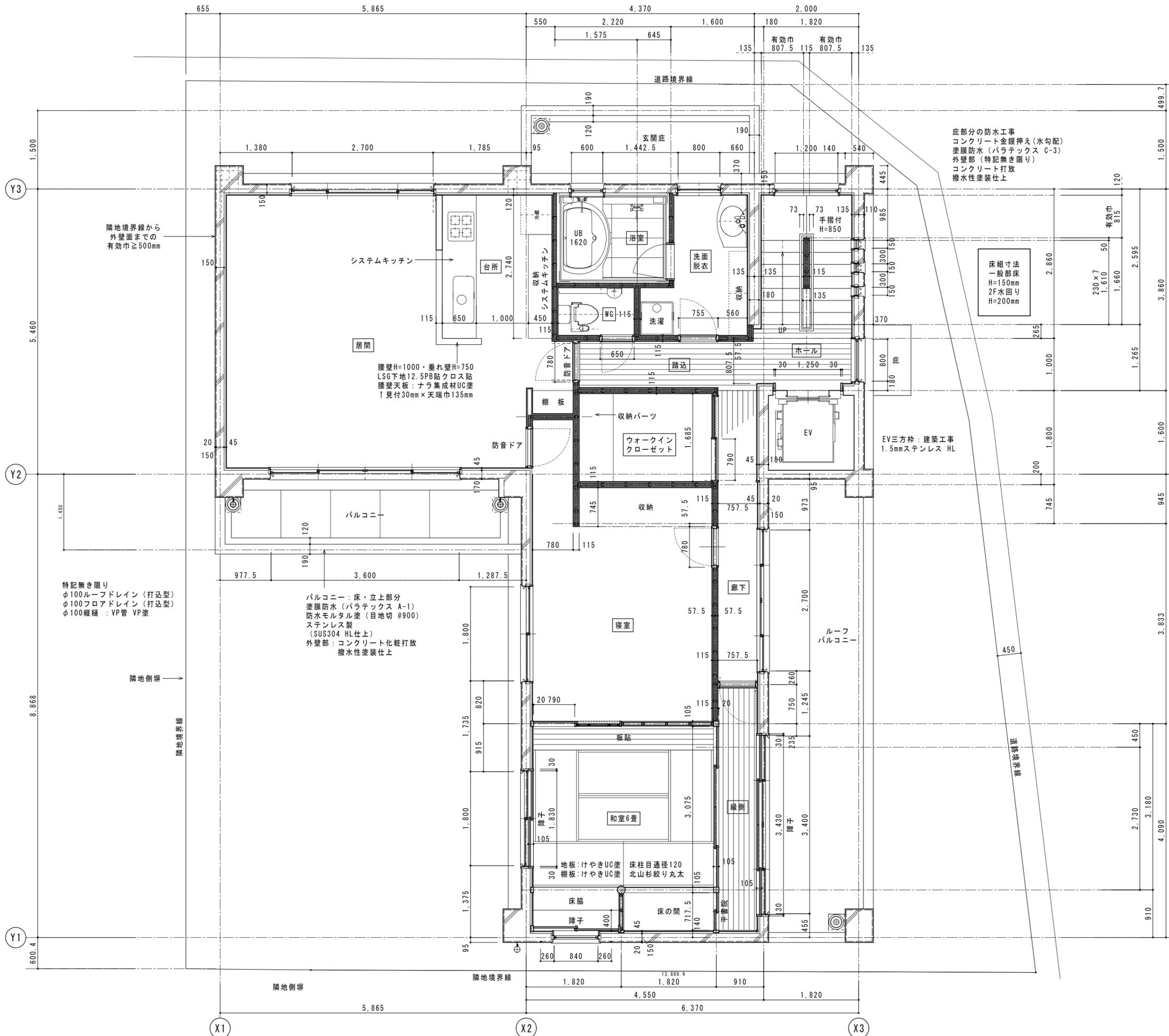
特記事項
 設計G.Lは、前面道路の路面の中心高さ
 南側・西側隣地境界線から外壁面までの距離は、有効巾 ≥ 500 mm確保をすること。
 ハー印は、シーリング打設を示す(ポリサルファイド系)
 特記無き限り、外部建具四方シール打設とする
 防露壁仕様(外壁面全てに適用)
 15.0 現場発砲硬質ウレタンフォーム(EPOR)
 外壁部分・柱型・梁型・スラブ下+300mmまで
 12.5 PB貼下地(GL工法)
 フリーフロア
 断熱材敷込: 50mmグラスウール32kg品
 壁下地は、特記無き限り、LGS65形・PB12.5 \times 2両面貼下地、
 但し和室廻りは、木下地とする
 天井下地は、特記無き限り、LGS25形・12.5PB下地とする、
 但し和室廻りは、木下地とする

設計者 玉井 正博

1階平面詳細図

1/50

A-19



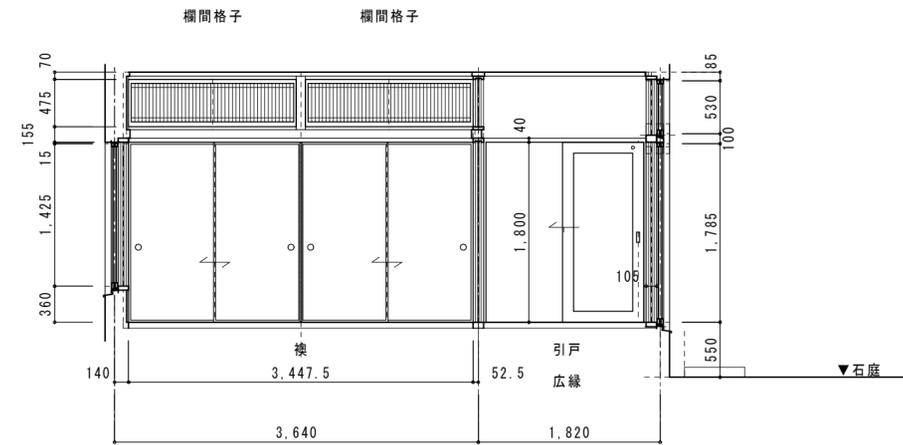
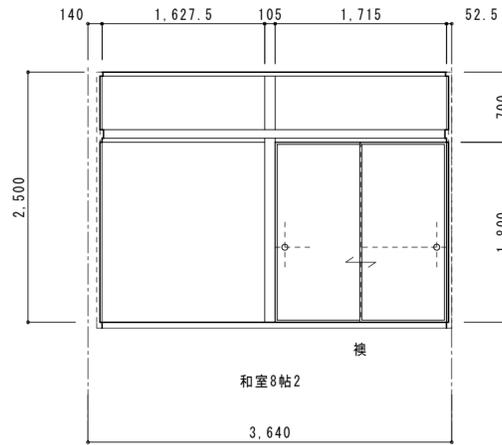
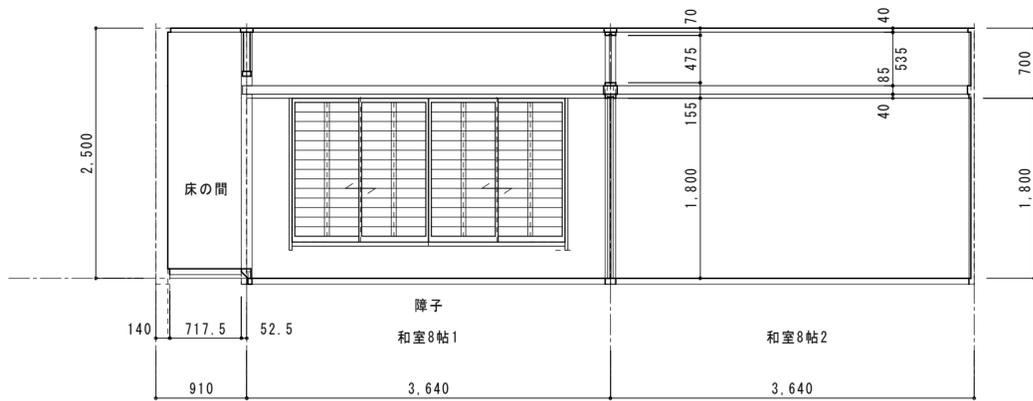
屋内階段	
階段巾	800
踏面	230
蹴上	200

手摺付

特記事項
 設計G.Lは、前面道路の路面の中心高さ
 南側・西側隣地境界線から外壁面までの距離は、有効巾 ≥ 500 mm確保をすること。
 〰印は、シーリング打設を示す(ポリサルファイド系)
 特記無き限り、外部建具四方シール打設とする
 防露壁仕様(外壁面全てに適用)
 15.0現場発砲硬質ウレタンフォーム(ETDR)
 外壁部分・柱型・梁型・スラブ下+300mmまで
 12.5PB貼下地(GL工法)
 フリーフロア
 断熱材敷込: 50mmグラスウール32kg品

設計者 玉井 正博

2階平面詳細図

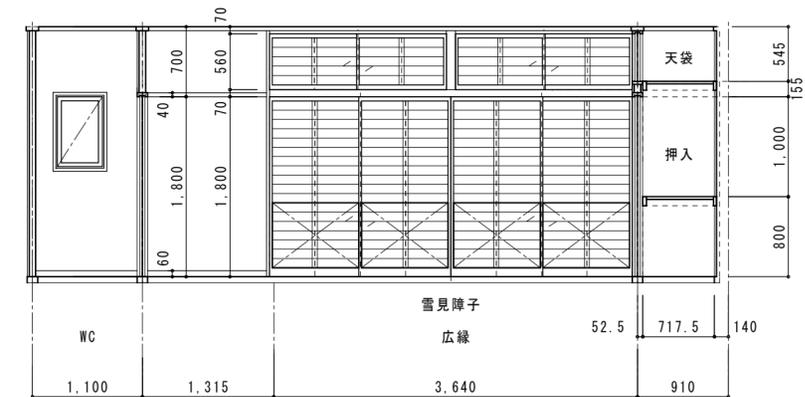
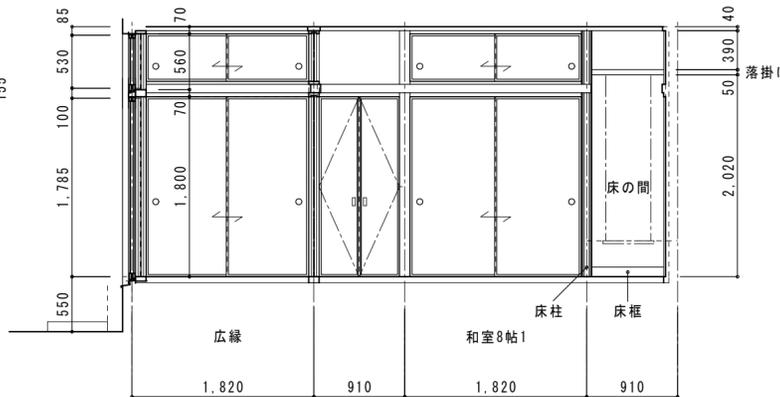
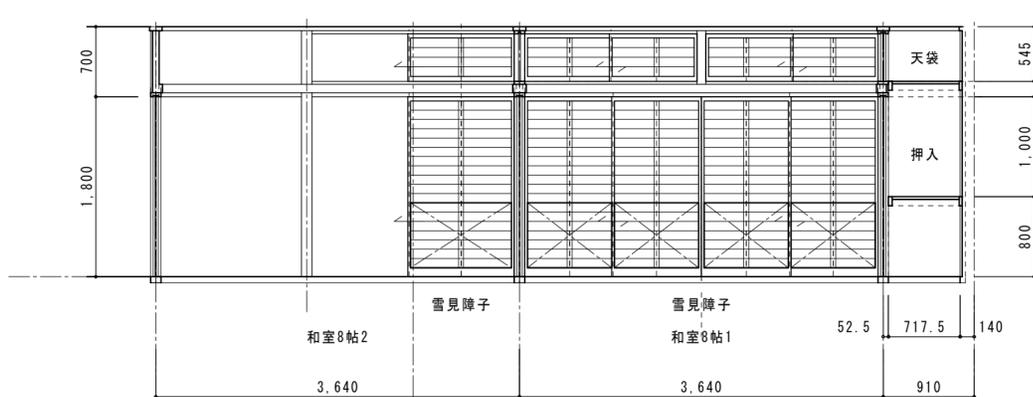


1階：和室8帖1・和室8帖2・広縁

A面

B面

B面

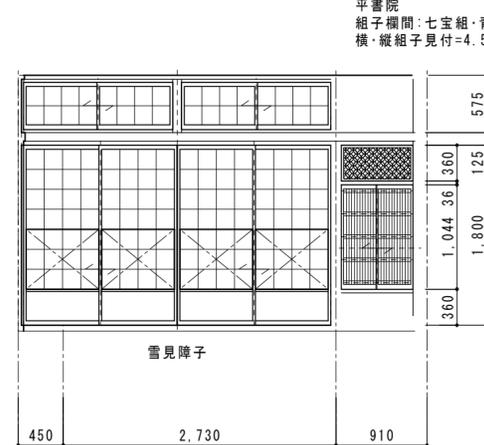
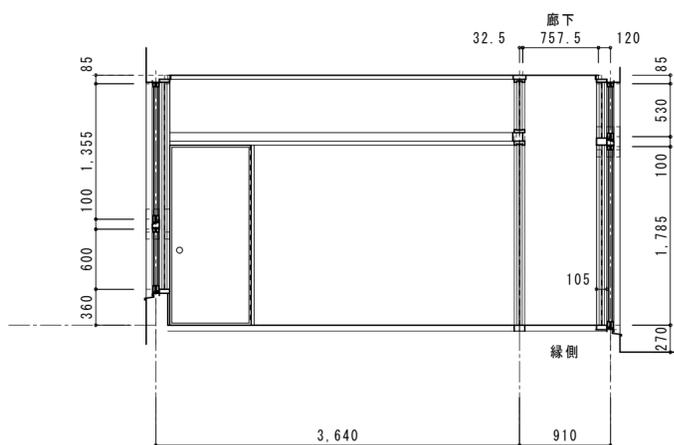


C面

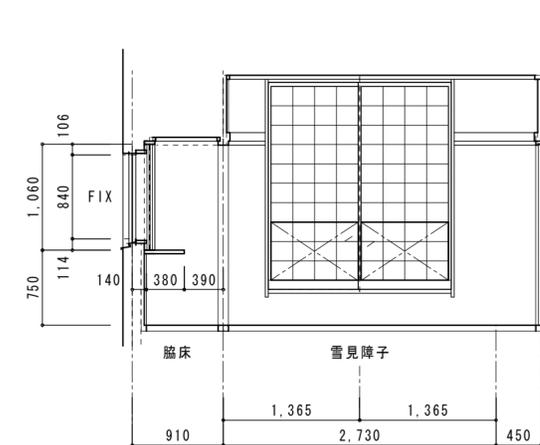
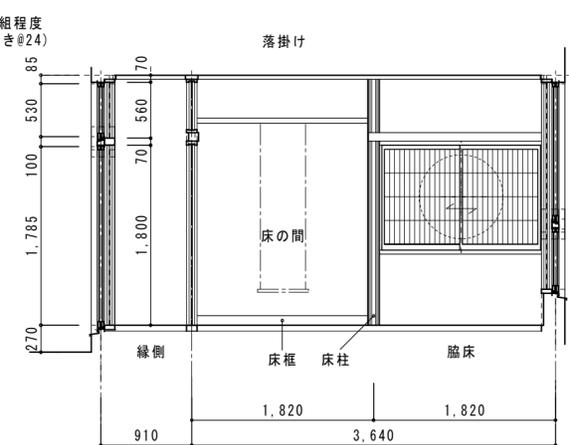
D面

1階：広縁

C面



平書院
組子欄間：七室組・青海波組程度
横・縦組子見付=4.5mm(明き@24)



2階：和室6帖・縁側

A面

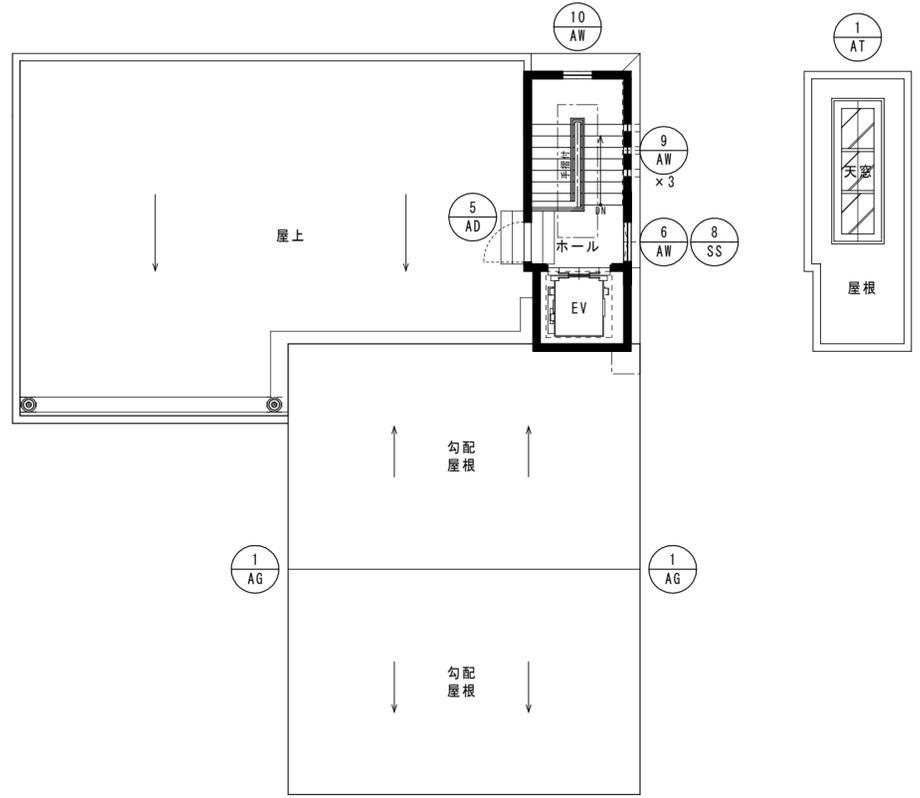
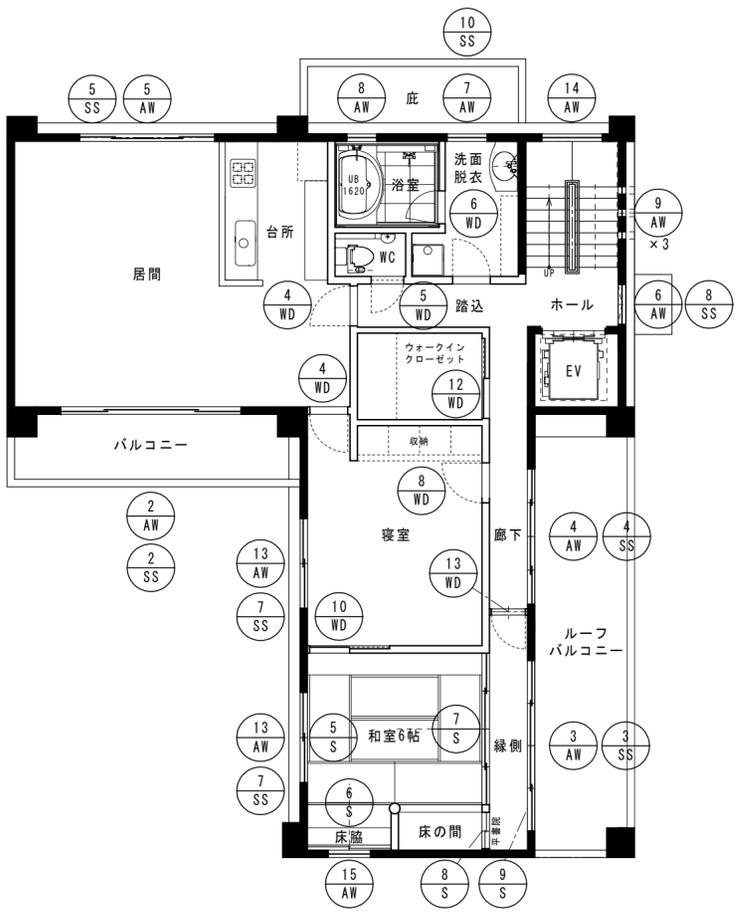
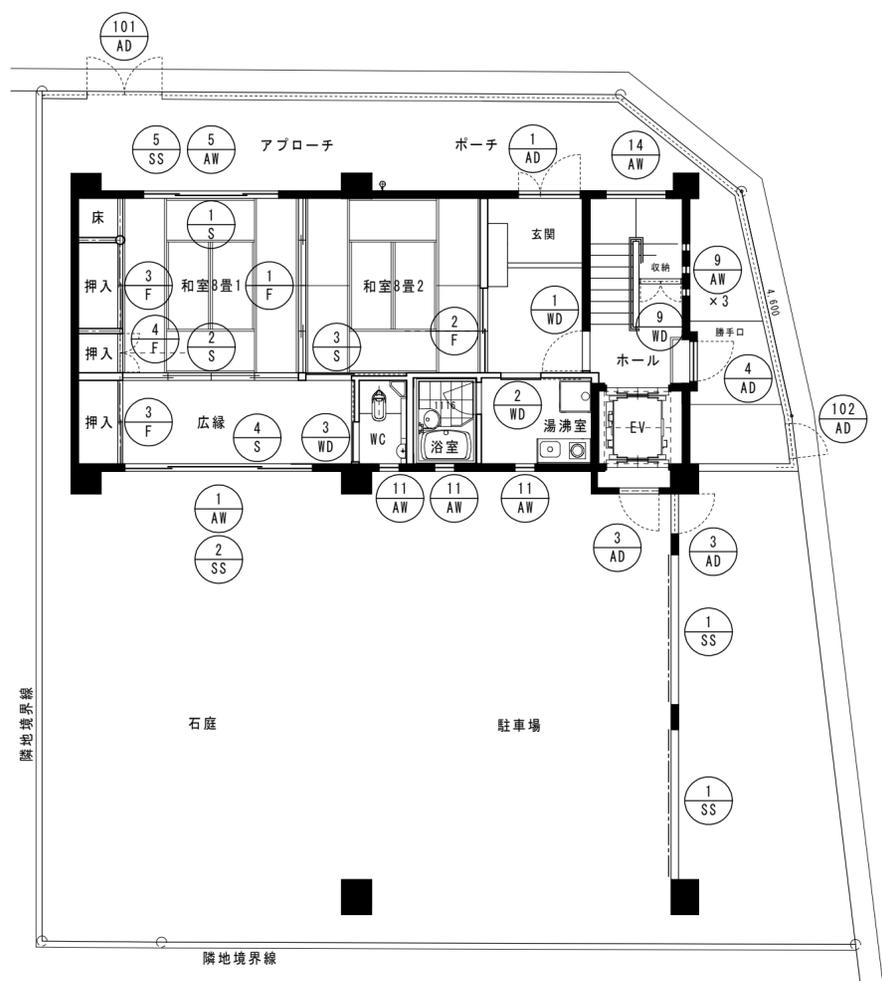
B面

C面

D面

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-21
		図名	縮尺 1/50	製図	

展開図-1



- AW アルミ製マド建具
- AD アルミ製ドア建具
- SD 鋼製ドア建具
- SS シャッター建具
- WD 木製ドア建具
- F ふすま建具
- S 障子建具

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-301
		図名 建具キープラン	縮尺 1/100	製図	

個数・室名 記号	① AW 1ヶ所 1階広縁	② AW 1ヶ所 2階居間	③ AW 1ヶ所 2階縁側	④ AW 1ヶ所 2階廊下	⑤ AW 2ヶ所 1階和室8帖1、2階居間	⑥ AW 2ヶ所 2階・R階 階段
姿 図						
型 式 見 込	引違い窓 70	引違い窓 70	引違い窓 70	引違い窓 70	両袖片引き窓 70	縦引き出し窓+FIX窓 125
材 質 仕 上	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)
ガラス	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子:セキユレ3					
金 物	クレセント戸車, 標準金物一式	標準金物一式, 上下連結材				
備 考	可動網戸 YKK-Rs70S-マテリアルアクセント-タイプ1	可動網戸(ロール式HUD) YKK-SYSTEMA710				

個数・室名 記号	⑦ AW 1ヶ所 2階脱衣・洗面	⑧ AW 1ヶ所 2階浴室	⑨ AW 9ヶ所 1階・2階・R階 階段	⑩ AW 1ヶ所 R階 階段	⑪ AW 3ヶ所 1階 湯沸室、浴室、WC	⑫ AW
姿 図						
型 式 見 込	縦引き出し窓 125	FIX窓 125	FIX窓 125	FIX窓 125	引き出し窓 70	
材 質 仕 上	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	
ガラス	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子:セキユレ3					
金 物	標準金物一式				標準金物一式	
備 考	可動網戸(ロール式HUD) YKK-SYSTEMA710	YKK-SYSTEMA710	YKK-SYSTEMA710	YKK-SYSTEMA710	可動網戸(ロール式HUD) YKK-エクシマ70S	

個数・室名 記号	⑬ AW 2ヶ所 2階和室6帖・寝室	⑭ AW 2ヶ所 1階・2階 階段	⑮ AW 1ヶ所 2階和室6帖			
姿 図						
型 式 見 込	引違い窓+FIX窓 70	引き出し窓 70	FIX窓 70			
材 質 仕 上	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)			
ガラス	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子:セキユレ3	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子:セキユレ3	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子:セキユレ3			
金 物	クレセント戸車, 標準金物一式	標準金物一式				
備 考	可動網戸 YKK-Rs70S-マテリアルアクセント-タイプ1	可動網戸(ロール式HUD) YKK-エクシマ70S	YKK-SYSTEMA710			

※特記無き限り、アルミサッシ開口部：ブラック色、下水切り付

特記事項 凡例…(防火設備)：法第2条第9号の二に規定する防火設備(20分間炎を遮る性能を有する防火設備) 令109条の2 凡例…(特定防火設備)：特定防火設備(1時間炎を遮る性能を有する防火設備) 令112条1項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 A-302
		図名 建具表(1)	縮 尺 1/100	製 図	

個数・室名 記号	① AD 1ヶ所 1階玄関	② AD	③ AD 2ヶ所 1階駐車場：外部出入口	④ AD 1ヶ所 1階勝手口	⑤ AD 1ヶ所 R階 階段
姿図					
型式 見込	親子開きフラッシュ戸		片開きフラッシュ戸 70	片開きフラッシュ戸 70	片引き戸 70
材質 仕上	アルミ(カラー:B-2種)…ファイングレー		アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)
ガラス	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子：セキュレ3		防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子：セキュレ3	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子：セキュレ3	防犯合せ硝子3 (FL3+FL3) 旭硝子：セキュレ3
金物	シリンダー錠、ハンドル、丁番、DC、IDカード、通電金具		レバーハンドル錠、丁番、DC	レバーハンドル錠、丁番、DC	レバーハンドル錠、丁番
備考	松下電工：グランフォニー断熱ドア：電気錠タイプ		YKK-エクシマ70S	YKK-エクシマ70S	可動網戸(ロール式HUD) YKK-エクシマ70S

個数・室名 記号	① AG 2ヶ所 R階天井裏	① AT 1ヶ所 R階 階段			
姿図					
型式 見込	ガラリ 70	FIX窓 107 (下枠見込150+50)			
材質 仕上	アルミ(カラー:B-2種)	アルミ(カラー:B-2種)			
ガラス		防犯複層硝子 PHW6.8+A6+(FL3+PVB90+FL3) 旭硝子			
金物	下部水返し板取付：アルミ曲げ物(水抜きパイプ付)	下部結露受：アルミ下枠(水抜きパイプ付)下水切り付			
備考	防虫網取付 YKK-エクシマ70S	YKK			

個数・室名 記号	⑩1 AD 1ヶ所 1階玄関門扉	⑩2 AD 1ヶ所 1階勝手口門扉			
姿図			ID電気錠付門扉について 松下電工：防犯システム 全て、上記との連動設備		
型式 見込	親子開き戸(支柱 75)	片開き戸(支柱 75)			
材質 仕上	アルミ(カラー:B-2種)…黒色	アルミ(カラー:B-2種)…黒色			
ガラス					
金物	シリンダー錠、ハンドル、丁番、DC、IDカード、通電金具	シリンダー錠、ハンドル、丁番、DC、IDカード、通電金具			
備考	松下電工：美テリアシリーズ、BM6型	松下電工：美テリアシリーズ、BM6型			

※特記無き限り、アルミサッシ開口部：ブラック色、下水切り付

※ AD-2は欠番

特記事項 凡例…(防火設備)：法第2条第9号の二に規定する防火設備(20分間炎を遮る性能を有する防火設備) 令109条の2 凡例…(特定防火設備)：特定防火設備(1時間炎を遮る性能を有する防火設備) 令112条1項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-303
		図名 建具表(2)	縮尺 1/100	製図	

個数・室名 記号	① SS 2ヶ所 1階駐車場 ※色：ブラック	② SS 2ヶ所 1階広縁、2階居間 ※色：ブラック	③ SS 1ヶ所 2階広縁 ※色：ブラック	④ SS 1ヶ所 2階寝室 ※色：グレー 威嚇ブザー付(不正開放センサー)	⑤ SS 2ヶ所 1階和室8帖、2階居間 ※色：グレー 威嚇ブザー付(不正開放センサー)	⑥ SS
姿 図						
型 式 見 込	電動式アルミシャッター	電動式アルミシャッター	電動式アルミシャッター	電動式窓シャッター	電動式窓シャッター	
材 質 仕 上	ガイドレール、座板：アルミ製(ブラック)	ガイドレール、座板：アルミ製(ブラック)	ガイドレール、座板：アルミ製(ブラック)	メーカー仕様	メーカー仕様	
ガラス	スラット：アルミ製	スラット：アルミ製	スラット：アルミ製	メーカー仕様	メーカー仕様	
金 物	電動開閉装置、HR型無線装置(送信機2個付)、障害物感知装置、標準金物一式	電動開閉装置、HR型無線装置(送信機2個付)、障害物感知装置、標準金物一式	電動開閉装置、HR型無線装置(送信機2個付)、障害物感知装置、アルミ製型材ケース、標準金物一式	電動開閉装置、無線装置、標準金物一式	電動開閉装置、無線装置、標準金物一式	
備 考	東洋シャッター：R2型(守護神付)	東洋シャッター：R2型(守護神付)	東洋シャッター：R2型(守護神付)	東洋シャッター：マドンナII(電動式)TMD・単窓	東洋シャッター：マドンナII(電動式)TMD・単窓	

個数・室名 記号	⑦ SS 2ヶ所 2階和室6帖・寝室 ※色：グレー 威嚇ブザー付(不正開放センサー)	⑧ SS 2ヶ所 2階・R階 階段 ※色：グレー 威嚇ブザー付(不正開放センサー)	⑨ SS	⑩ SS 1ヶ所 2階洗面・脱衣 ※色：グレー 威嚇ブザー付(不正開放センサー)	⑪ SS
姿 図					
型 式 見 込	電動式窓シャッター	電動式窓シャッター		電動式窓シャッター	
材 質 仕 上	メーカー仕様	メーカー仕様		メーカー仕様	
ガラス	メーカー仕様	メーカー仕様		メーカー仕様	
金 物	電動開閉装置、無線装置、標準金物一式	電動開閉装置、無線装置、標準金物一式		電動開閉装置、無線装置、標準金物一式	
備 考	東洋シャッター：マドンナII(電動式)TMD・単窓	東洋シャッター：マドンナII(電動式)TMD・単窓		東洋シャッター：マドンナII(電動式)TMD・単窓	

個数・室名 記号					
姿 図	特記無き限り、 窓シャッターの操作方法 電動式リモコン操作装置 ※スイッチワンタッチ式				
型 式 見 込					
材 質 仕 上					
ガラス					
金 物					
備 考					

※特記無き限り、アルミサッシ開口部：ブラック色、下水切り付

※特記無き限り、窓シャッターの操作方法は、電動式リモコン操作スイッチ(ワンタッチ式)
※窓シャッターの1階回りは、ホームコントローラー設置、集中スイッチ装置とする

※ SS-6.9は欠番

特記事項 ----- 凡例…(防火設備)：法第2条第9号の二に規定する防火設備(20分間炎を遮る性能を有する防火設備) 令109条の2 凡例…(特定防火設備)：特定防火設備(1時間炎を遮る性能を有する防火設備) 令112条1項 ----- 05-02-17-修正	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 A-304
		図名 建具表(3)	縮 尺 1/100	製 図	

個数・室名 記号	① WD 1ヶ所 1階ホール	② WD 1ヶ所 1階湯沸室	③ WD 1ヶ所 1階WC	オーダー寸法	④ WD 2ヶ所 2階居間・寝室 2階居間：一般防音タイプ Z5型 2階寝室：一般防音タイプ P1型	⑤ WD 1ヶ所 2階WC	⑥ WD 1ヶ所 2階脱衣洗面
姿図	 780×2040 ☆WX-E 24 732 24 パチ柄：片側 ライトオーク柄	 1645×2040 ☆WX-E 24 814 1597 24 30 24 換気口付 パチ柄	 1645×1830 ☆WX-E 24 814 1597 24 30 24 パチ柄		 780×2047 ☆WX-E 24 732 24 防音ドア ライトオーク柄	 650×2040 ☆WX-E 24 602 24 ライトオーク柄	 755×2040 ☆WX-E 24 707 24 換気口付 ライトオーク柄
型式 見込	片開き戸（枠共）	片引き戸（枠共）	片引き戸（枠共）		片開き戸（枠共）	片開き戸（枠共）	片開き戸（枠共）
材質 仕上	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装		突板 F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装
ガラス		明かり窓（採光窓）…4.0mm熱処理硝子	明かり窓付		7.0mmかすみ合わせ硝子	明かり窓	明かり窓（採光窓）…4.0mm熱処理硝子
金物	メーカー仕様	メーカー仕様	メーカー仕様		メーカー仕様	メーカー仕様	メーカー仕様
備考	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)		松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)

個数・室名 記号	⑦ WD	⑧ WD 1ヶ所 2階寝室	⑨ WD 1ヶ所 1階階段下	⑩ WD 1ヶ所 2階和室6帖	オーダー寸法	⑪ WD	⑫ WD 1ヶ所 2階ウォークインクローゼット
姿図		 780×2040 ☆WX-E 24 732 24 ライトオーク柄	 755×2035 ☆WX-E 24 707 24 35 パチ柄	 1645×1830 ☆WX-E 24 814 1645 24 30 24 ライトオーク柄			 1645×2040 ☆WX-E 24 814 1597 24 30 24 換気口付 ライトオーク柄
型式 見込		片開き戸（枠共）	片開き戸（枠共）	戸換引戸（枠共）			片引き戸（枠共）
材質 仕上		樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装			樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装
ガラス				和室側扉：襖縁、襖紙貼、襖引手・和室側枠：桧柄シート貼			明かり窓（採光窓）…4.0mm熱処理硝子
金物		メーカー仕様	メーカー仕様	メーカー仕様			メーカー仕様
備考		松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)			松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)

個数・室名 記号	⑬ WD 1ヶ所 2階廊下	オーダー寸法
姿図	 757.5×2040 ☆WX-E 24 709.5 24 パチ柄：片側 ライトオーク柄	
型式 見込	片開き戸（枠共）	
材質 仕上	樹脂化粧シート F☆☆☆☆ 抗菌塗装	
ガラス		
金物	メーカー仕様	
備考	松下電工：LiviEシリーズ ナチュラル'-f(提案No. WNCB8M)	

※ WD-7.11は欠番

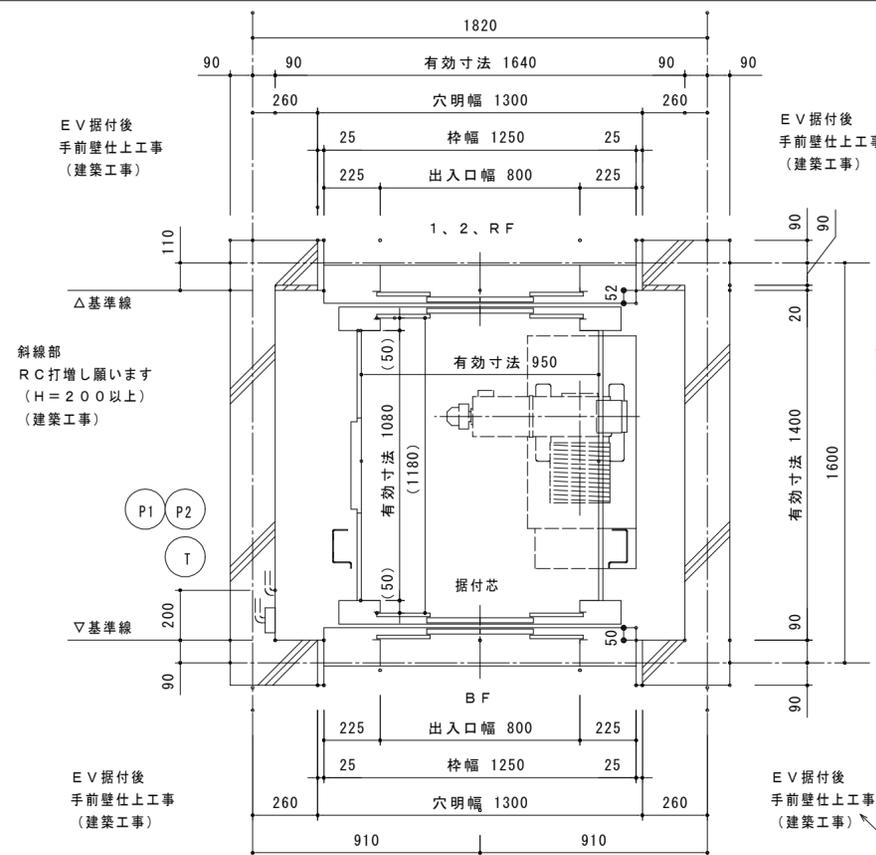
特記事項 凡例…(防火設備)：法第2条第9号の二に規定する防火設備（20分間炎を遮る性能を有する防火設備）令109条の2 凡例…(特定防火設備)：特定防火設備（1時間間炎を遮る性能を有する防火設備）令112条1項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-305
		図名 建具表(4)	縮尺 1/100	製図	

個数・室名 記号	① F 1ヶ所 1階和室8帖1	② F 1ヶ所 1階和室8帖2	③ F 2ヶ所 1階和室8帖1・広縁	④ F 1ヶ所 1階和室8帖1
姿図				
型式 見込	引違い換 (四枚建て) 21	引違い換 21	引違い換 21	両開き換 21
材質 仕上	漆縁	漆縁	漆縁	漆縁
ガラス	鳥の子仕上	鳥の子仕上	鳥の子仕上	鳥の子仕上
金物	換取手(赤銅製)	換取手(赤銅製)	換取手(赤銅製)	換取手(赤銅製)、換丁番、ローラーキャッチ
備考	欄間格子: 横・縦組子見付=4.5mm(明き@24)			

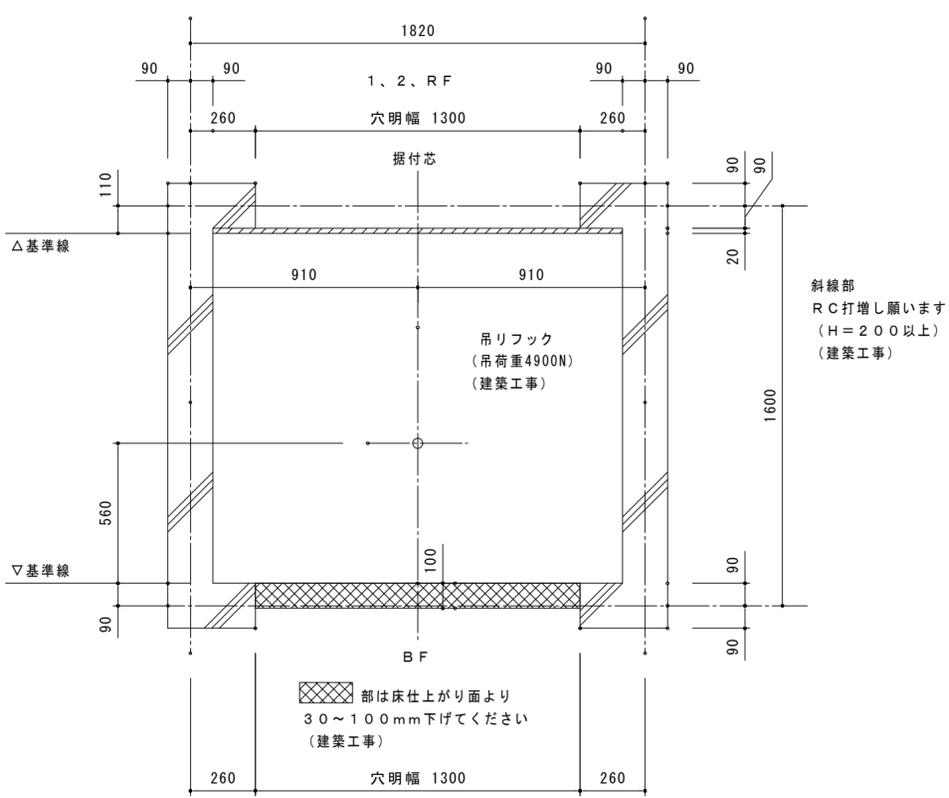
個数・室名 記号	① S 1ヶ所 1階和室8帖1 サッシ内障子	② S 1ヶ所 1階和室8帖1	③ S 1ヶ所 1階和室8帖1	④ S 1ヶ所 1階和室8帖1 サッシ内障子	⑤ S 1ヶ所 2階和室6帖 サッシ内障子	⑥ S 1ヶ所 2階和室6帖・廊床 サッシ内障子
姿図						
型式 見込	引違い障子 30	引違い障子 (四枚建て) 30	片引き障子 30	引違い障子 (四枚建て) 30	引違い障子 30	引違い障子 30
材質 仕上	スプルス	スプルス	スプルス	スプルス	杉(源平)	杉(源平)
ガラス	タフトップ'A(ワーロン)貼	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子	タフトップ'A(ワーロン)貼
金物	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)
備考	組子見付 7.5mm	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm	組子見付=7.5mm

個数・室名 記号	⑦ S 1ヶ所 2階和室6帖	⑧ S 1ヶ所 2階和室6帖・床の間	⑨ S 1ヶ所 2階和室6帖・縁側 サッシ内障子
姿図			
型式 見込	引違い障子 (四枚建て) 30	引違い障子 30…組子欄間付(七宝組)	引違い障子 (四枚建て) 30
材質 仕上	杉(源平)、腰板:7.0 杉縦練付合板	杉(源平)	杉(源平)、腰板:7.0 杉縦練付合板
ガラス	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子	タフトップ'A(ワーロン)貼	タフトップ'A(ワーロン)貼、4mm住宅用強化硝子
金物	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)	ナイロン平戸車 角形引手(木製)
備考	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm	横・縦組子見付=4.5mm(明き@24)	摺り上げ障子(付子) 組子見付=7.5mm

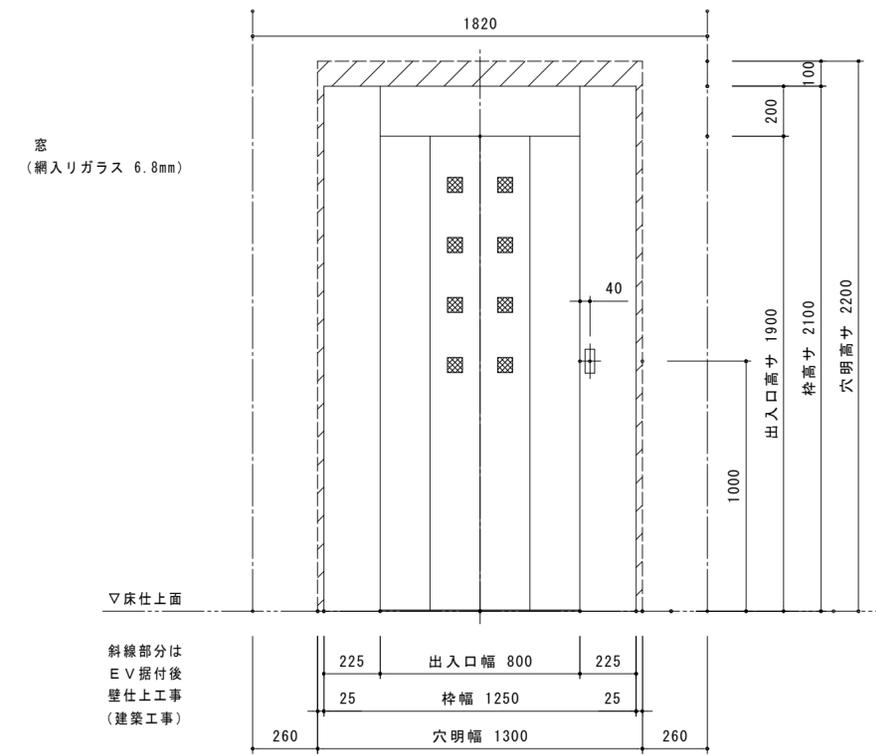
特記事項 凡例…(防火設備): 法第2条第9号の二に規定する防火設備 (20分間炎を遮る性能を有する防火設備) 令109条の2 凡例…(特定防火設備): 特定防火設備 (1時間間炎を遮る性能を有する防火設備) 令112条1項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号 A-306
		図名 建具表(5)	縮尺 1/100	製図	



昇降路平面図 S = 1 / 20



昇降路穴明図 S = 1 / 20



乗場正面図 S = 1 / 20

三方枠 : 建築工事
1.5mmステンレス HL

EV内部開口 : 展望用窓付
開口寸法 : W300 x H1200

(参考図面・仕様書)

ホームエレベーター仕様	
用途	乗用
駆動方式	巻胴式・昇降路内駆動機設置
制御方式	インバーター制御方式
操作方式	単式自動方式 (1BC)
積載質量・定員	200kg (3名)
定格速度	2.0m/min (分速2.0m)
戸開き形式	電動式4枚戸 中央開き
停止箇所	4箇所 (B, 1, 2, RF)
エレベーター用電源	単相200V, 単相100V 5.8kVA
モーター容量	2.6kW
ルーム	Aタイプ (ABS樹脂・化粧鋼板複合構造)
ルーム内法	間口950mm x 奥行1080mm x 高さ2000mm
出入口寸法	間口800mm x 高さ1900mm
ロープ	φ8-2本
乗場の窓	網入りガラス
標準装備	停電時バッテリー運転 (停電時最寄り下方階自動着床装置) (バッテリー残量警告ランプ付) はさまりまセンサー (非接触形はさまれ防止センサー) 電話機
オプション	省エネモード 二方向出入口 難燃戸仕様 手すり 換気装置 管理用キースイッチ増設 (2F)

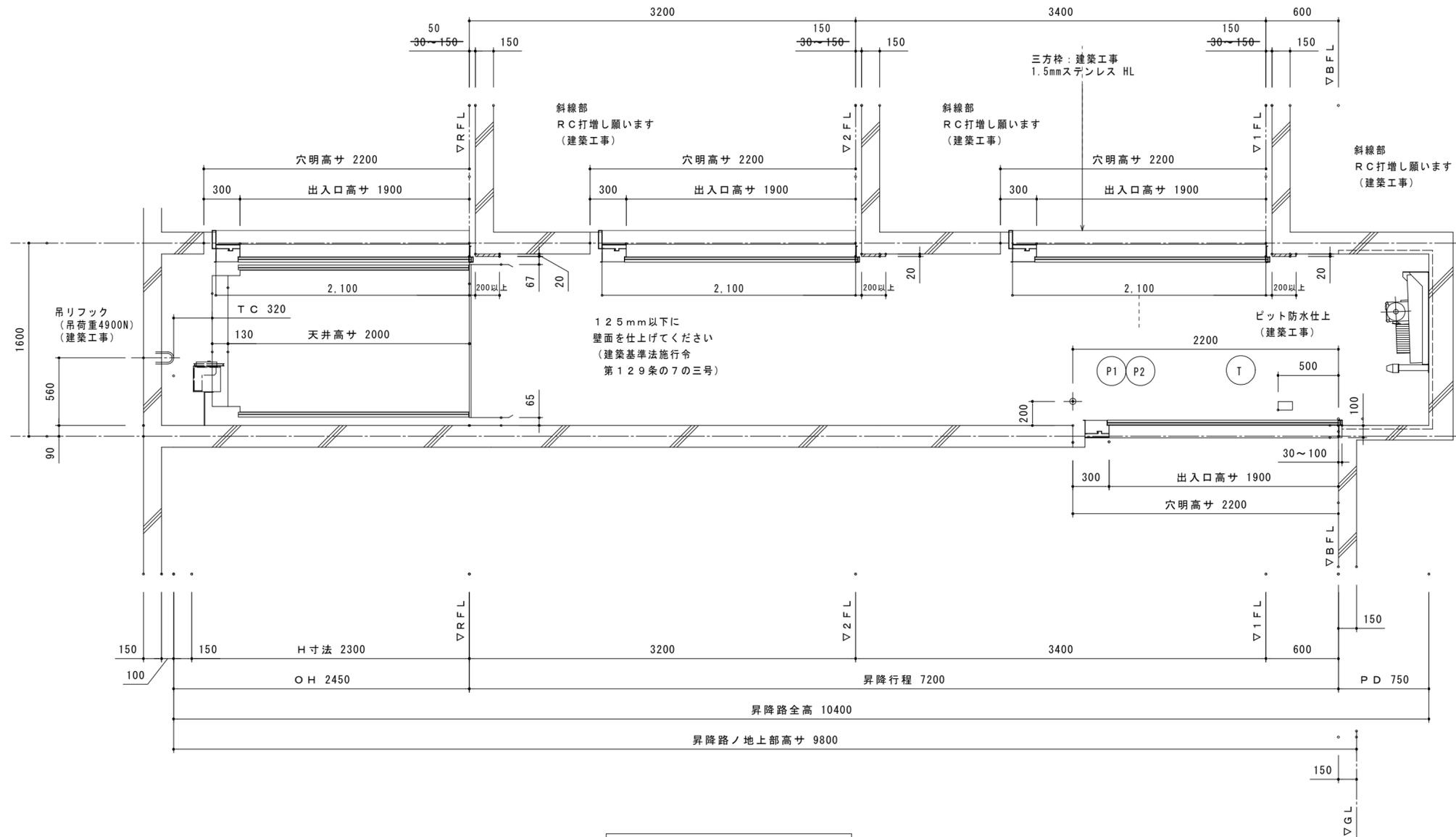
エレベーター除外工事	
建築関係の工事	昇降路の築造と各階出入口の穴明け工事
	昇降路ビットの基礎工事
	ビット内防水仕上工事 (必要な場合)
	各階エレベーター乗場ユニット取付後のユニットまわりの壁及び床の仕上工事
電気関係の工事	エレベーター荷重支持用横梁の設置工事
	エレベーター機器荷揚げ用梁、または荷揚げ用フックの設置工事 (吊荷重4900N)
	乗場側昇降路内壁とルーム敷居先端のすき間が125mmを超える場合のふさぎ板追加工事
	エレベーター受電盤への電源引込み工事 (単相200V、単相100V)
エレベーター専用のD種接地工事 (緑色配線でビット付近)	
昇降路内への電話線引込み工事 (配管はφ25とし、ローゼットは格付)	
工事用仮設電源の供給	
試運転用の本設電源の供給工事	

P1	駆動用電源 単相200Vアース付き (D種接地) 線引き出し長さ: 2m (アース線含め3本) 電線: 単線φ2.6以上、または、より線5.5mm ² 以上 ブレーカー容量: 30A
----	--

P2	照明・制御用電源 単相100V 線引き出し長さ: 2m (2本) 電線: 単線φ1.6以上、または、より線2.0mm ² 以上 ブレーカー容量: 10A
----	---

T	電話線 器具: モジュラージャック
---	----------------------

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 閲	図面番号
		図名	縮 尺	製 図	EV-401
		エレベーター詳細図 (1)	1/20		



- P1 駆動用電源

単相 200Vアース付き (D種接地)
線引き出し長さ: 2m (アース線含め3本)
電線: 単線φ2.6以上、または、より線5.5mm ² 以上
ブレーカー容量: 30A
- P2 照明・制御用電源

単相 100V
線引き出し長さ: 2m (2本)
電線: 単線φ1.6以上、または、より線2.0mm ² 以上
ブレーカー容量: 10A
- T 電話線

器具: モジュラージャック

コンクリート設計基準強度
1764N/cm²以上
(厚さ200mm以上のダブル配筋のRC床としてください)
(建築工事)

厚さ120mm以上のRC造としてください
(建築工事)

三方枠: 建築工事
1.5mmステンレス HL

EV内部開口: 展望用窓付
開口寸法: W300×H1200

+203B昇降路は外から人または物が昇降路内の機器に触れないようピット内や天井裏も含めて隙間のない構造として下さい。

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検図	図面番号
		図名	縮尺	製図	EV-402
		エレベーター詳細図(2)	1/30		

構造設計標準仕様

1. 建築物の構造内容

(1) 工事名称 M-1邸 新築工事
建築場所 福岡市西区石丸

(2) 工事種別 新築 増築 増改築 改築

(3) 構造種別
木造(W) 補強コンクリートブロック造(CB) 鉄骨造(S)
鉄筋コンクリート造(RC) 中高層壁式ラーメン鉄筋コンクリート造(HFRC)
鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC) 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造(WPRC)
プレキャスト鉄筋コンクリート造(PCRC)

(4) 階数
地下 0階 地上 2階 塔屋 階

(5) 主要用途 住宅

(6) 屋上付属物
広告塔 トン
煙突 キューピクル 4.0トン 高架水槽 1トン

(7) 増築計画 有 () 無

(8) 付帯工事
門扉 塀壁

(9) 特別な荷重
エレベータ 9人乗(ロープ式) エレベータ(リニア式) リフト 1トン ホイスト 10トン
倉庫積載用 kg/m^2 受水槽 1トン

(10) 構造計算ルート X方向ルート 1 - () Y方向ルート 1 - ()

2. 使用構造材料

(1) コンクリート ※1水・セメント比 55%以下

適用箇所	種類	設計基準強度 $FC=N/mm^2$	スランプ cm	備考
柱	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 13.5、 <input checked="" type="checkbox"/> 16	18	
土間	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 18、 <input checked="" type="checkbox"/> 21	18	
基礎、基礎梁	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 18、 <input checked="" type="checkbox"/> 21、 <input type="checkbox"/> 24	18	
1F柱~RF床梁	<input type="checkbox"/> 普通、 <input type="checkbox"/> 軽量	<input type="checkbox"/> 16、 <input checked="" type="checkbox"/> 21、 <input type="checkbox"/> 24	18	比重 2.4
	<input type="checkbox"/> 普通、 <input type="checkbox"/> 軽量	<input type="checkbox"/> 27、 <input type="checkbox"/> 30、 <input type="checkbox"/> 33	18	比重 2.4
	<input type="checkbox"/> 普通、 <input type="checkbox"/> 軽量	<input type="checkbox"/> 13.5、 <input type="checkbox"/> 16、 <input type="checkbox"/> 18	18	比重 1.8

(2) コンクリートブロック (CB) (1999年度版AS使用)

A種 B種 C種 厚 100、120、150、190

(3) 鉄筋

種類	径	使用箇所	継手工法
異形鉄筋	<input checked="" type="checkbox"/> SD295A	D10 ~ D16	<input checked="" type="checkbox"/> 直挿し D10 ~ D16
	<input type="checkbox"/> SD295B		
	<input checked="" type="checkbox"/> SD345	D19 ~ D25	<input checked="" type="checkbox"/> 木口継手 D19 ~ D25
	<input type="checkbox"/> SD390	D29	
丸鋼	<input type="checkbox"/> SR235		<input type="checkbox"/> 棒継手

(4) 鉄骨

種類	使用箇所	現場溶接	設計溶接強度
<input type="checkbox"/> SS400 <input type="checkbox"/> SS400A <input type="checkbox"/> SS400B	柱、梁	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 0.9F <input type="checkbox"/> 1.0F
<input type="checkbox"/> BCR295 <input type="checkbox"/> STKR490 <input type="checkbox"/> STKR400	柱	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 0.9F <input type="checkbox"/> 1.0F
<input type="checkbox"/> SM490A <input type="checkbox"/> SM490B <input type="checkbox"/> SS400		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 0.9F <input type="checkbox"/> 1.0F
<input type="checkbox"/> SSC400	C	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 0.9F <input type="checkbox"/> 1.0F

(5) ボルト

高力ボルト F10T S8T S10T 認品 (M12 M16、M20、M22)

中ボルト $\phi =$ $\phi =$ 高力ボルトすべり係数試験 要 否

アンカーボルト

$\phi =$ $\phi =$ $L =$ $L =$ ナット (シングル ダブル) ナット (シングル ダブル)

隅付スタッド $\phi =$ $\phi =$ $L =$ $L =$ 80 mm

(6) 屋根、床、壁

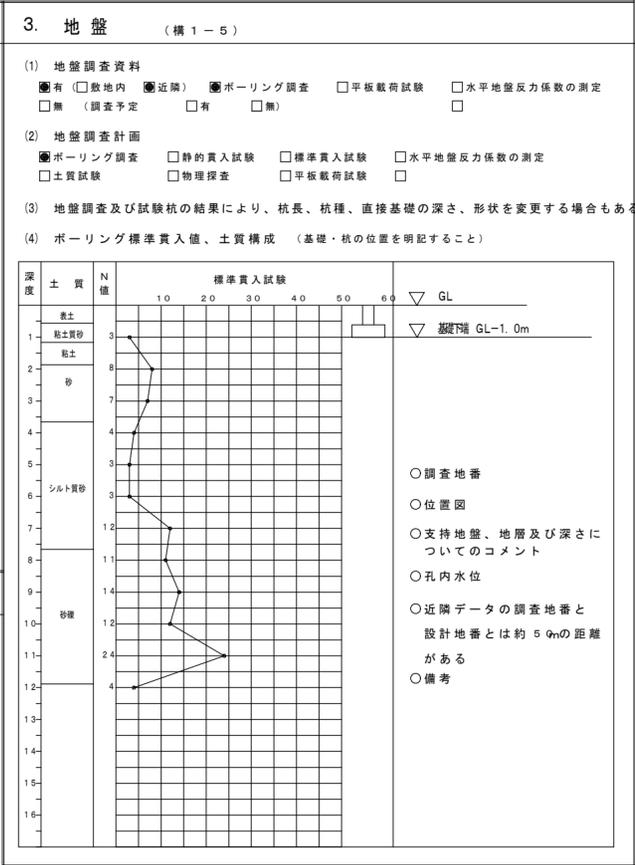
ALC板 厚 型式 厚

折版 型式 厚 1.2

デッキプレート 型式 厚

キーストンプレート 型式 厚

適用 印を記入する。



4. 地業工事 (構1-6)

(1) 直接基礎 ベタ基礎 布基礎 独立基礎 試験掘 有 無
深さ GL -1.0m 支持層 粘土質砂 長期許容支持力 $50 Kt/m^2$ 載荷試験 有 無

(2) 基礎杭 支持層 支持杭 摩擦杭

杭種別	材料	施工法	備考
<input type="checkbox"/> RC <input type="checkbox"/> PC	PC (<input type="checkbox"/> A種 <input type="checkbox"/> B種 <input type="checkbox"/> C種)	<input type="checkbox"/> 打ち込み <input type="checkbox"/> HF工法	
<input type="checkbox"/> PH <input type="checkbox"/> H鋼	PHC (<input type="checkbox"/> A種 <input type="checkbox"/> B種 <input type="checkbox"/> C種)	<input type="checkbox"/> STJ工法	大臣認定第 号
<input type="checkbox"/> 鋼管 <input type="checkbox"/> 摩擦杭	鋼材 <input type="checkbox"/> SS400 <input type="checkbox"/> STK400	<input type="checkbox"/> セメントミルク注入工法	年 月 日
<input type="checkbox"/> SC <input type="checkbox"/> HF-OHA			

場所打ちコンクリート杭 $FC =$ cm g/m^3
オールケーシング 掘削杭 掘削杭 日本建築センター評定 第 号
アースドリル ミニース 深礎 摩擦杭

杭仕様 施工計画書承認 杭施工結果報告書
試験杭 (有・無) (打ち込み・載荷)

杭径 (mm)	許容軸支能力 (kN)	杭の先端深さ (m)	杭長 (m)

(3) 砕石・割深・捨てコンクリート地業

地業厚さ (mm)	砕石	割深	捨てコン	備考
基礎下	150	—	50	
基礎梁下・基礎スラブ下	150	—	50	
土間コンクリート下	150	—	—	

5. 鉄筋コンクリート工事 (劣3-1)

(1) コンクリート

コンクリートは JIS 認定工場の製品とし施工に関しては JASS5 による。(1997年度版)
 コンクリートの計画供用期間の級は、一般 標準 長期とする。
セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。

混合計画

設計基準強度 $24N/mm^2$	単位水量 $185kg/m^3$ 以下	混和剤
水セメント比 55%以下	単位セメント量 $270kg/m^3$ 以上	A E減水剤
空気量 4~6%		

混合計画は、工事開始前に工事監督者の承認を得ること。
フレッシュコンクリートの堆化物測定は、原則として工事現場で 国土開発技術研究センターの術研究センターの技術評価を受けた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真(カラー)を保管し承認を得る。測定検査の回数、通常の場合、1日1回以上とし、1回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて3回行い、その平均値を試験値とする。
構造体コンクリート現場の圧縮強度試験供試体(JASS5 T-603)は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み直後、打ち込み直後とする。また、打ち込み量が150m³を超える場合は150m³ごとなし、その総数ごとに一回を標準とする。一回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた3台の運搬車からその必要本数を採取する。なお、供試体の数は、供試体の数量は、特別指示なき場合は、1回当たり6本以上とし、そのうち4適用に3本を用いる。
寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当たる場合は、調査、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監督者の承認を得ること。
打ち込み、締め固め方法は、JIS-A8610コンクリート棒状振動機を使用し、密実に充てる。
打ち継ぎ部の処理方法は次による。
・打ち継ぎ部を鉄筋と直角にする。
・構造部材の耐力低下が少なく、かく打ち継ぎ部の処理が円滑に行える形状とする。
・打ち継ぎ部の鉄筋は連続している。(EXP、Jを除く)
ポンプ打ちコンクリートは、打ち込み位置にできるだけ近づくて垂直に打ちコンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送土または同等以上の技能の有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は150分、25℃以上の場合には120分以内とする。
打ち込み後のコンクリートの養生方法は、次による。
・スラブのコンクリートは、必要に応じて打ち込み終了後、24時間シート等により適切な養生を行う。
・打ち込み後のコンクリートは、散水その他の方法で湿度に保つ、その他養生時間は、普通ポルトランドセメントを用いる場合は3日以上、普通ポルトランドセメントを用いる場合は5日以上、その他のセメントを用いる場合は7日間以上とする。
・硬化中のコンクリートに有害な衝撃、振動及び過大な荷重を与えないように、コンクリートの打ち込み後、少なくとも1日間は、その上を歩行したり、作業をしてはならない。

(2) 鉄筋

鉄筋は JIS S3120の規格品を標準とする。
 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)(2)または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)(2)」による。
 D19未満は、すべて重ね継手とする。継手 (D19以上) をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。
 ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと (200箇所を超えるときは、200箇所ごと) に1回行い、1回の試験は5本以上とする。外観検査 有 無、引張試験 有 無、超音波探傷試験 有 無
 柱の帯筋 (HOOP) の加工方法は、H型 (タガ型) W型 (溶接型) S型 (スパイラル型) とする。但し、図面表示のある場合はそれに従うこと。
 コンクリート及び鉄筋の試験は「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」第4条の試験機関で行うこと。
試験機関名 } 工事監督者の指定する第3者機関
代行業者名 } 代行業者名とは、試験、検査に伴う業務を代行する者をいう。

(3) 型枠

材料 合板厚 $18mm$ を標準とする。

型枠存置期間

種類	せき板			支柱		
	基礎、はり、柱、壁	スラブ、はり下	スラブ	スラブ	はり下	はり下
コンクリート	普通ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント
セメント	高炉セメント A種					
存置期間	高炉セメント A種	シリカセメント A種	シリカセメント A種	シリカセメント A種	シリカセメント A種	シリカセメント A種

種類	1次	2次	3次	4次	5次	6次	7次	8次	9次	10次
コンクリートの圧縮強度	50 N/mm^2									
		設計基準強度の 50%								
			設計基準強度の 85%							
				設計基準強度の 100%						

- 注) 1 片持ばり、庇、スパン 9.0以上のはり下は、工事監督者の指示による。
注) 2 大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。
注) 3 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
注) 4 盛りかえ後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
注) 5 支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。
注) 6 上表以外のセメントを使用する場合は工事監督者の指示による。

6. 鉄骨工事

(1) 鉄骨工事指示のない限り下記による

日本建築学会「JASS5」鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」
 鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」

(2) 工事監督者の承認を必要とするもの

製作工場 製作要領書 工作図 施工計画書
 建設省告示第 号による認定工場 (大臣認定 グレードまたは都登録 ランク)
 材料規格証明書または試験成績書
 鋼材 高力ボルト 特殊ボルト スタッドボルト
 社内検査表

(3) 工事監督者が行う検査項目

印以外の項目の検査結果については、工事監督者に報告すること)

現寸検査 組立・開先検査 製品検査
 建方検査

(4) 接合部の溶接は下記によること

東京都アーク溶接工事管理規程 (建築構造設計指針第12章)
 鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要綱 (建築構造設計指針第12章)
 日本建築学会「溶接作業規程、同解説 I、II、III、IV、V、VI、VII、VIII、IX」

(5) 接合部の検査

溶接部の検査 (検査結果は後日工事監督者に報告すること)

検査箇所	検査方法	検査及び検数		
		社内	第三者	工事監督者
<input type="checkbox"/> 完全溶接部	超音波探傷機	100 %	30 %	30 %
<input type="checkbox"/>	外観 (目視) 検査	100 %	30 %	30 %
<input type="checkbox"/>	マウ試験・その他			
<input type="checkbox"/>	CIW 認定機による			

第三者検査機関とは、建設主、工事監督者又は工事工事が、受入検査を代行させるがために自ら設立した検査会社をいう。

注) 現場溶接部については原則として第三者による多数検査を行うこと。

(6) 防錆塗装

防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。錆止めペイントは、JIS K5621、2回塗りを標準とする。
 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し 2回塗りとする。
 錆付け後の検査は、各錆付け工法別に適切な錆付けが行なわれているか検査する。

(7) 耐火被覆の材料

7. 設備関係

特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること。
 設備機器の架台及び基礎については工事監督者の承認を得ること。
 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの 1/3 以下とし管の間隔を 5cm 以上とする。

8. その他

諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監督者に報告すること。
 必要に応じて記録写真を撮り保管すること。

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

1. 一般事項

- (1) 構造面記載事項は、本標準図に記して併用する。
 (2) 記号
 d・・・異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D・・・部材の成 R・・・直径
 @・・・間隔 r・・・半径 C・・・中心線 L_o・・・部材間の内法距離 h_o・・・部材間の内法高さ
 S F・・・あばら筋 HOOP・・・帯筋 S HOOP・・・補強帯筋 φ・・・直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工

(1) 鉄筋端部加工形状

折曲げ角度	180°	135°	90°
図			
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)

折曲げ内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は、4d以上、SD390は、5d以上

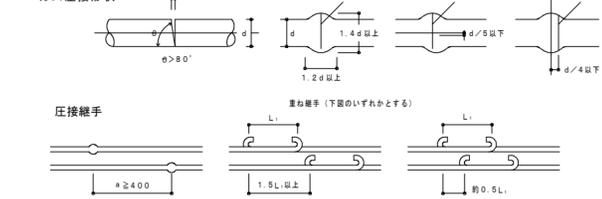
(2) 鉄筋端部加工形状 鉄筋折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の呼び名による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ角(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SD295A SD295B, SD345	16φ以下 D16 19φ以上 D19	3d以上
	上記以外の鉄筋	SR235, SD295A SD295B, SD345 SD390	16φ以下 D16 19φ~25φ D19~D25 28φ~32φ D28~D32	6d以上 8d以上

(3) 鉄筋定着長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ (L ₁)
		一般 (L ₂)	下ば筋 (L ₃)	
SR235	21 24	35d フックつき	25d フックつき	35d フックつき
	16 18	45d フックつき	25d フックつき	45d フックつき
SD295A	27 30 33 36	30d または 20d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	35d または 25d フックつき
	21 24	35d または 25d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	40d または 30d フックつき
SD345	16 18	40d または 30d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	45d または 35d フックつき
	27 30 33 36	35d または 25d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	40d または 30d フックつき
SD390	21 24	40d または 30d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	45d または 35d フックつき
	27 30 33 36	35d または 25d フックつき	25d または 10d かつ 15cm 以上	40d または 30d フックつき

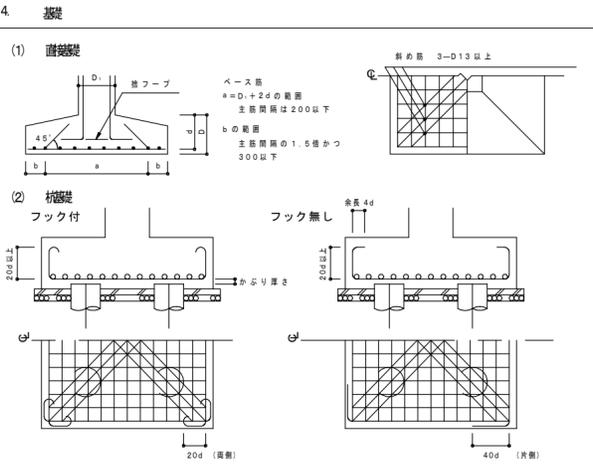
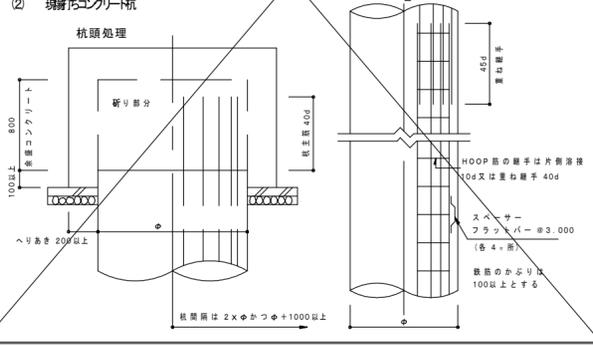
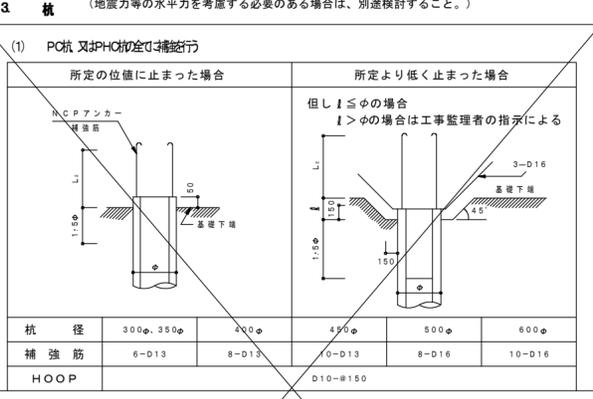
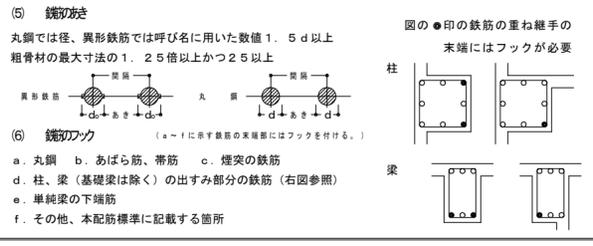
- 継手
 1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない。
 2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。
 3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする。
 4. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。
 5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。



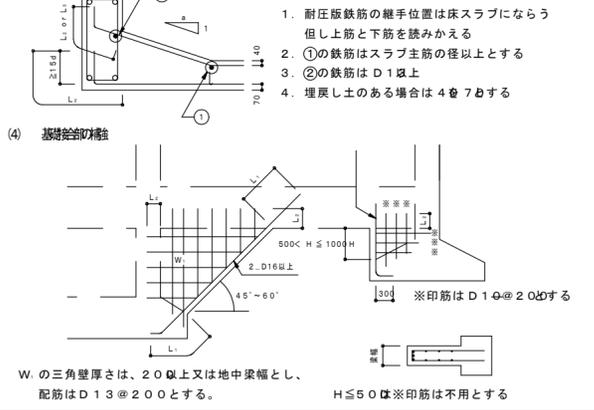
(4) 加工厚さ (単位: mm)

部	位置	設計かぶり厚さ (mm)	最少かぶり厚さ (mm)
土に接しない部分	屋梁スラブ	30	20
	床スラブ	40	30 (12.6)
土に接する部分	柱	40	30
	はり	50	40 (30)
土に接する部分	梁	50	40
	柱・はり・床スラブ・耐力壁	50	40
基礎	基礎	70	60
	基礎	70	60

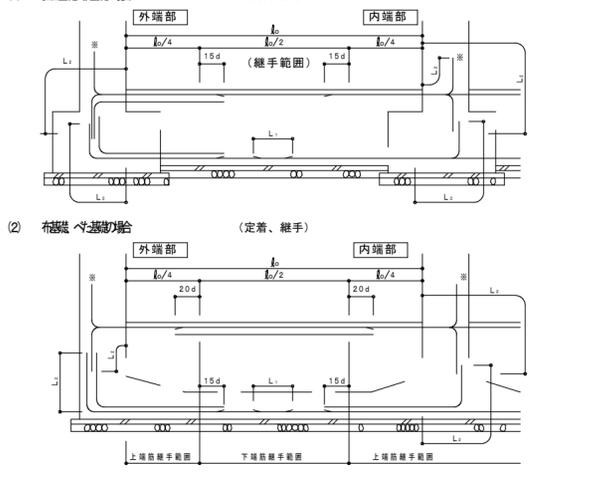
【注】(1) 耐久性上有利な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
 (2) 耐久性上有利な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
 (3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
 (4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
 (5) () 内は仕上げがある場合、改定により積算かぶり厚さは10mm増し



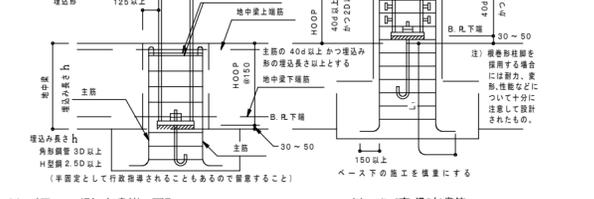
(3) 基礎



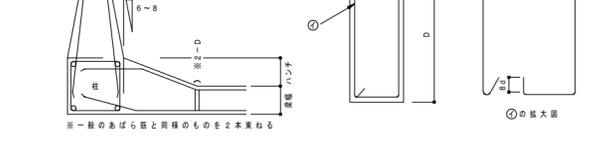
5. 地梁



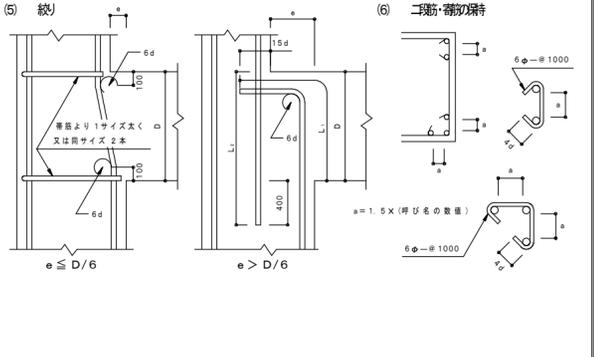
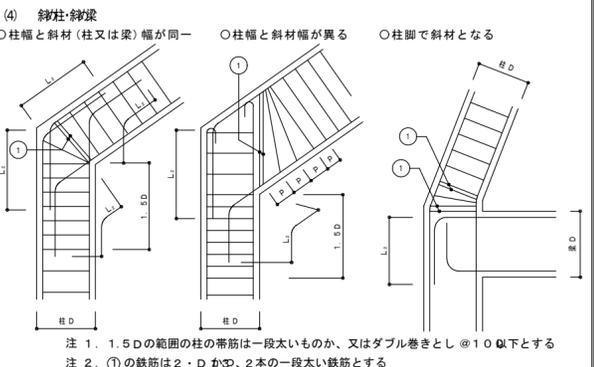
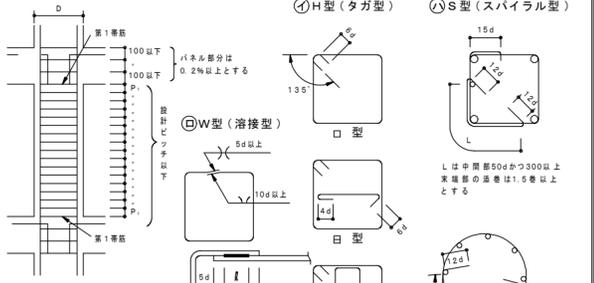
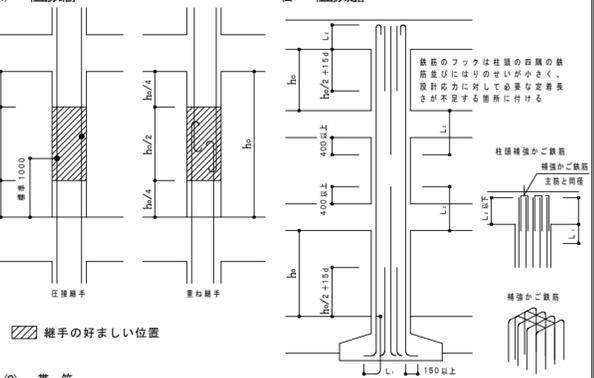
(3) 小規模建物の基礎配筋



(4) 水平ベテの筋の配筋形状



6. 柱



鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2-(3)による

7. 大梁、小梁、片持梁

(1) 定着

①大梁

②小梁の定着

③片持梁の定着

(2) 大梁主筋の継手

(3) あばら筋、腹筋、幅止めの配置

(4) あばら筋の型

(5) 幅止め筋の本数、加工

	D < 600 不要	
腹筋	600 ≤ D < 900	2-D10 (9φ) 1段
	900 ≤ D < 1200	4-D10 (9φ) 2段
	1200 ≤ D	D10 (9φ) ③300以内
幅止め筋	D10 (9φ) ③1000以内で割り付ける	

8. 床版

(1) 定着および継手

①片持床スラブ

②一般床スラブ

(2) 屋根スラブの補強

(3) 片持ちスラブの出隅部補強

(4) 床板開口部の補強 (開口の径500程度の場合)

(5) 床板段差

(6) 土間コンクリート

(7) 釜場

(8) 打継ぎ補強 (ダマ穴打継ぎについて)

- 設計配筋間隔の1/2ピッチ 長さ2 以上
- 無筋部分D10②200 長さ800以上

9. 壁

(1) 定着

①梁に

②柱に (平面図)

③床に (非耐力壁とスラブが取り合う場合)

④壁と壁 (平面図)

(2) ひび割れ防止補強筋

(3) コンクリートブロック積壁

一般の場合

下部防水立上りのある場合

10. 柱、梁増打コンクリート補強

(1) 柱

(2) 梁

- 補強筋は、梁主筋の一段差し径 (D16以上) とする。
- あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。
- 腹筋の10ピッチは、梁の腹筋と合わせる。
- D ≥ 400の場合は補強筋を3本とする。
- φは100-200程度。
- 梁下増打コンクリートの場合も上増打コンクリート補強と同様とする。
- ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

11. 梁貫通孔補強

(1) 設置可能範囲

(2) 鉄筋標準配筋

80 ≤ φ ≤ 100 折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST2-D13	100 < φ ≤ 150 折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST2-D13-100φ 横筋 2-(2-D13)	150 < φ ≤ 250 折筋 4-(2-D13) 縦筋 ST2-D13-100φ 横筋 2-(2-D13) 上横筋 ST2-D13
--	--	---

(3) 既製品 (使用するときには、設計者又は工事監理者と打合せのこと)

リング型 ロパイ型 口金網型 ロプレート型

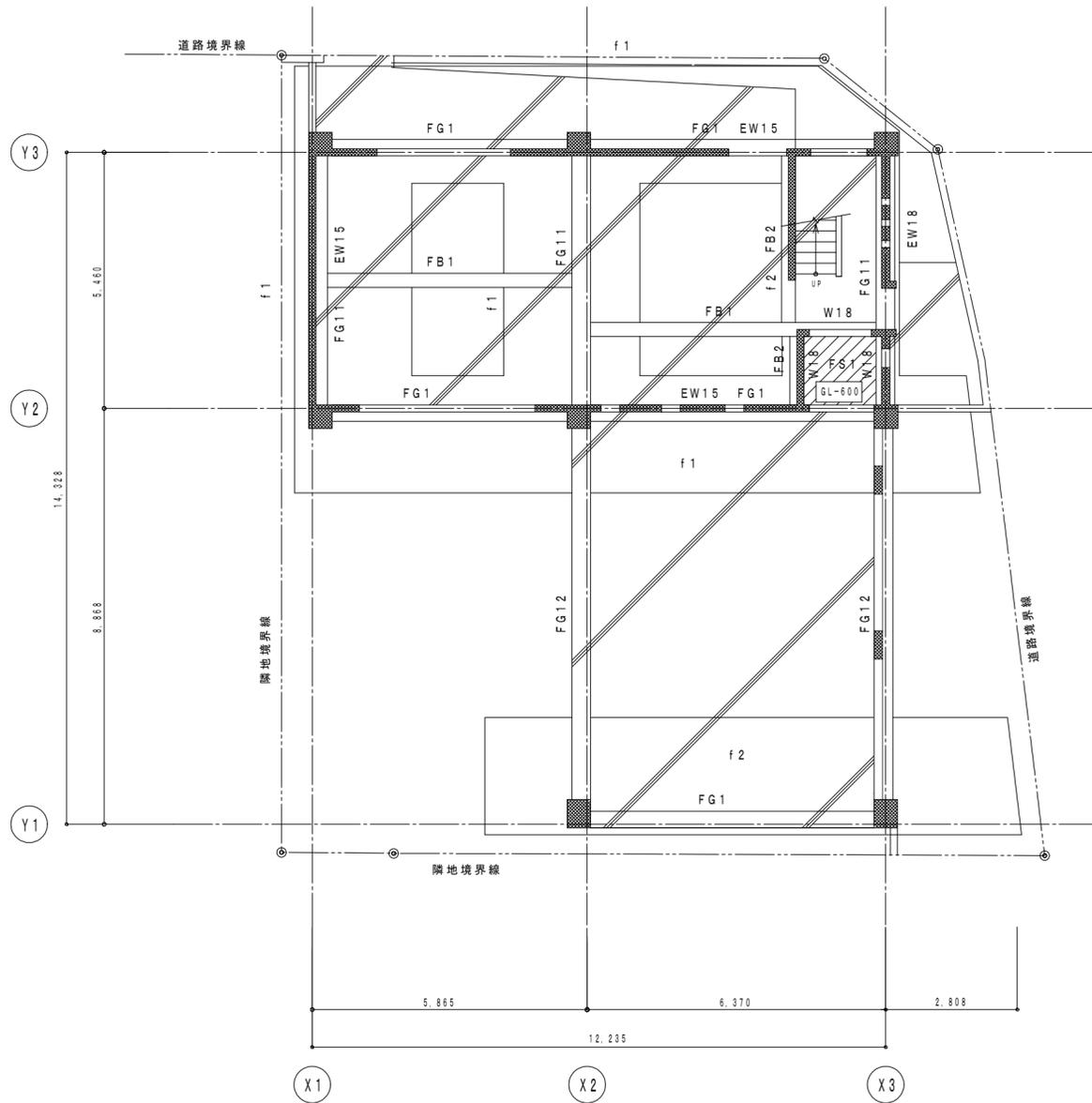
12. 増築予定 (将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継ぎ手工法を考慮して設置する)

(1) 柱、梁

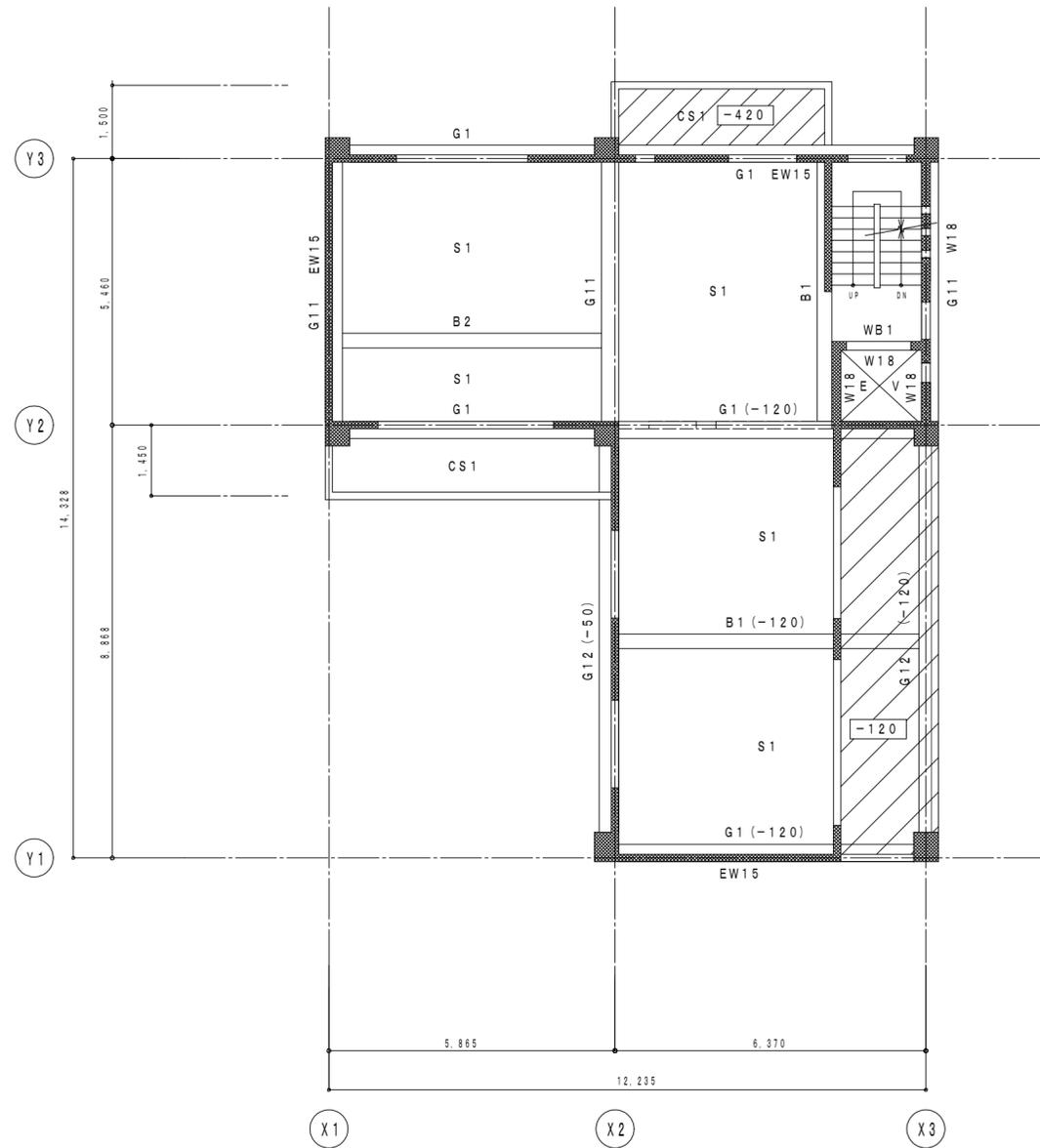
(2) 地中梁

(3) 床版、壁

バラベツト



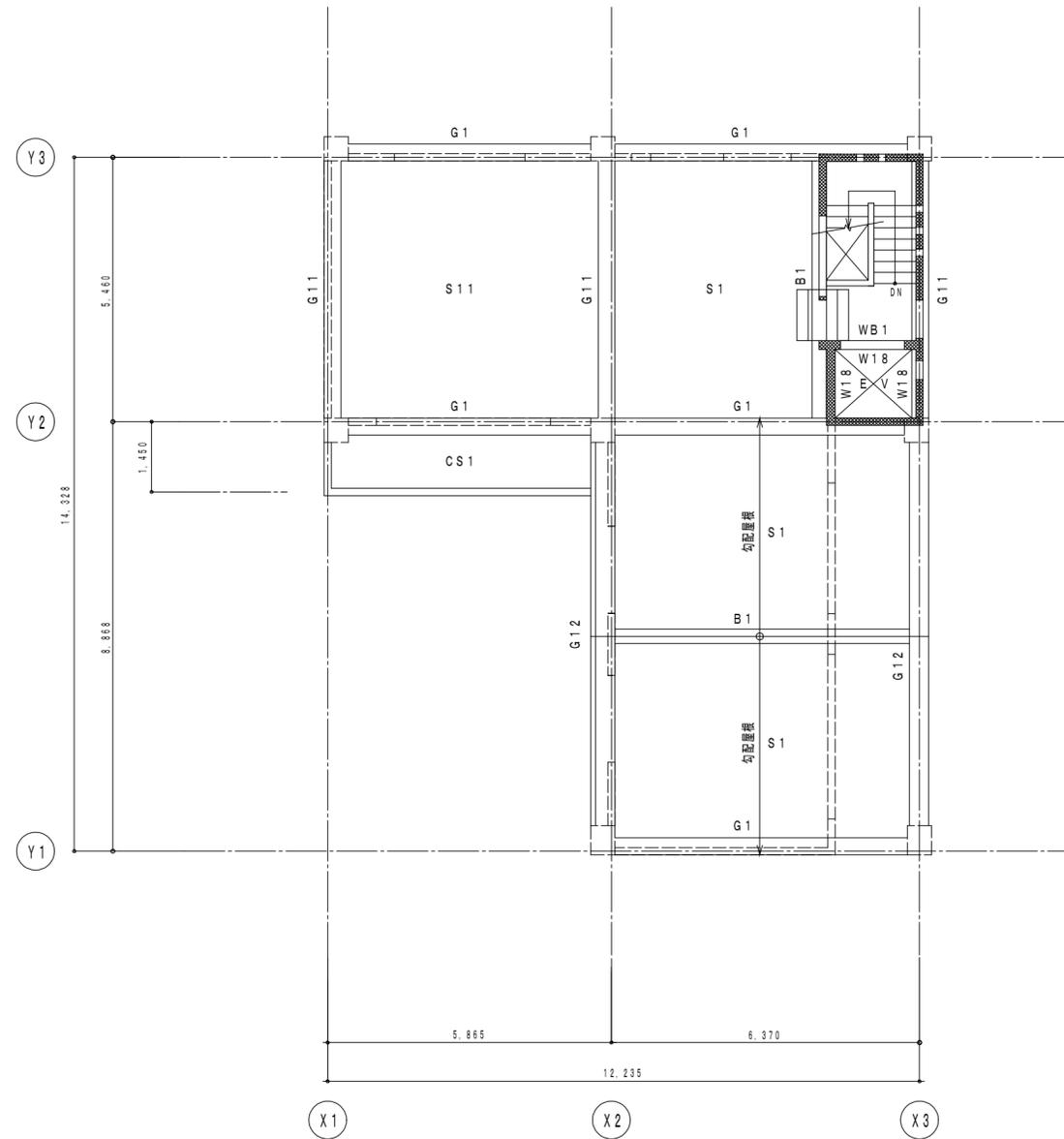
基礎伏図 1/100



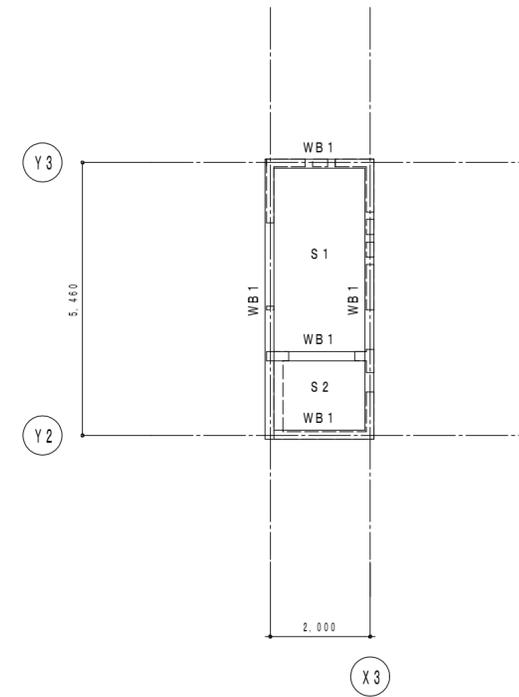
2階床梁伏図 1/100

特記外 見下げ図とする	
1.	壁厚 W15
2.	構造スリットは軸組図参照
3.	 土間コンクリートを示す
4.	 下階壁を示す

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号
		図名 基礎伏図, 2階床梁伏図	縮 尺 1/100	製 図	S-4



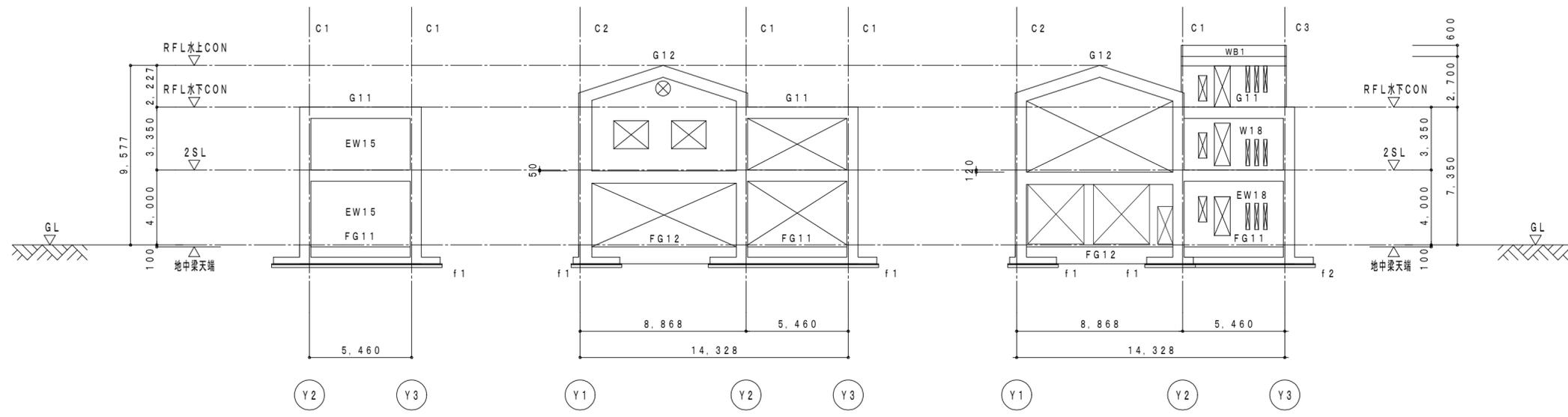
R階床梁伏図 1/100



PHR階床梁伏図 1/100

特記外 見下げ図とする	
1. 壁厚 W15	_____
2. 構造スリットは軸組図参照	_____
3. ≡≡≡ 下階壁を示す	_____
4.	_____

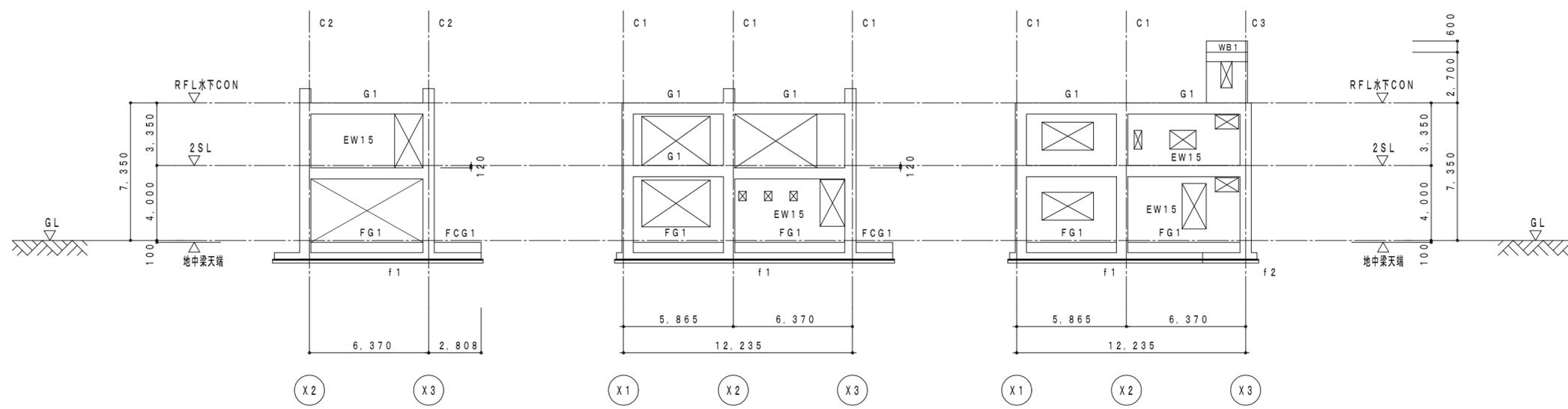
特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 S-5
		図名 R階床梁伏図, PHR階床梁伏図	縮 尺 1/100	製 図	



(X1) 通軸組図 1/200

(X2) 通軸組図 1/200

(X3) 通軸組図 1/200



(Y1) 通軸組図 1/200

(Y2) 通軸組図 1/200

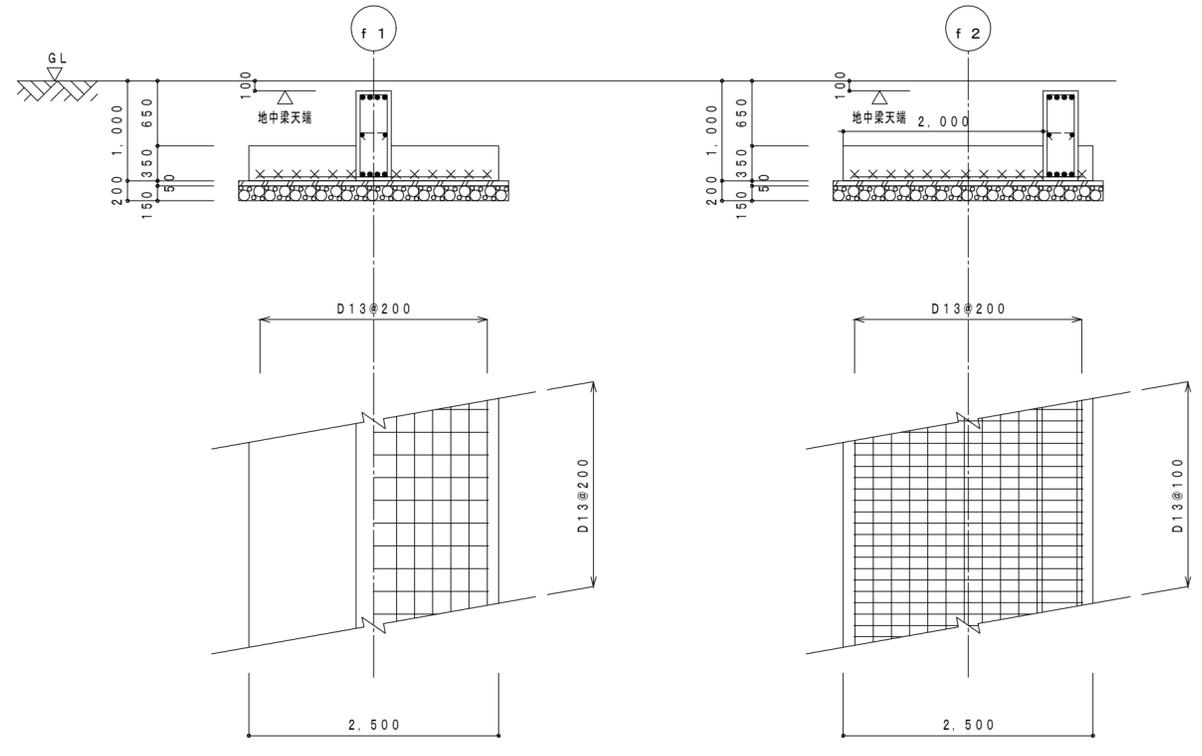
(Y3) 通軸組図 1/200

特記外

1. 壁厚 W15
2. 大梁符号は、上階に做う
3. 柱符号は、上階に做う

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 S-6
		図名 軸組図	縮 尺 1/200	製 図	

基礎詳細図 S=1/50



地中梁リスト S=1/40

特記外 ・腹筋 2-D10 ・巾止メ筋 D10 @1,000 ・地中梁天端 GL-100

符 号	FG 1		FG 1 1		FG 1 2
	両端	中央	両端	中央	全断面
位 置					
断 面					
上 端 筋	3 - D22	4 - D22	3 - D22	4 - D22	3 - D22
下 端 筋	4 - D22	3 - D22	4 - D22	3 - D22	3 - D22
スターラップ	□-D10 @200		□-D10 @175		□-D10 @175

地中小梁リスト S=1/40

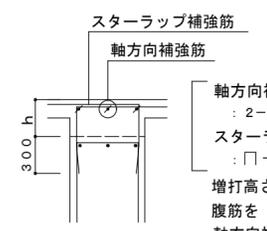
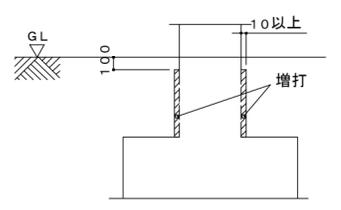
特記外 ・腹筋 2-D10 ・巾止メ筋 D10 @1,000 ・地中梁天端 GL-100

符 号	FB 1		FB 2	FCG 1
	両端	中央	全断面	全断面
位 置				
断 面				
上 端 筋	3 - D19	2 - D19	3 - D16	4 - D19
下 端 筋	3 - D19	3 - D19	3 - D16	3 - D19
スターラップ	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200

使用材料	
鉄 筋	D10 ~ D16 : SD295A
	D19 ~ D25 : SD345

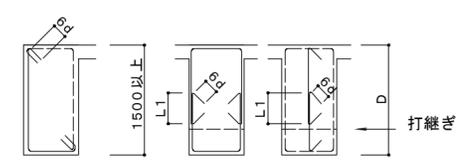
特記事項 ※地中梁・地中小梁共通

- 巾止筋 D10-@1,000 以内とする。
- 土に接する部分の柱は増打すること。
- スラブと地中梁にレベル差がある場合は増打処理をする。

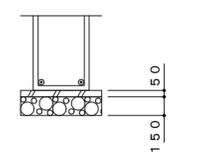


軸方向補強筋
: 2-D16以上、@300 以内
スターラップ補強筋
: □-D10-@200
増打高さh が 350 以上の場合は
腹筋を D13 で @350 以内に配置する
軸方向補強筋は梁・柱に 30d 以上定着する。

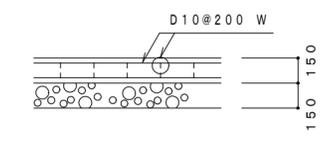
- 地中梁も原則として 一般形状の場合によるが、梁せいの大きい場合は下記の配筋も可とする。
D=1,500 以上又は打ち継ぎの有る場合



- 捨コンクリート φ 50
砕石 φ 50



- 土間・コン・ク・リ・ー・ト



特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号
		図名	縮 尺	製 図	S-8
		基礎詳細図, 地中梁リスト	1/40, 50		

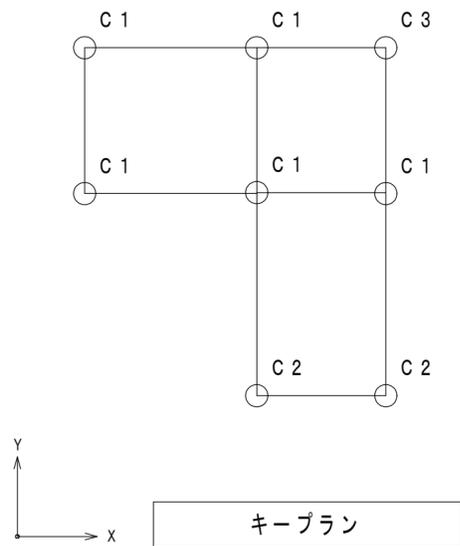
柱リスト $S=1/40$

・仕口内HOOPは下階HOOPと同径同ピッチとする
・柱HOOPはスパイラルフープ又は溶接フープとする

2 F	符号	C 1	C 2	C 3
	断面			
主筋		12 - D22	10 - D22	10 - D22
フープ		□ - D13 @100	□ - D13 @100	□ - D13 @100
1 F	符号	C 1	C 2	C 3
	断面			
主筋		12 - D22	10 - D22	10 - D22
フープ		□ - D13 @100	□ - D13 @100	□ - D13 @100

大梁リスト $S=1/40$ 特記外 ・腹筋 2-D10 ・巾止メ筋 D10 @1,000

R F	符号	G 1		G 1 1		G 1 2	
	位置	両端	中央	両端	中央	両端	中央
断面							
上端筋		4 - D22	2 - D22	4 - D22	2 - D22	5 - D22	3 - D22
下端筋		3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22
スターラップ		□ - D10 @200		□ - D10 @175		□ - D10 @175	
2 F	断面						
	上端筋	4 - D22	3 - D22	4 - D22	3 - D22	5 - D22	3 - D22
下端筋	3 - D22	4 - D22	3 - D22	4 - D22	3 - D22	5 - D22	
スターラップ		□ - D10 @200		□ - D10 @175		□ - D10 @175	



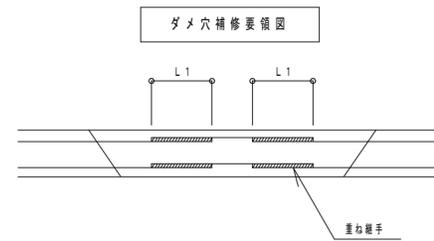
特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 S - 9
		図名 柱リスト, 大梁リスト	縮 尺 1 / 4 0	製 図	

スラブリスト

符号	t 版厚	位置	短辺 (主筋)			長辺 (配力筋)			配筋 タイプ	備考
			中央		隅部 (C) (D)	中央		隅部 (A) (D)		
			端部 (A)	中央 (B)		端部 (C)	中央 (B)			
S 1	150	上端筋	D10 D13 @ 200	同左	同左	D10 D13 @ 250	同左	同左	B モチアミ	
		下端筋	D10 @ 200	同左	同左	D10 @ 250	同左	同左		
S 2	150	上端筋	D10 D13 @ 200	同左	同左	D10 D13 @ 200	同左	同左	B モチアミ	
		下端筋	D10 @ 200	同左	同左	D10 @ 200	同左	同左		
S 11	180	上端筋	D13 @ 200	同左	同左	D13 @ 200	同左	同左	B	
		下端筋	D10 D13 @ 200	同左	同左	D10 D13 @ 200	同左	同左	モチアミ	
F S 1	200	上端筋	D13 @ 200	同左	同左	D13 @ 200	同左	同左	B	
		下端筋	D13 @ 200	同左	同左	D13 @ 200	同左	同左	モチアミ	

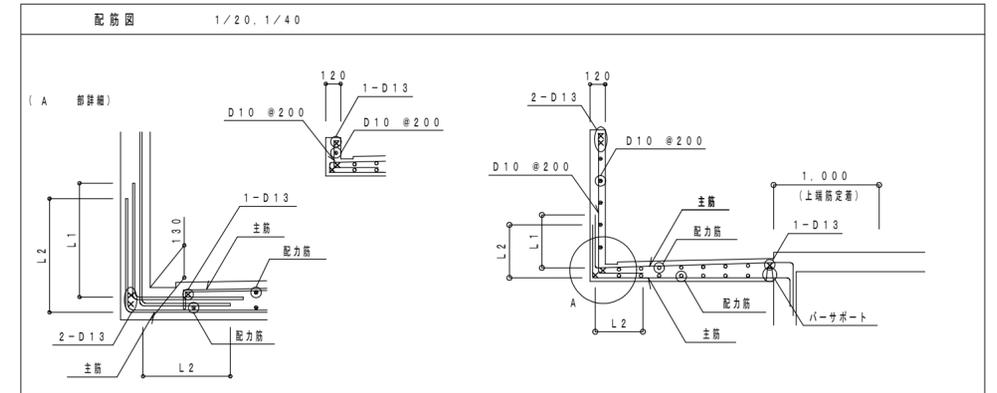
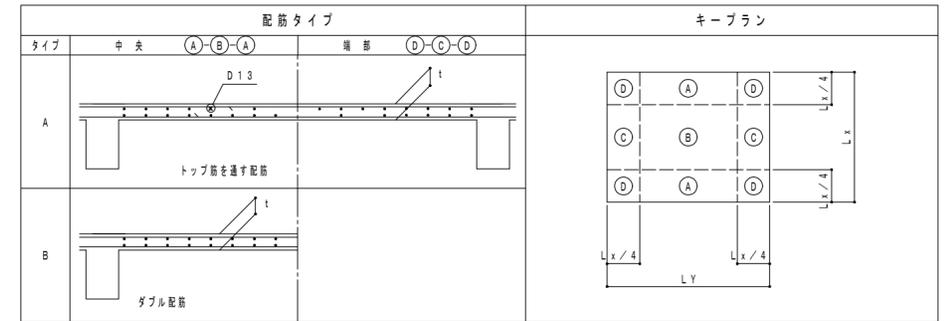
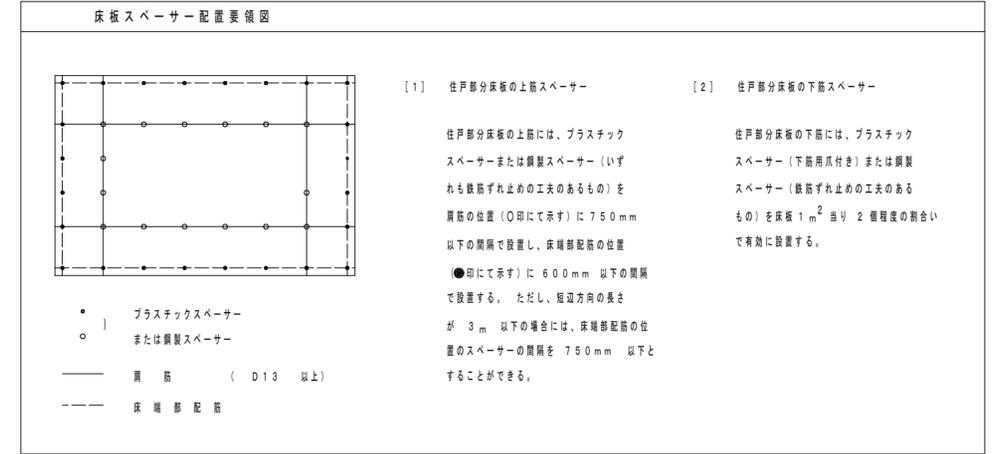
片持スラブリスト

符号	版・厚		位置	主筋	配力筋	L X	備考
	元端	先端					
C S 1	180	150	上端筋	D13 @ 100	D10 @ 250	< 1.500	
			下端筋	D10 @ 200	D10 @ 250		

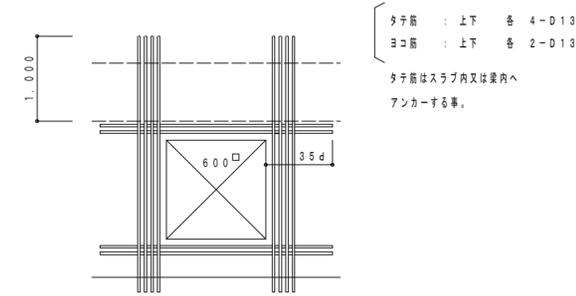


小梁リスト 1 / 40

符号	B 1		B 2 (CG1)	WB 1	WB 2
	端部	中央	全断面	全断面	全断面
断面					
b x D	300 x 550		300 x 550	180 x 500	180 x 1800
上端筋	3-D19	2-D19	(4) 3-D16 (D19)	3-D16	3-D16
下端筋	2-D19	3-D19	3-D16 (D19)	3-D16	3-D16
スターラップ	□ - D10 - @200		□ - D10 - @200	□ - D10 - @200	□ - D10 - @200
腹筋	—		—	—	10-D10

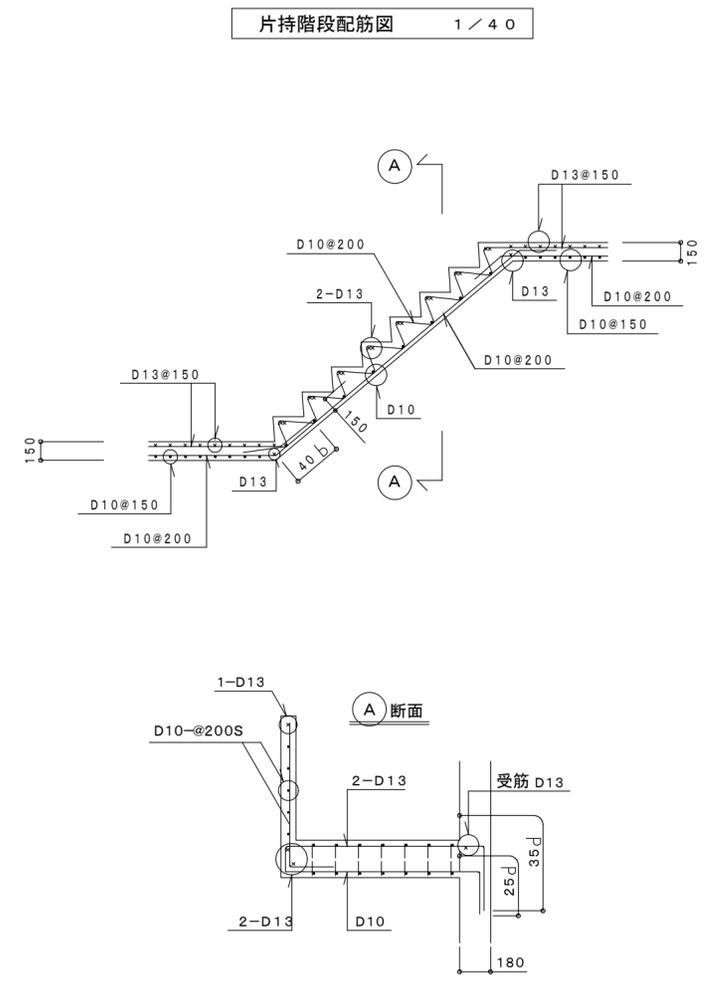
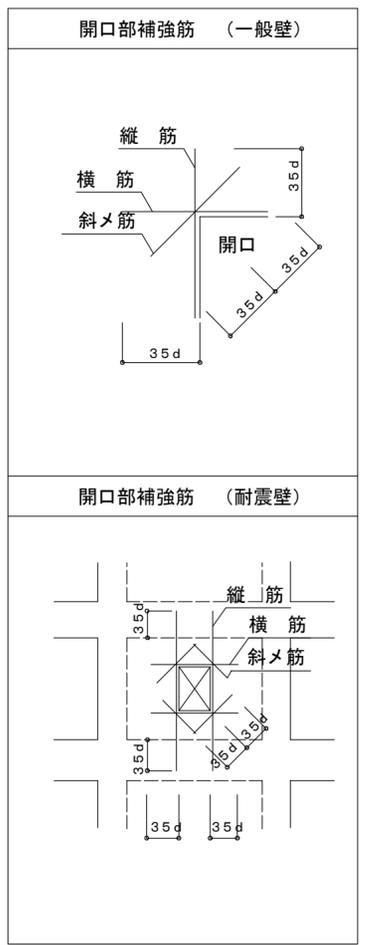


避難ハッチ開口補強要領

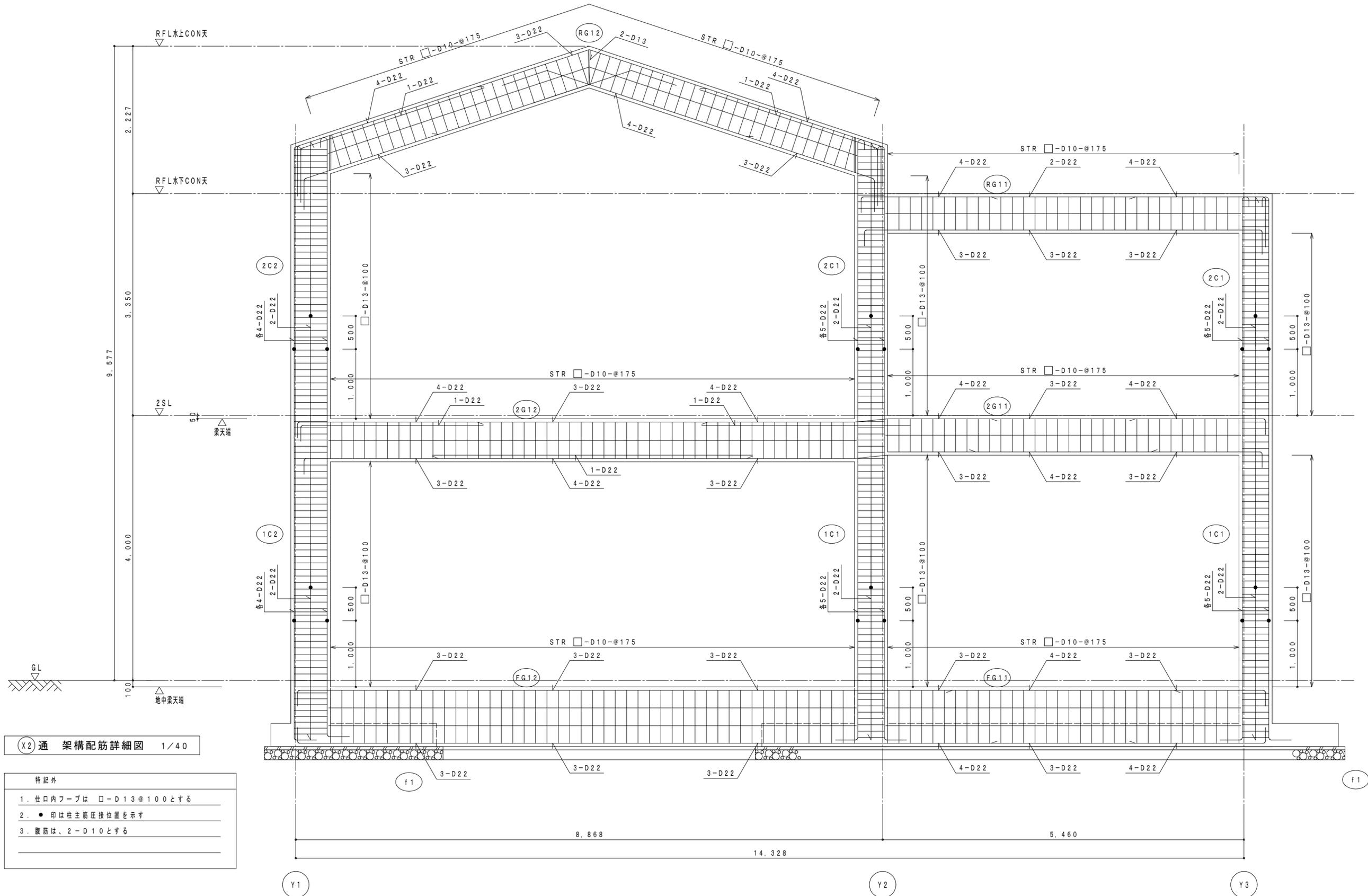


特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 S-10
		図名 スラブリスト, 小梁リスト	縮 尺 1/40	製 図	

壁リスト		1 : 4 0			
注記 1. 巾止筋 D10-@1 000 以内とする。 2. 壁がコンクリート打放しの場合は、打増厚 2 0 とする。					
符 号	W12	W15	W18	EW15	
立断面					
縦筋	D10 @200 シングル	D10 @250 ダブルチドリ	D13 @200 ダブル	D10 @250 ダブルチドリ	
横筋	D10 @200 シングル	D10 @250 ダブルチドリ	D10 @250 ダブル	D10 @250 ダブルチドリ	
開口補強筋	縦	2-D13	2-D13	4-D13	4-D13
	横	2-D13	2-D13	4-D13	4-D13
	斜メ	1-D13	1-D13	2-D13	2-D13



特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号 S - 1 1
		図名 壁リスト	縮 尺 1/40	製 図	



(X2) 通 架構配筋詳細図 1/40

- 特記外
1. 仕口内フープは □-D13@100とする
 2. ●印は柱主筋圧接位置を示す
 3. 腹筋は、2-D10とする

特記事項	設計者 玉井 正博	件名	年月日	検 図	図面番号
		図名	縮 尺	製 図	S-12
		架構配筋図	1/40		